

江戸川区分譲マンション管理組合アンケート

集計

【詳細版】

平成 28 年 4 月

江戸川区都市開発部住宅課

分譲マンション管理組合向けアンケート 集計【詳細版】

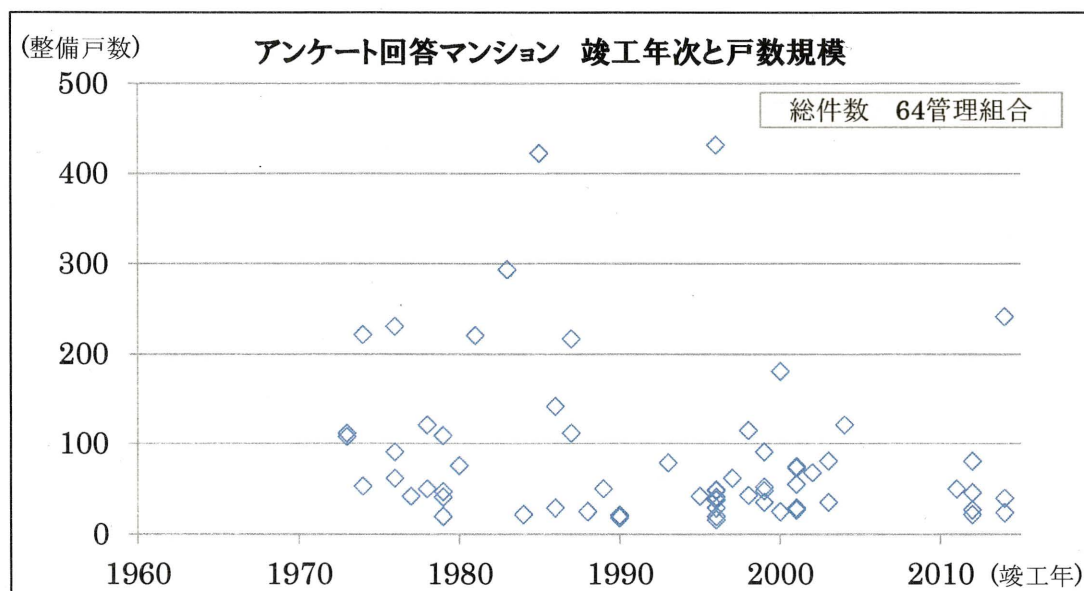
調査照会：H27.9(マンション通信 51号) …照会数：824 管理組合

集 計：H28.2 …有効回答数：64 管理組合

回 収 率：7.8% …(64/824)

このたびは、13 項目(A～M)・50 設問に及ぶアンケートに対して、御協力をいただき、誠にありがとうございました。このたび、詳細の集計が完了しましたので、御回答のあった 64 管理組合の皆様へ結果を御案内いたします。

当集計は、今後の本区のマンション施策を構築するうえで活用させていただきます。



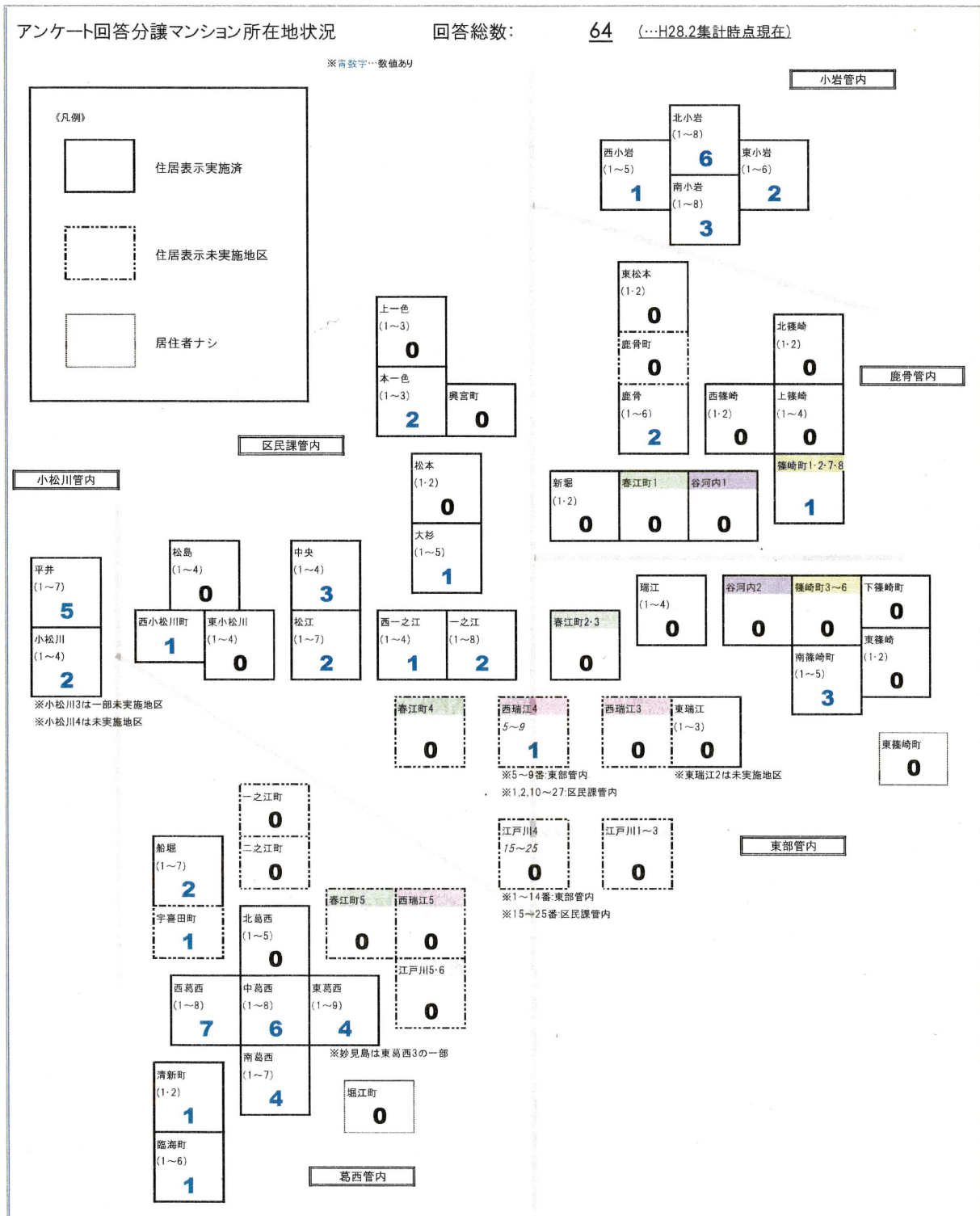
以下、統計処理を行うに当たり、上図の回収状況を踏まえ、竣工時期及び戸数規模に応じたグループを組みました。当詳細版では、このグループ区分による分析を行っています。

戸数 築年	2～ 24 戸	25～ 49 戸	50～ 74 戸	75～ 99 戸	100～ 199 戸	200～ 500 戸	計
2010～2015 年	2	3	1	1	0	1	8
2000～2009 年	0	4	4	2	2	0	12
1990～1999 年	3	9	3	2	1	1	19
1980～1989 年	1	3	1	1	3	4	13
1970～1979 年	1	2	3	1	3	2	12
計	7	21	12	7	9	8	64

回答総数 64 の最頻帯(ボリュームゾーン)は、年代別が 1990 年代、戸数別が 25～49 戸となっています。

※ なお、総数について分析を行った概要版は、3/1 発信のマンション通信 53 号に同封しています。

(参考) 回答のあったマンションの地域別件数



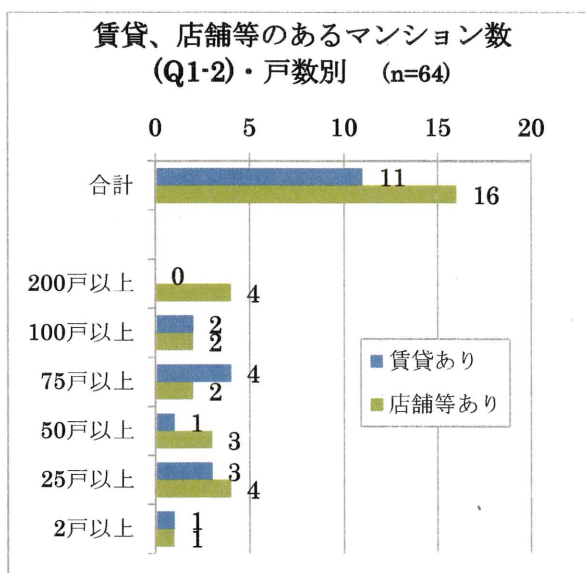
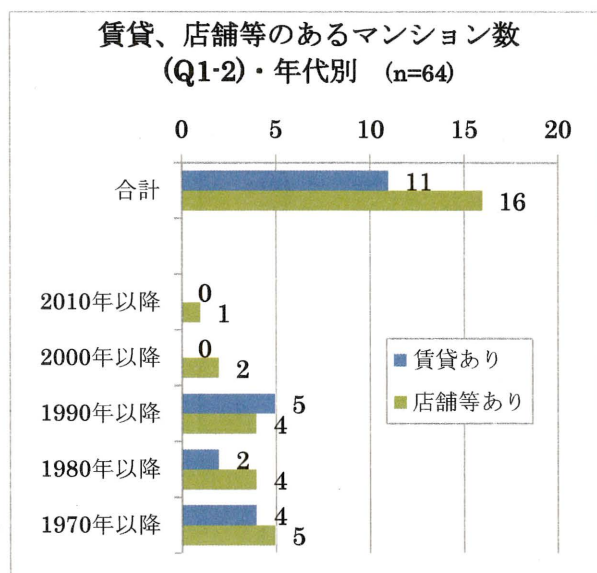
(上図は、全区を事務所管内別・町別に分割した略地図です。)

項目B 建物の概要・設備について

問1 建物の概要について

築年次と戸数の関係は1頁目のとおりです。築年、戸数規模ともに幅広いマンションから回答がありました。当設問では多岐にわたる項目を伺いましたが、以下、テーマを絞って集計結果を報告します。

〈賃貸、店舗などがあるマンションの数〉



回答では、2000年以降のマンションに賃貸、店舗はありませんでした。

〈住戸の床面積（最大・最小）〉

住戸床面積の状況(Q1-3)・全件			
最大住戸の床面積	有効回答数	52 ※	最小住戸の床面積
	第1位	231.0 m ²	
	第2位	134.9 m ²	
	第3位	128.2 m ²	
	第4位	106.3 m ²	
	第5位	99.9 m ²	
	⋮	⋮	
	第52位	40.0 m ²	
	平均値	87.5 m ²	
	中央値	84.3 m ²	
最小住戸の床面積	有効回答数	52 ※	
	第1位	21.3 m ²	
	第2位	32.7 m ²	
	第3位	33.0 m ²	
	第4位	35.0 m ²	
	第5位	36.0 m ²	
	⋮	⋮	
	第52位	74.0 m ²	
	平均値	54.7 m ²	
	中央値	57.3 m ²	

※一部、具体の面積についての回答の無いマンションがありました。

回答では、マンションの居室面積の幅は21.3～231.0 m²となりました。

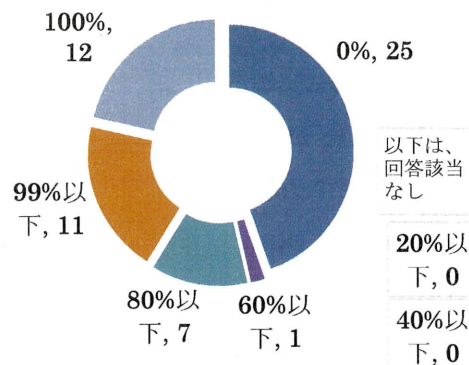
〈機械式駐車場の整備状況〉

有効回答のマンション(56)の半数以上(31)に、機械式駐車場の設置がありました。

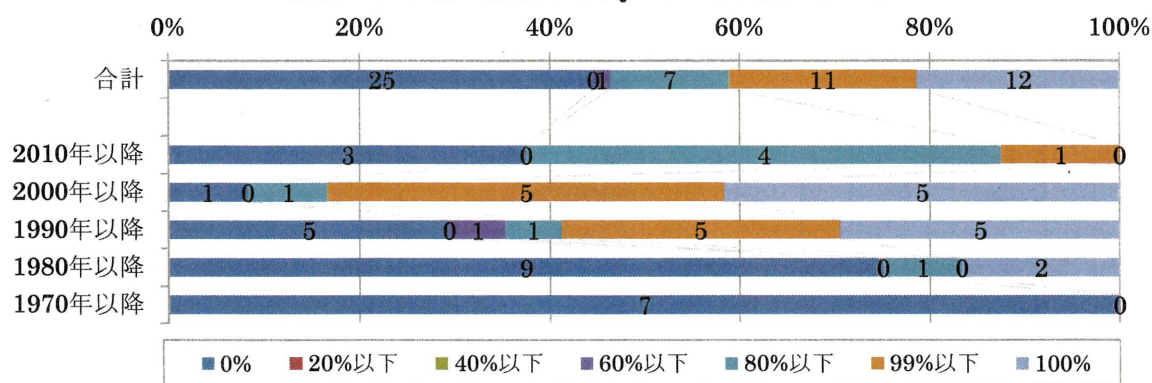
また、機械式駐車場の設置がある場合、全駐車台数の半数以上が充てられています。

戸数別では 50 戸前後のマンション、年代別では 2000 年前後のマンションを中心に設置が見られました。

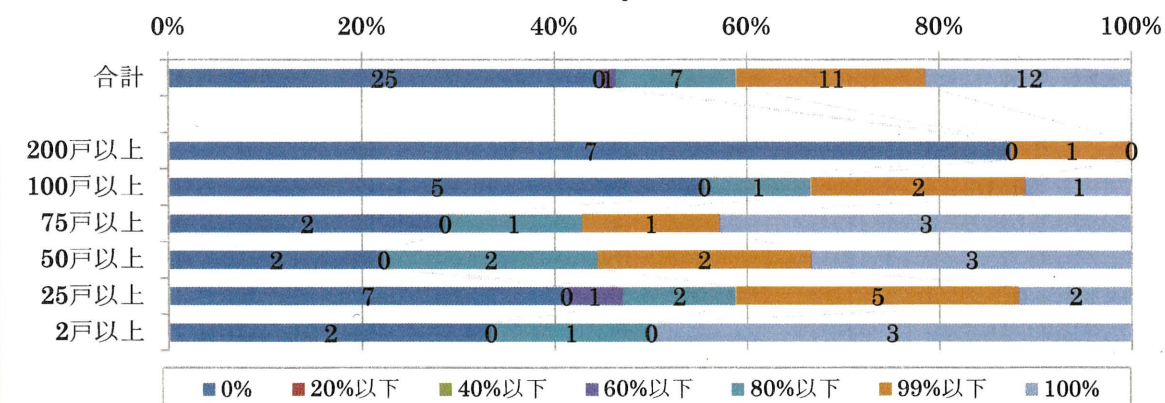
機械式駐車場の構成比率(Q1-3)・
総数 (n=56)



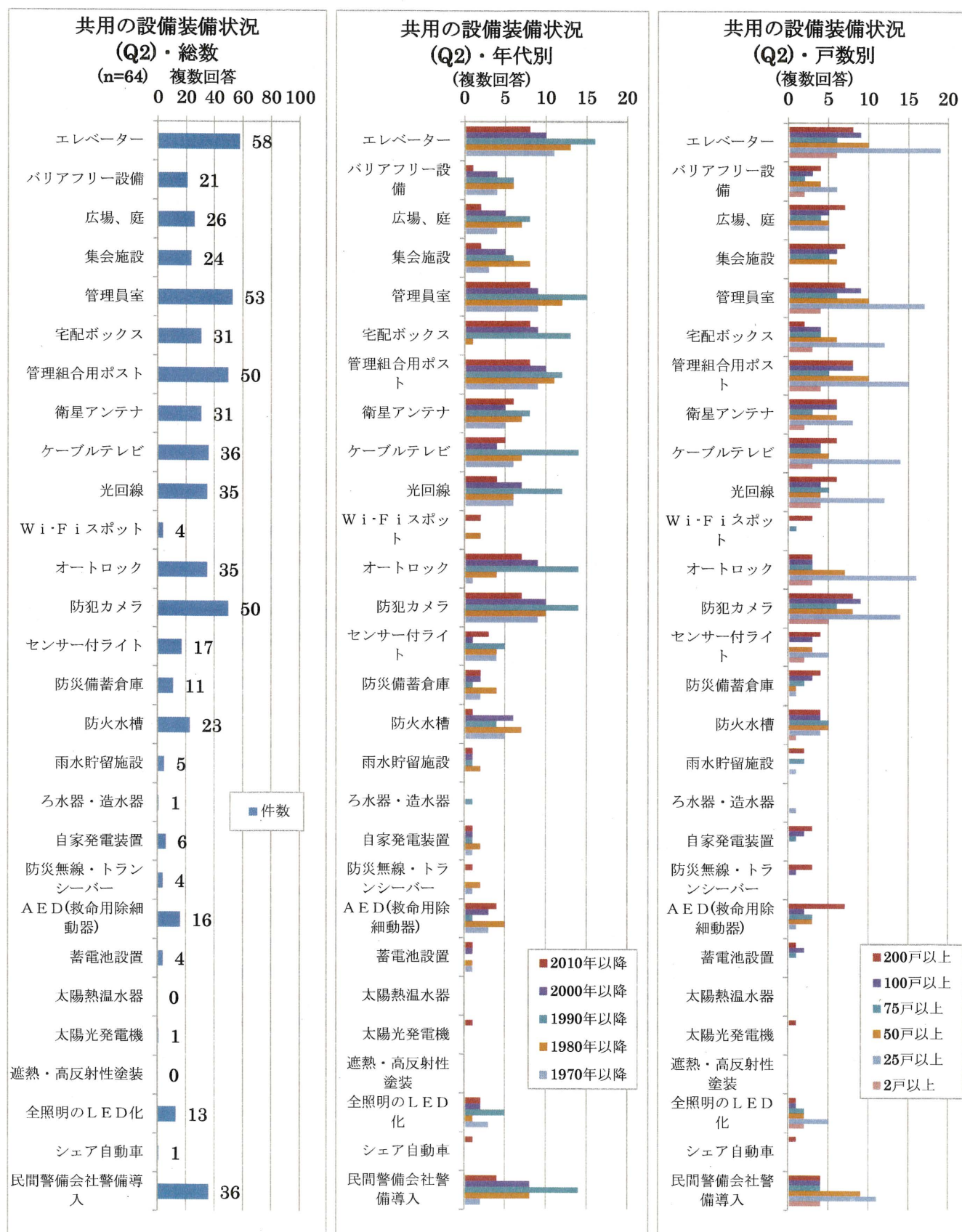
機械式駐車場の構成比率(Q1-3)・年代別 (n=56)



機械式駐車場の構成比率(Q1-3)・戸数別 (n=56)

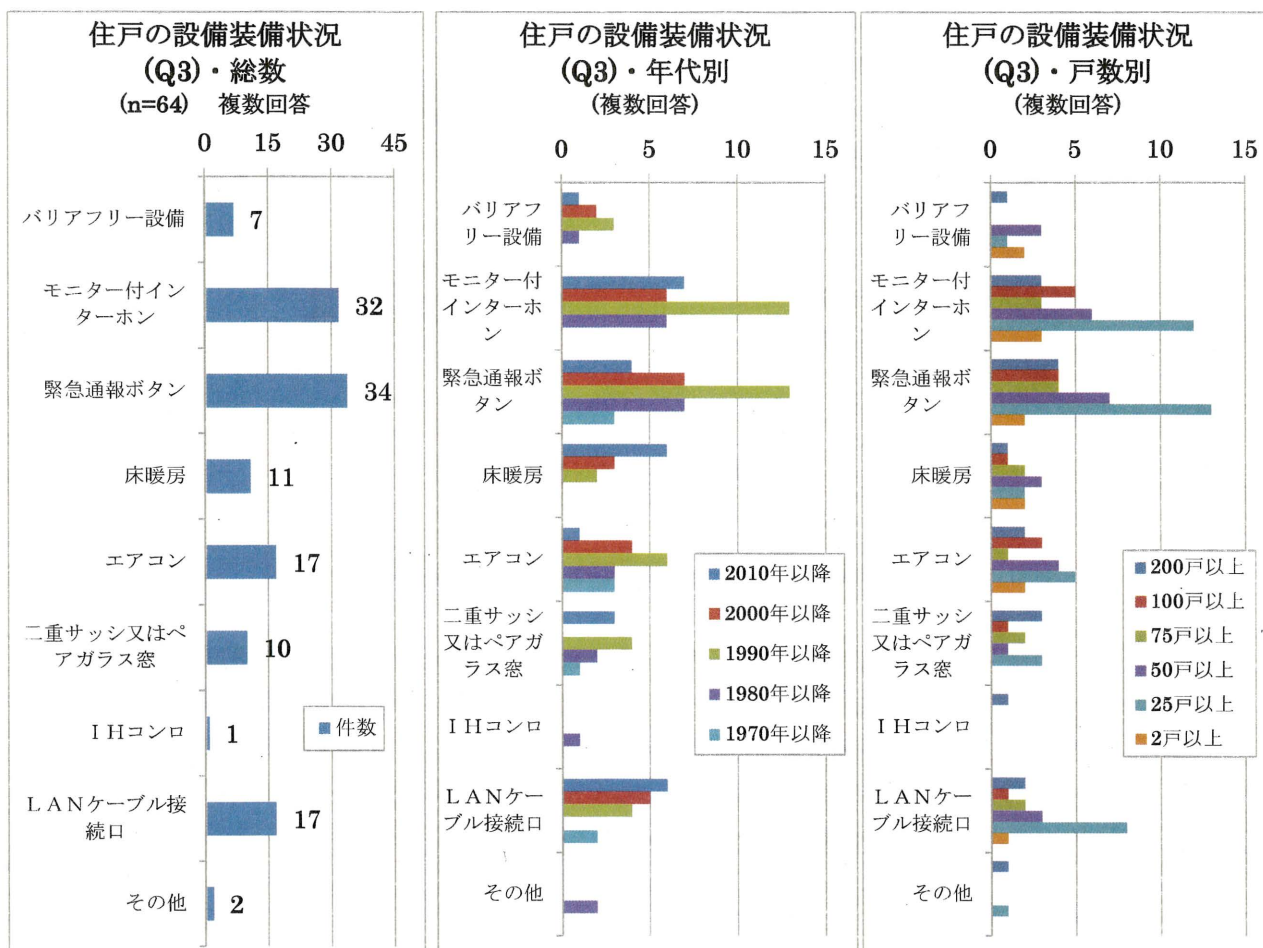


問 2 共用の設備等について



防犯カメラ、オートロックといった防犯設備に加え、民間警備会社による警備を導入するマンションが多くありました。また、戸数規模の大きいマンションでは、備蓄倉庫や自家発電装置といった防災機能や、AEDやシェア自動車などの導入が進んでいるようです。

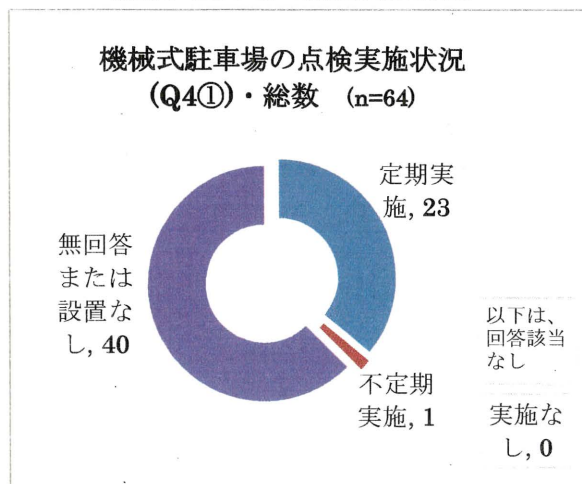
問3 共用の設備等について



多くのマンションに緊急通報ボタンが備わっています。また、新しいマンションほどLANケーブル接続口が備えられているようです。

問4 機械式駐車場の点検等について

〈機械式駐車場の点検実施状況〉



機械式駐車場の点検実施状況(Q4①)・定期実施有の内訳 (n=23)

	1ヵ月毎	2ヵ月毎	3ヵ月毎	4ヵ月毎	5ヵ月毎	6ヵ月毎	計
2010年以降	1		2			1	4
2000年以降			6				6
1990年以降	3	3	4	1		1	12
1980年以降	1						1
1970年以降							0
計	5	3	12	1	0	2	23

機械式駐車場の定期点検を行っているという回答のあったマンションでは、点検間隔は3ヵ月毎に行うケースが多くありました。

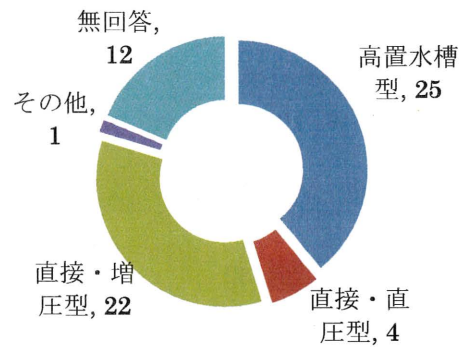
問5 給水方式について

有効回答のマンション(52)において、高置型と直圧型は概ね半分ずつに分かれました。

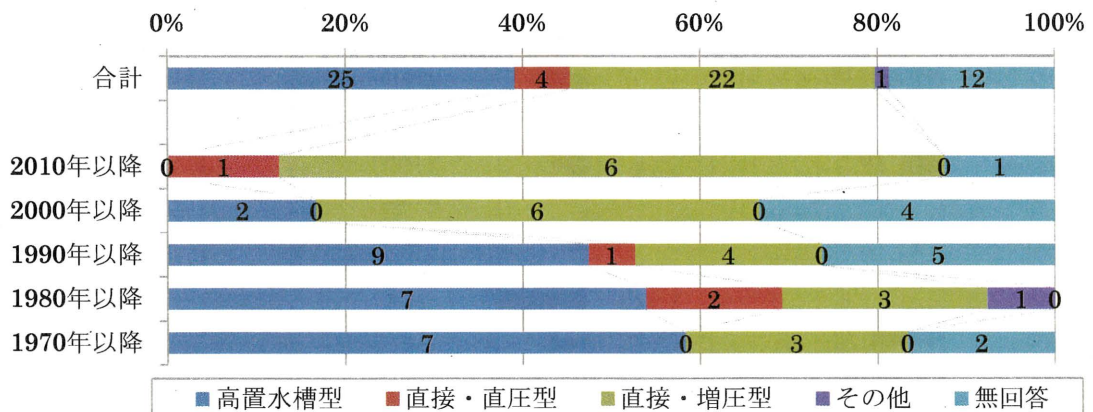
高置水槽型については、建築年次が古いほど、または戸数規模が大きいほど、多く使用されています。

また、直接直圧型は25～50戸規模のマンションに見受けられました。

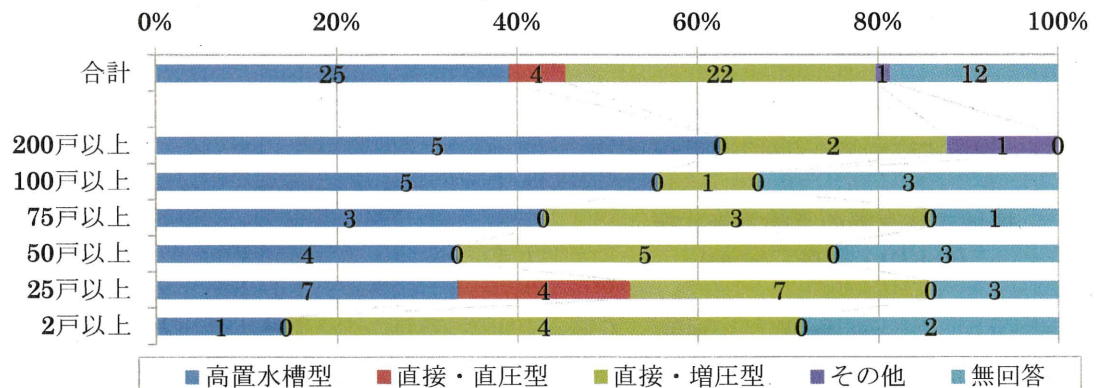
給水方式(Q5)・総数 (n=64)



給水方式(Q5)・年代別 (n=64)



給水方式(Q5)・戸数別 (n=64)

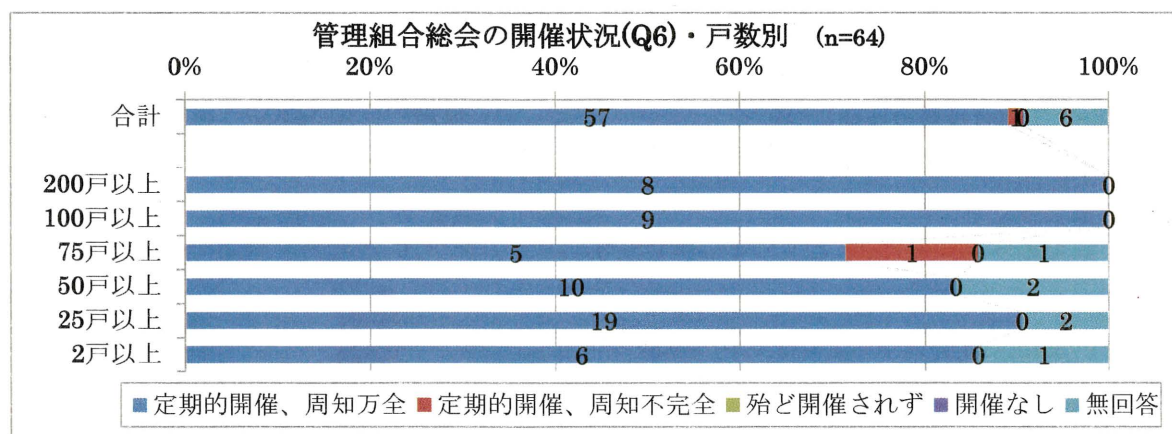
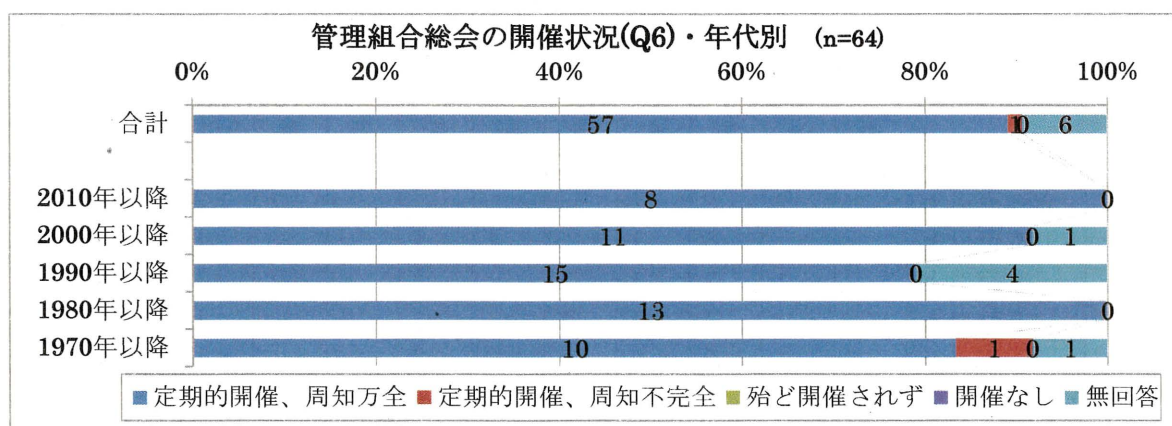
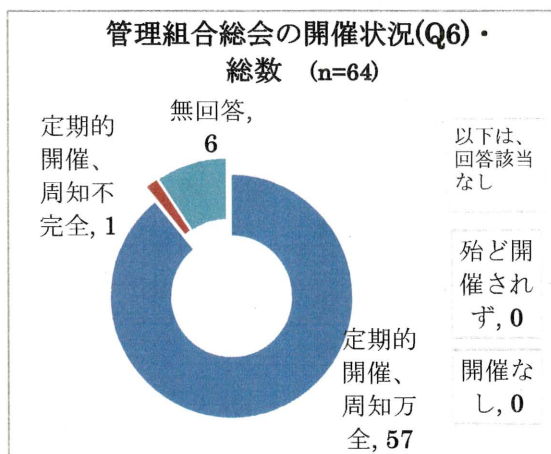


項目C 管理組合について

問6 管理組合の通常総会の開催状況について

回答のあったマンションの約9割で
通常総会の定期的開催が行われています。

戸数規模別では、100戸以上のマンション
で高くなっています。

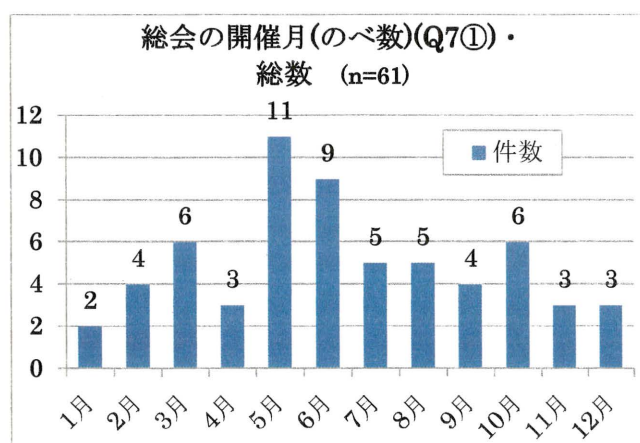


問7 ①通常総会の開催月について

総会の定期開催を行っているマンション(57)から回答がありました。

一部のマンションでは年間に複数回開催していました。

開催時期は、5月が最も多く、1月が最も少ない結果となりました。



問 7 ②通常総会の出席率について

総会の出席率は、20%、30%台という回答が多くありました。

通常総会の出席率(Q7②)・年代別 (n=64)

	10%未満	20%未満	30%未満	40%未満	50%未満	60%未満	70%未満	80%未満	90%未満	100%以下	無回答	計
2010 年以降			1	3		1	1	2				8
2000 年以降	1		3	2	2	1				1	2	12
1990 年以降		1	4	6		1	1	1			5	19
1980 年以降		1	2	2		2	1		2	3		13
1970 年以降		1	4			1	2	1		2	1	12
計	1	3	14	13	2	6	5	4	2	6	8	64

通常総会の出席率(Q7②)・戸数別 (n=64)

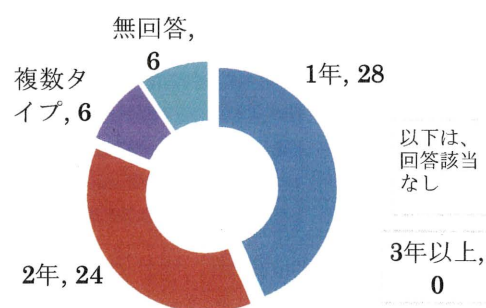
	10%未満	20%未満	30%未満	40%未満	50%未満	60%未満	70%未満	80%未満	90%未満	100%以下	無回答	計
200 戸以上		2	2	1					1	2		8
100 戸以上			5	1		1	1			1		9
75 戸以上		1	1	1			1		1	1	1	7
50 戸以上			4	1	1			2		1	3	12
25 戸以上	1		2	7	1	3	3			1	3	21
2 戸以上				2		2		2			1	7
計	1	3	14	13	2	6	5	4	2	6	8	64

問 8 ①組合役員の任期について

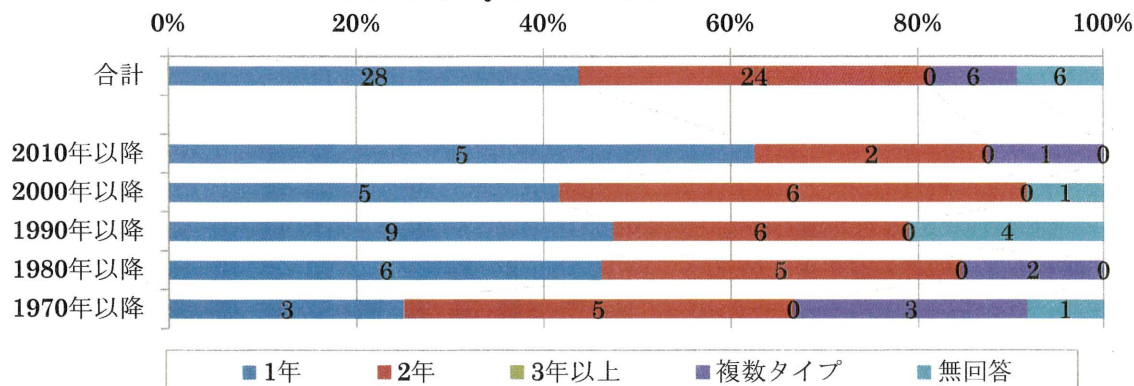
役員任期について、1 年とするマンションが最も多くありました。

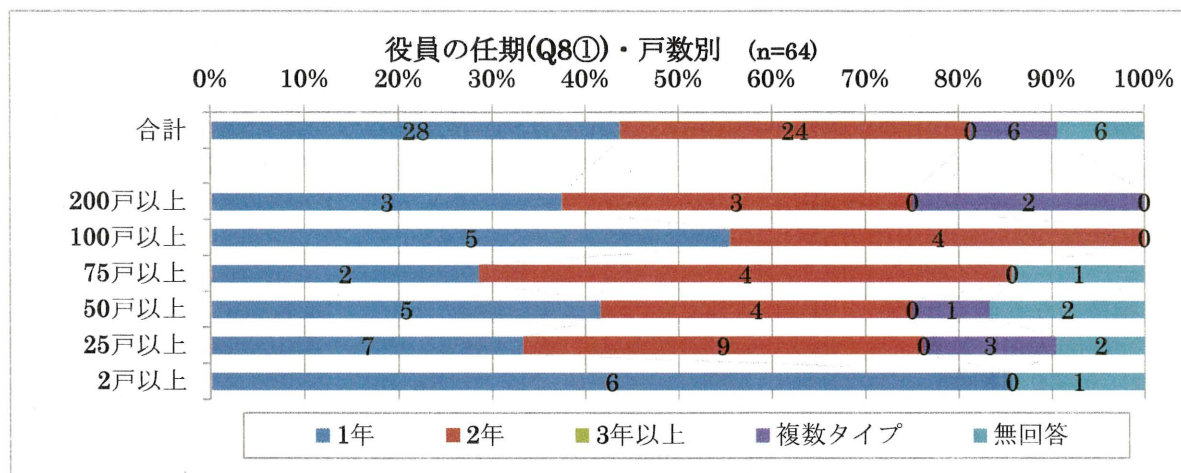
任期を 2 年とするマンションも一定数ありましたが、2010 年以降のマンションでは少なく、また、24 戸以下のマンションでは該当ありませんでした。

役員任期(Q8①)・総数 (n=64)



役員任期(Q8①)・年代別 (n=64)



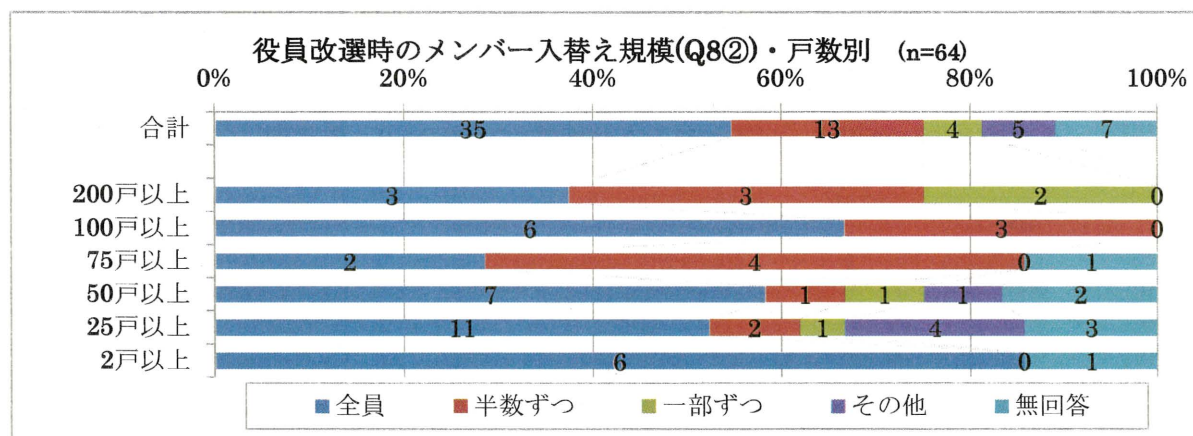
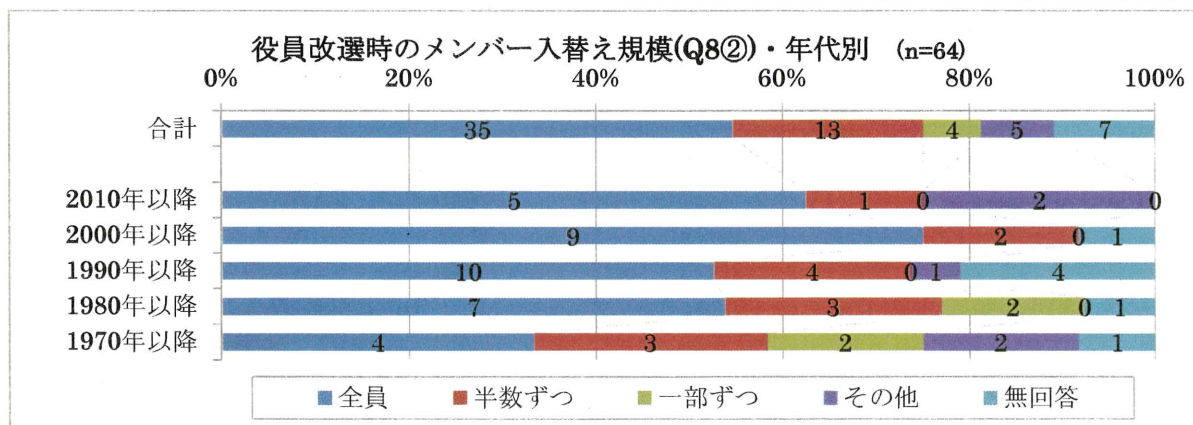
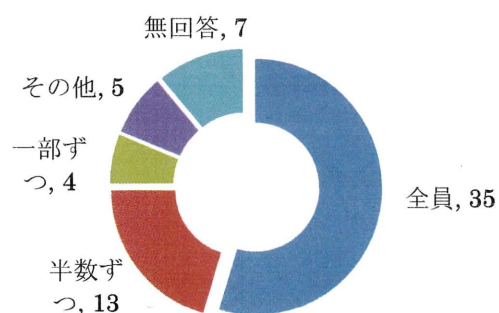


問 8 ①組合役員の改選時における入替え規模について

回答のあったマンションの過半数で、全員一斉に役員が入れ替えられています。

他方、1970・80年代のマンションや200戸以上のマンションでは、部分的な入替えも行われているようです。

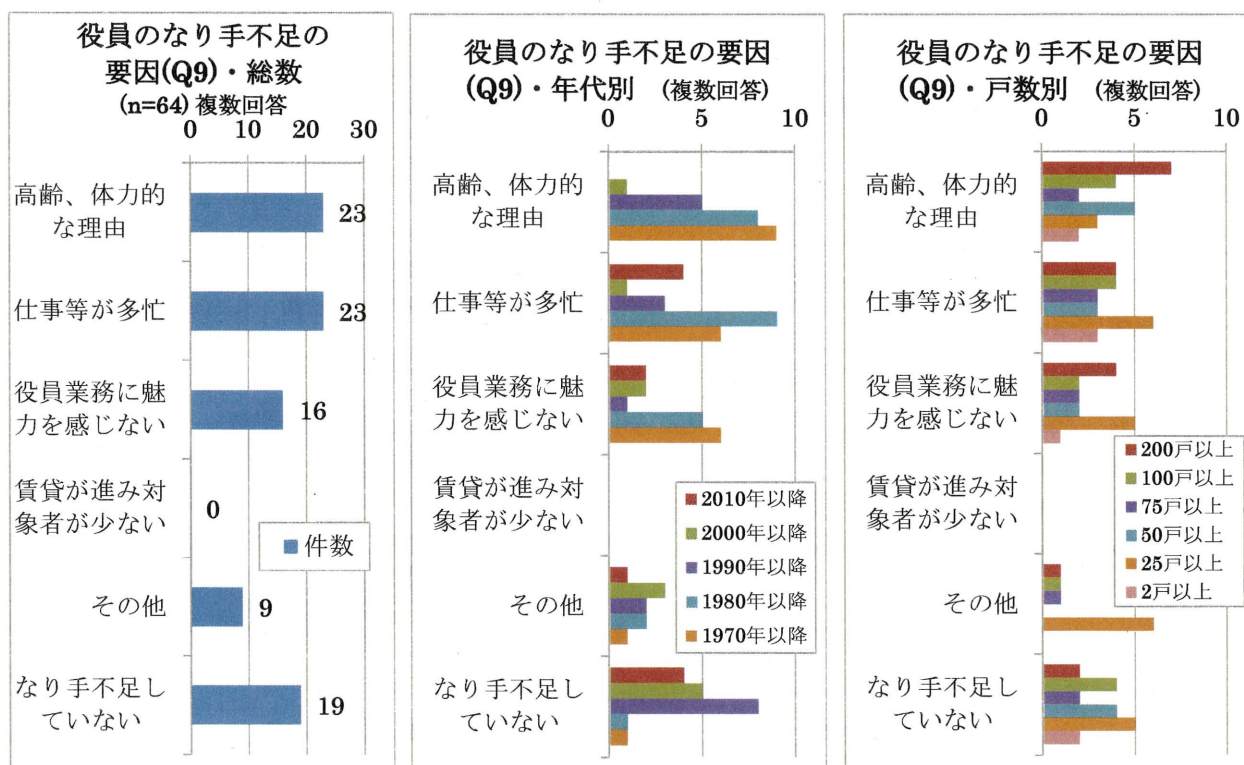
役員改選時のメンバー入替え規模 (Q8②)・総数 (n=64)



問 9 組合役員のなり手不足について

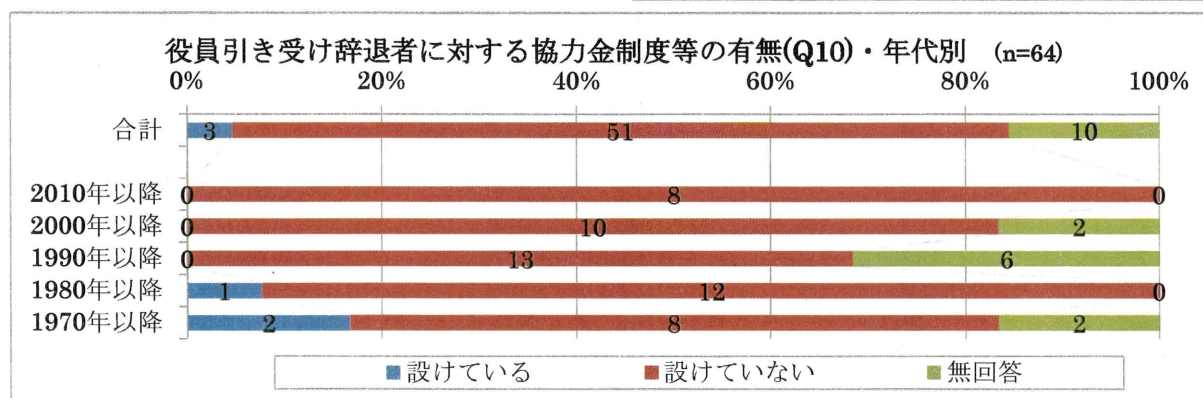
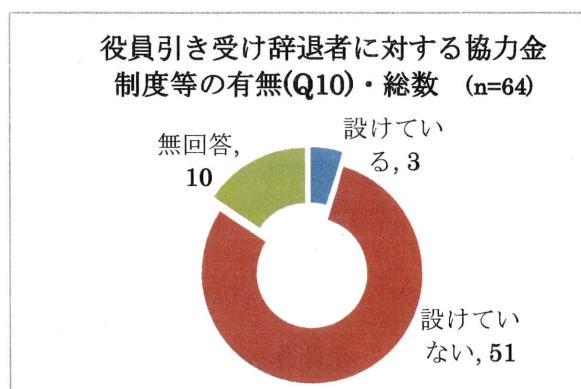
役員のなり手不足の理由は、高齢・体力、仕事多忙に同数の意見がありました。なお、高齢・体力的理由については、建築が古いマンションほど多く理由に挙げられていました。他方、なり手不足を感じていないマンションも一定数(19)あり、1990年代以降～最近のマンションが多くを占めています。

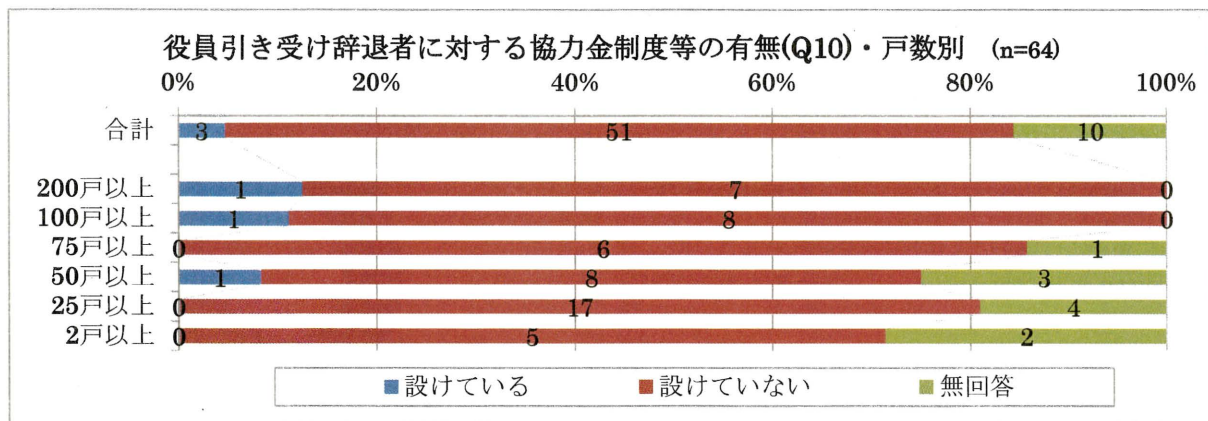
また、その他理由と回答した9件のうち5件は、輪番制を理由としていました。



問 10 組合役員回避者に対する管理費の上乗せ等について

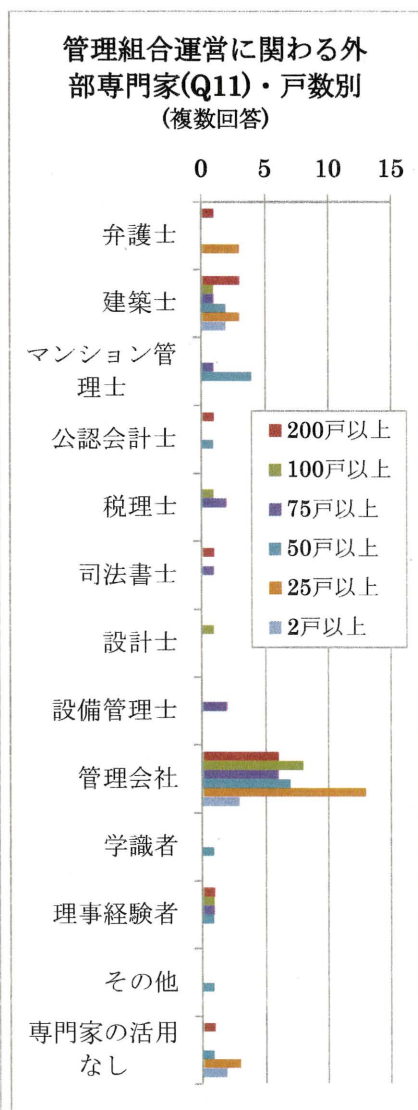
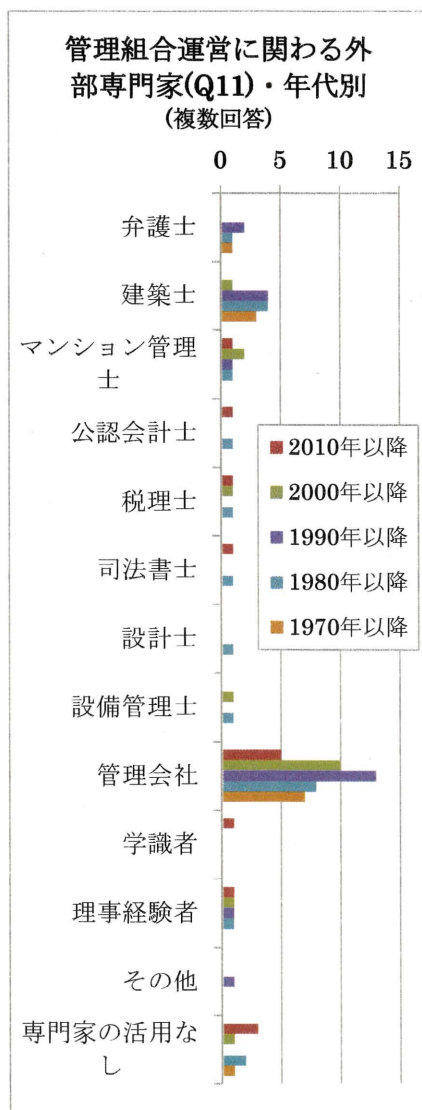
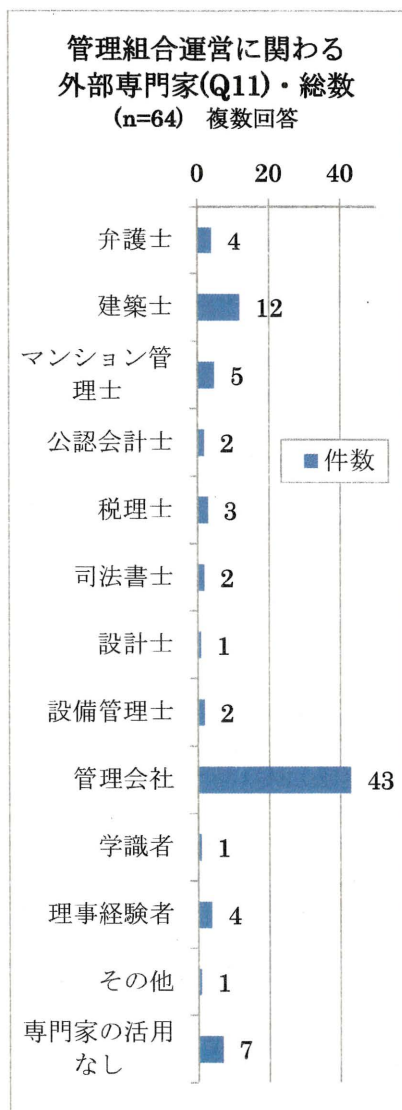
管理費の上乗せは、3つのマンションで行われていました。





問 11 組合管理運営に係る外部専門家の活用について

組合運営に係る外部専門家との連携先は、管理会社が 43 件と圧倒的に多く、次いで建築士(12)、マンション管理士(5)が続きます。建築士の関与は建築の古いマンションに多く、マンション管理士の関与は比較的小規模のマンションに多くなっています。

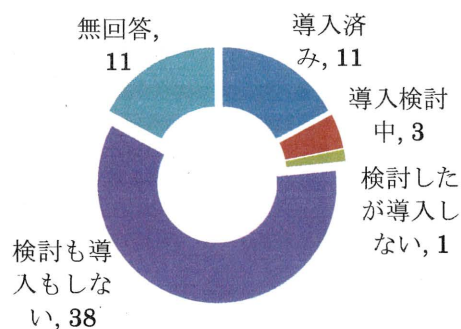


問 12 組合管理運営に係る第三者管理方式の導入状況について

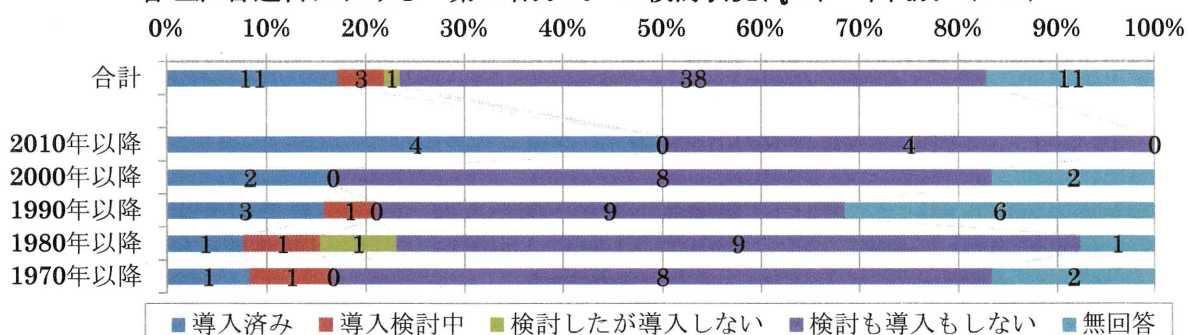
回答全体(64)の 1/4 程度(15)のマンションに、導入または検討が見られました。

導入済みのマンションは、建築年代及び戸数規模を問わず存在しており、中でも2010年代以降のマンションに多くあります。

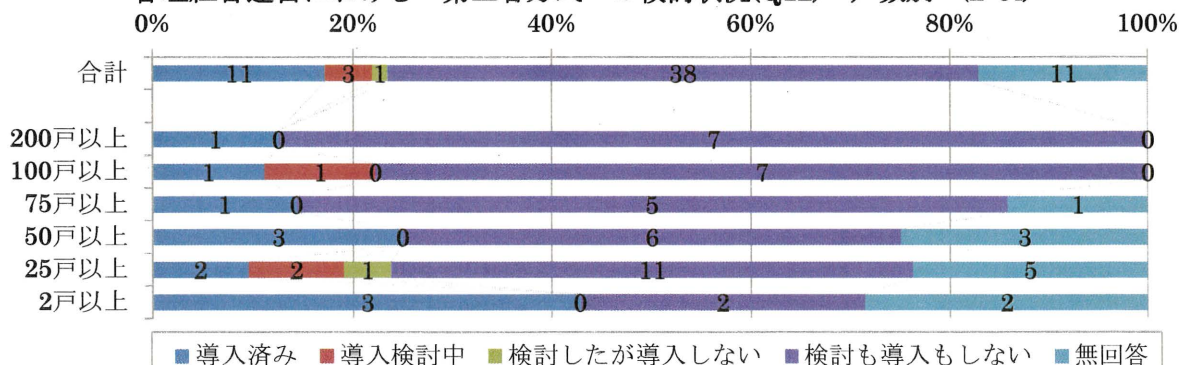
管理組合運営における“第三者方式”の検討状況(Q12)・総数 (n=64)



管理組合運営における“第三者方式”の検討状況(Q12)・年代別 (n=64)



管理組合運営における“第三者方式”の検討状況(Q12)・戸数別 (n=64)



項目D 管理規約等について

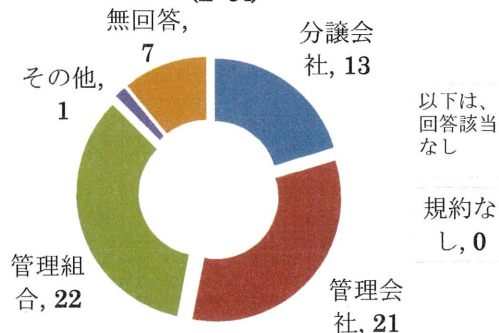
問 13 管理規約の作成元について

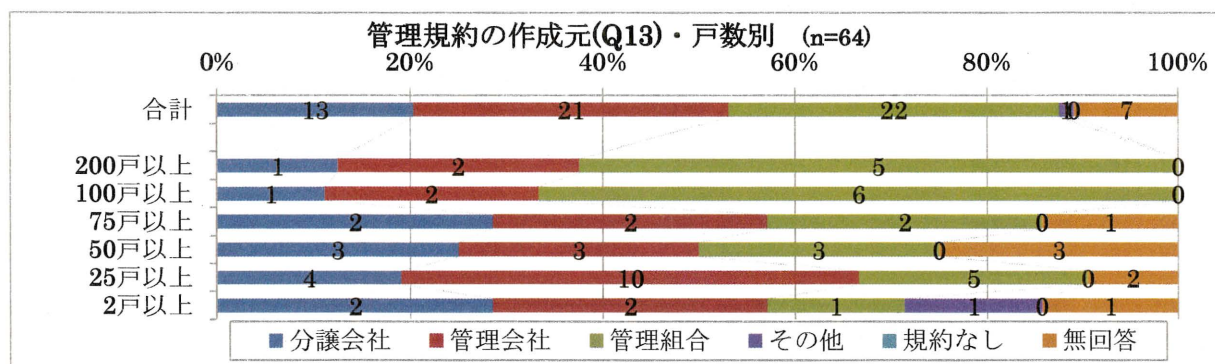
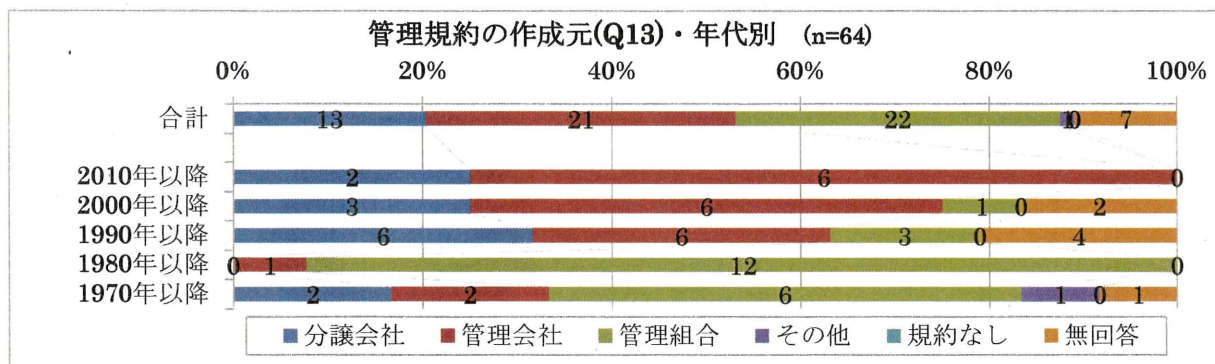
マンション管理規約の作成元は、管理会社、管理組合が約 1/3 ずつを占めています。

これを年代別で見ると、前者は新しいマンションに、後者は比較的古いマンションに多くなっています。

1990年代以降のマンションは、過半が分譲会社または管理会社によって作成されています。

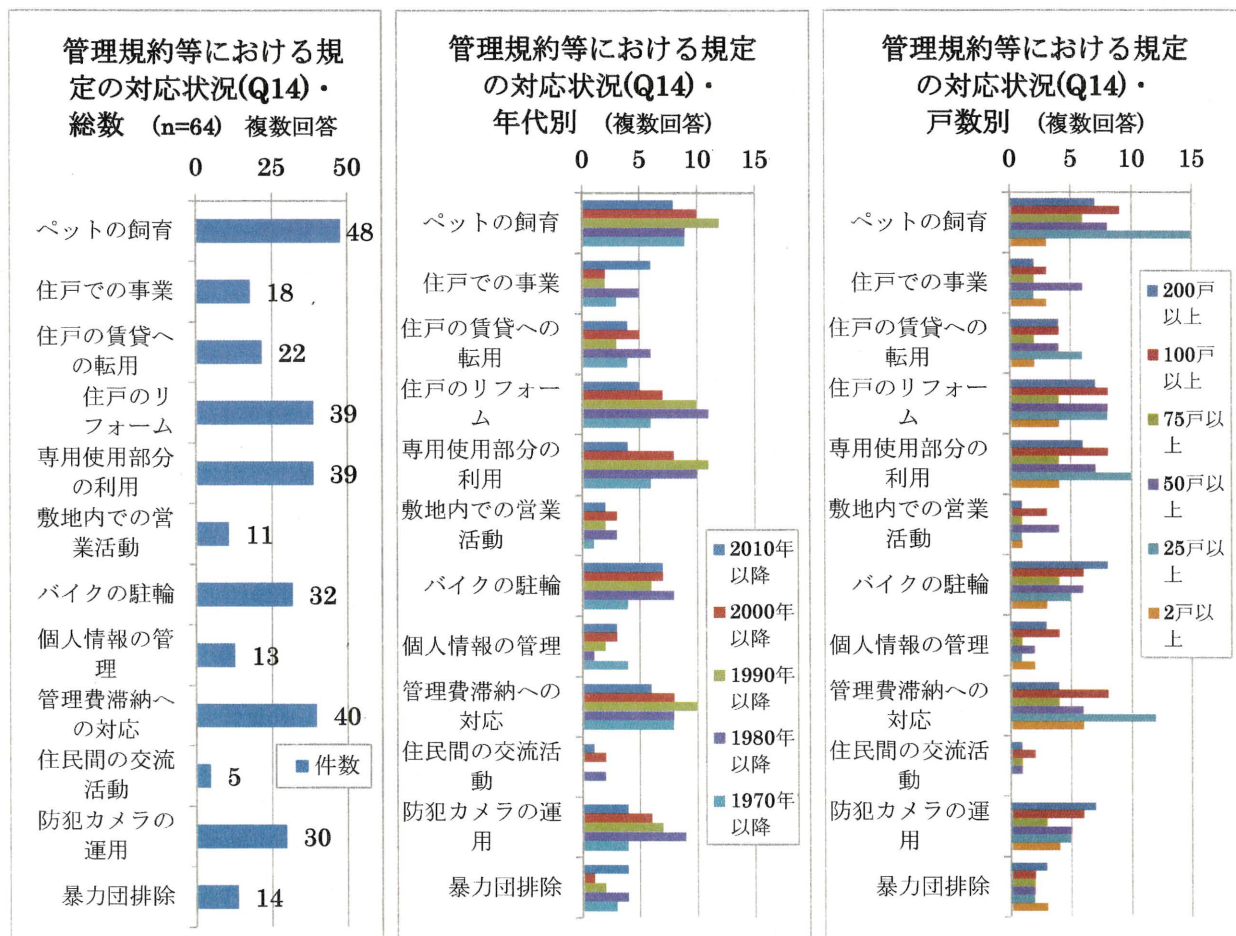
管理規約の作成元(Q13)・総数 (n=64)





問 14 管理規約または細則に定める項目について

管理規約類に、ペットの飼育、管理費滞納時の対応、及び、リフォーム等について記すマンションが多くありました。

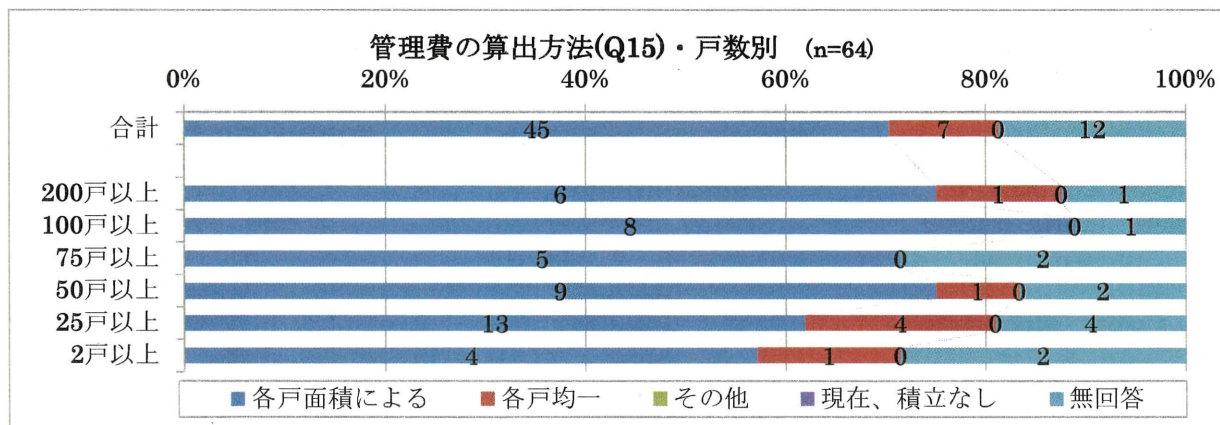
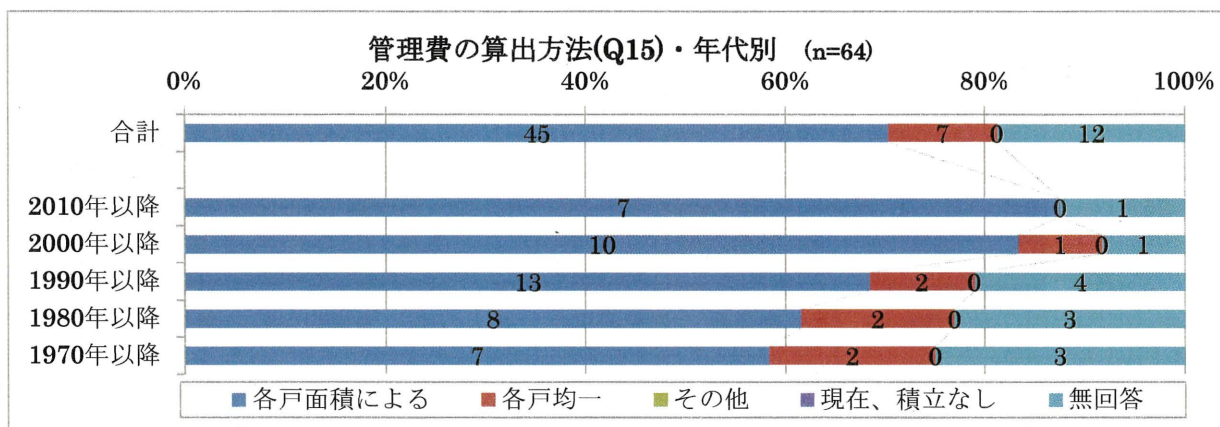
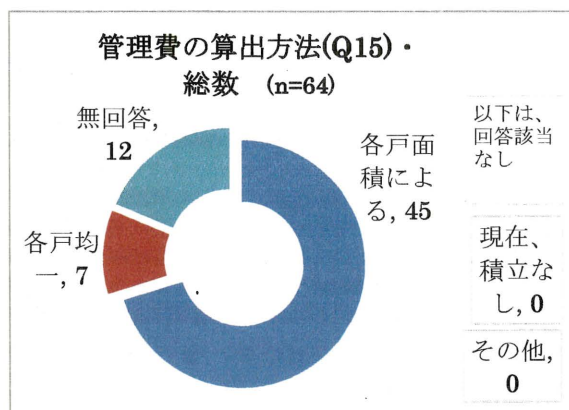


項目E 管理費・修繕費について

問 15 管理費の算出方法等について

管理費の算出は、住戸の面積に応じて決められるケースが多くありました。

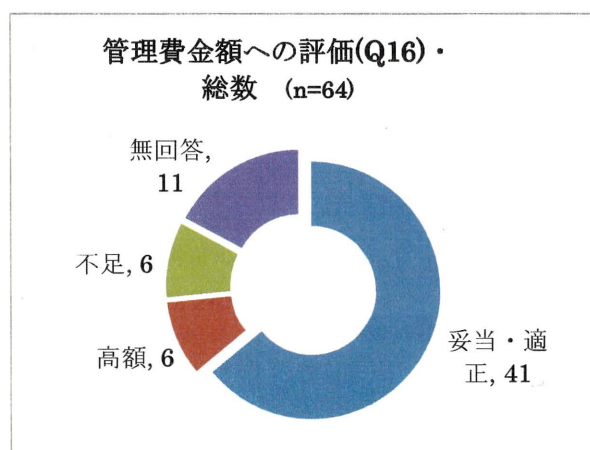
また、各戸均一のマンションも一定数存在しています。

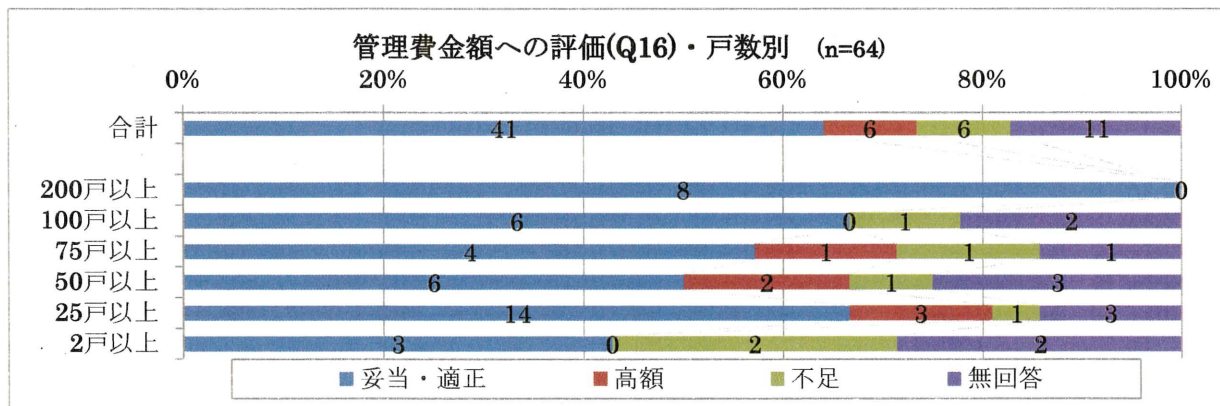
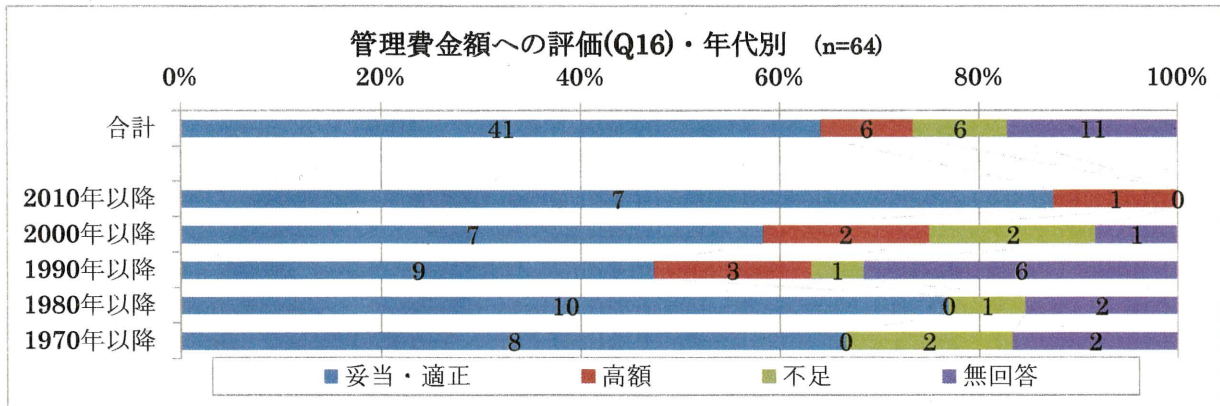


問 16 管理費の金額への評価について

管理費の金額について、現在の金額を、適正・妥当と考えるマンションが、回答全体(64)の約 2/3(41)を占めています。

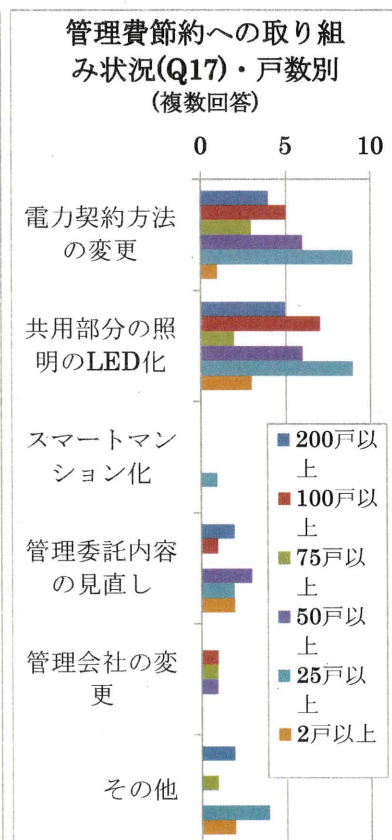
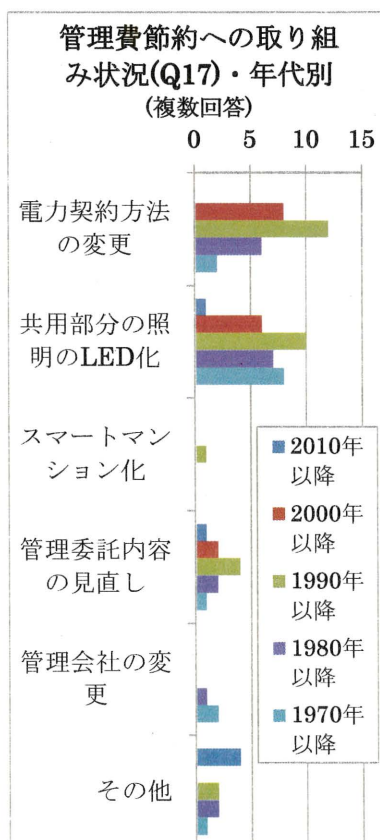
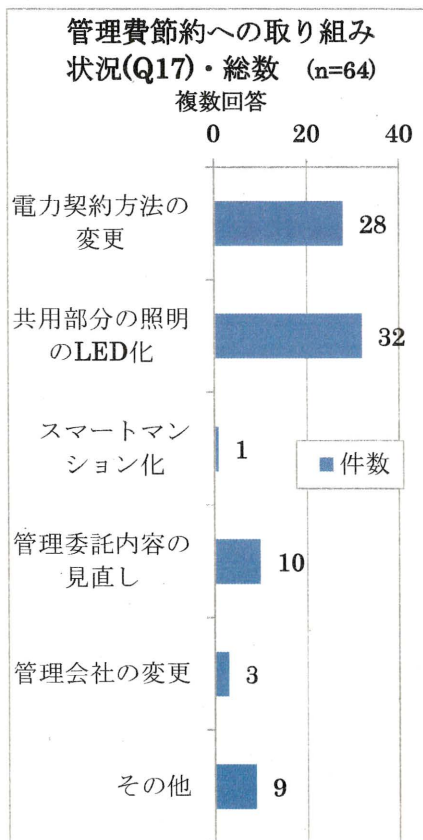
一方、2000 年以前または 200 戸未満のマンションの一部には、金額の不足を心配する向きがあります。





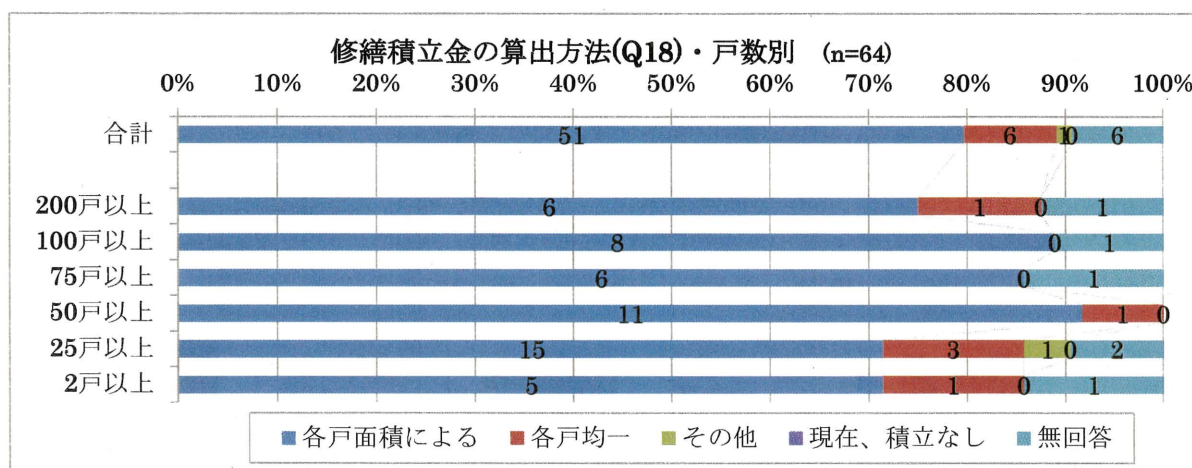
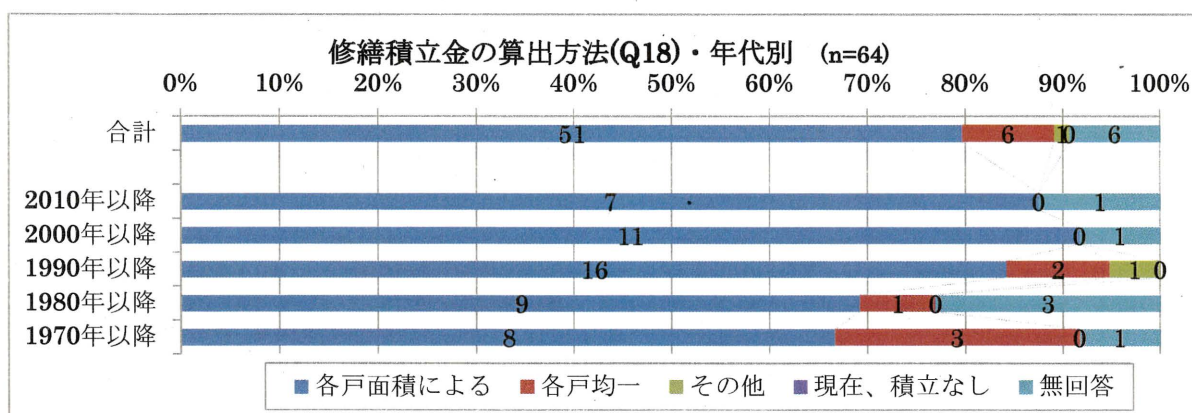
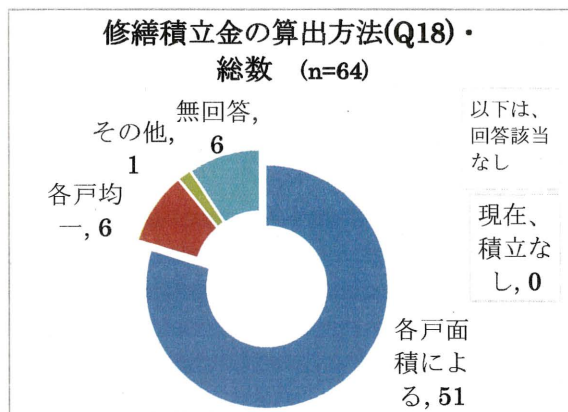
問 17 管理費節約への取り組みについて

管理費の節約策として、LED 照明の導入が多く挙がりました。



問 18 修繕積立金の算出方法等について

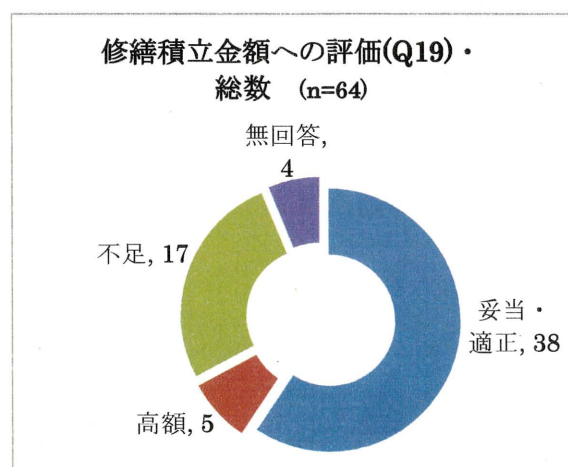
修繕積立金の算出は、管理費同様(Q15 参照)、住戸の面積に応じて決められるケースが多く、また、各戸均一のマンションも一定数存在します。

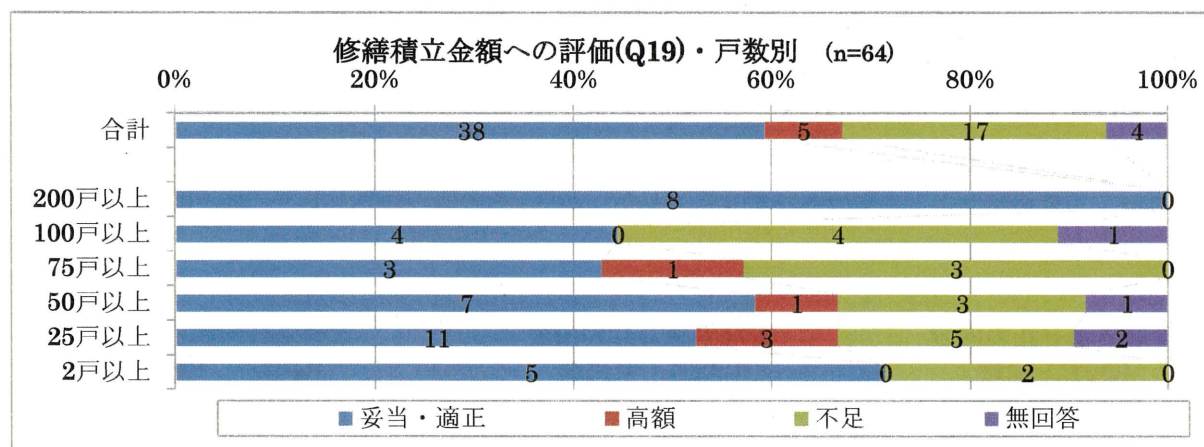
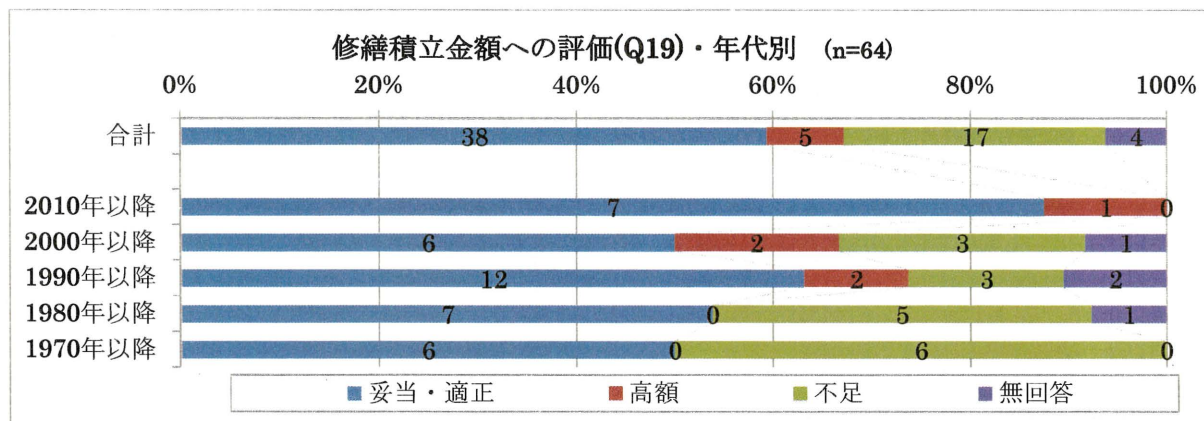


問 19 修繕積立金の金額への評価について

修繕積立金の金額について、現在の金額を、適正・妥当と考えるマンションが、回答全体(64)の約 6 割(38)を占める。しかし、これは管理費に係る金額評価(Q16 参照)よりも低いものとなっています。

他方、金額の不足を心配する向きは、管理費に係る同評価(6)と同様に、2000 年以前または 200 戸未満のマンションの一部に認められるが、規模は約 3 倍(17)となっています。

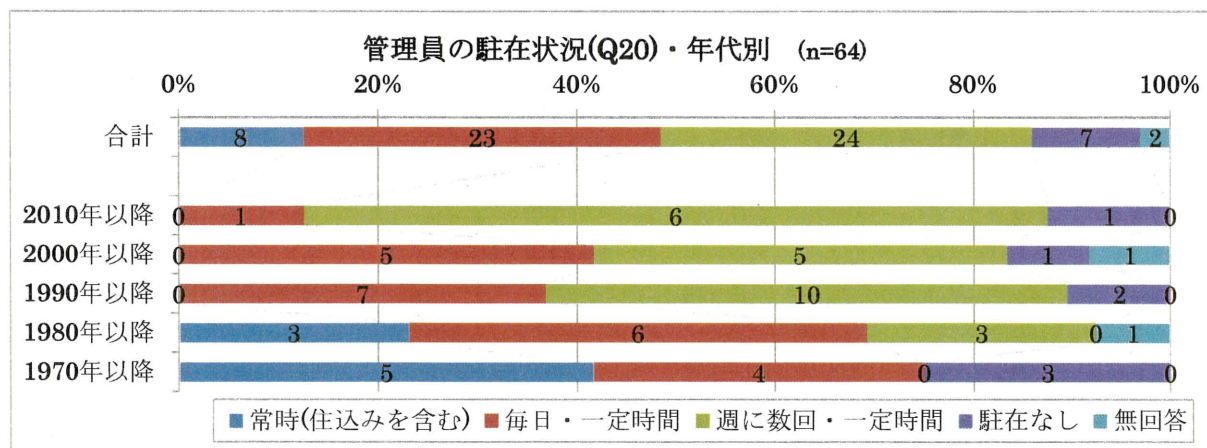
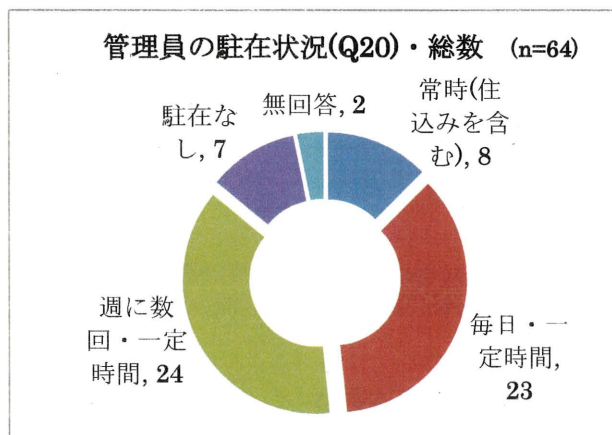


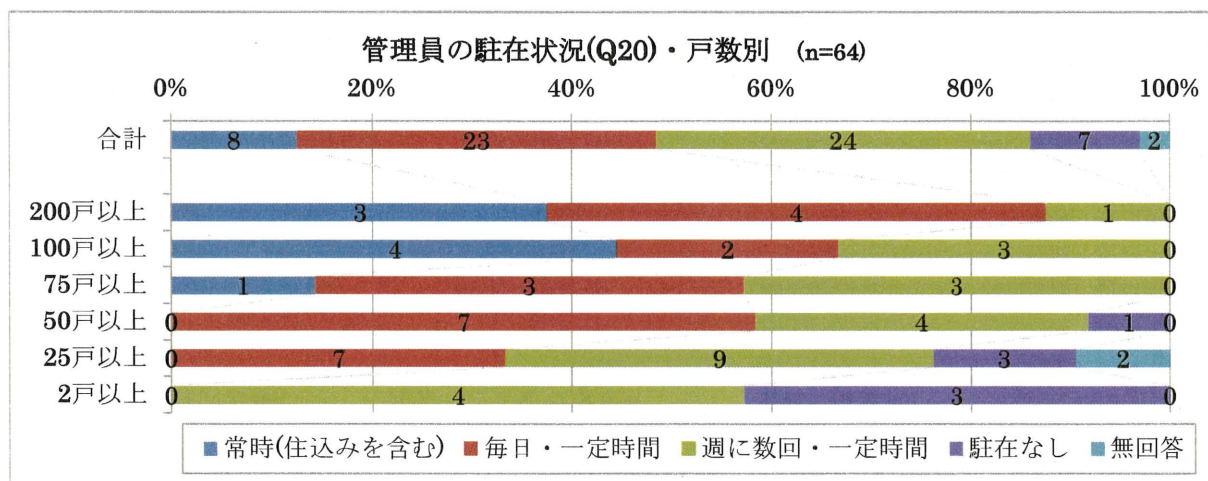


項目F 日常の管理業務について

問 20 管理員の駐在状況について

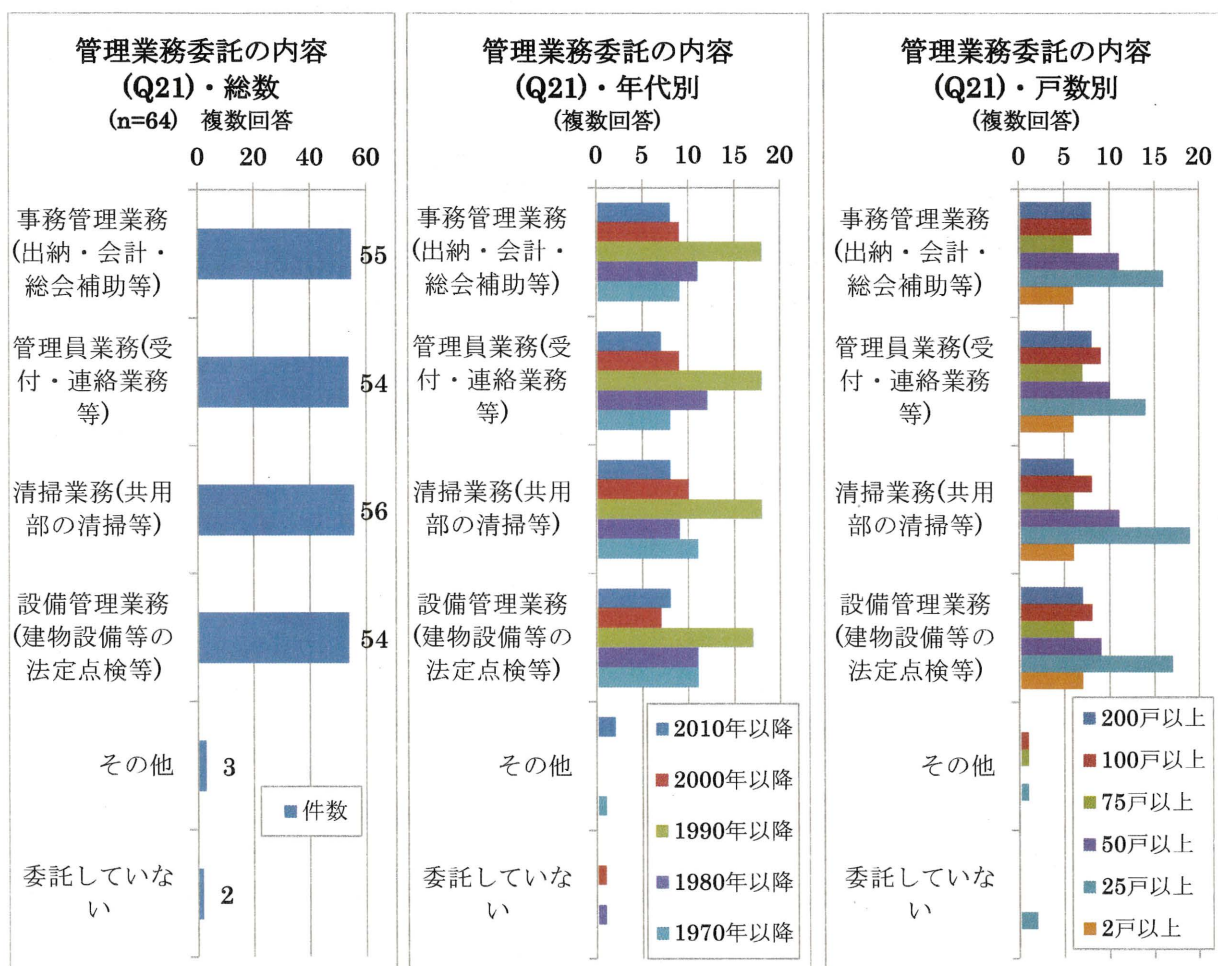
回答のあったマンションのほぼ半数に、常時または毎日管理員がいるようです。この傾向は築年数が古いほど、または戸数規模が大きいほど顕著です。





問 21 委託している管理業務について

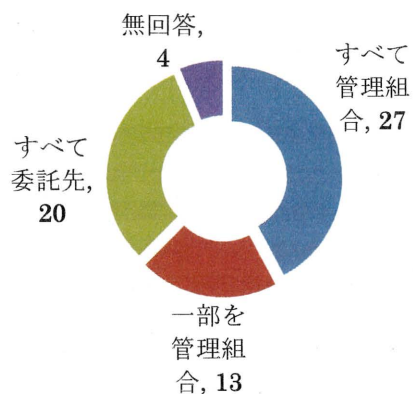
大多数のマンションが管理業務を委託しています。委託する管理項目については、建築年代、戸数規模による特徴はありませんでした。また、その他の回答として「電子掲示板」や「植栽管理」などがありました。



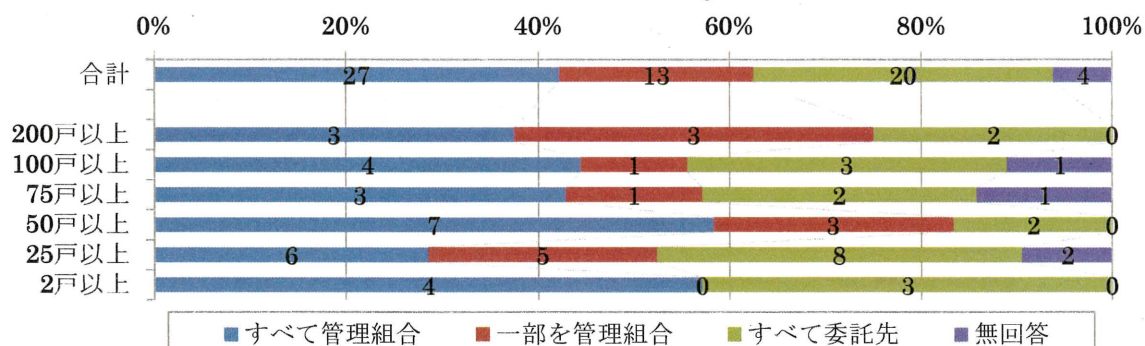
問 22 委託業務に係る、管理方法の決定者について

管理業務に係る管理方法の決定は、管理組合、委託先、及びそれら両者による場合に一定数ずつ分かれていました。また、建築年代、戸数規模による特徴はありませんでした。

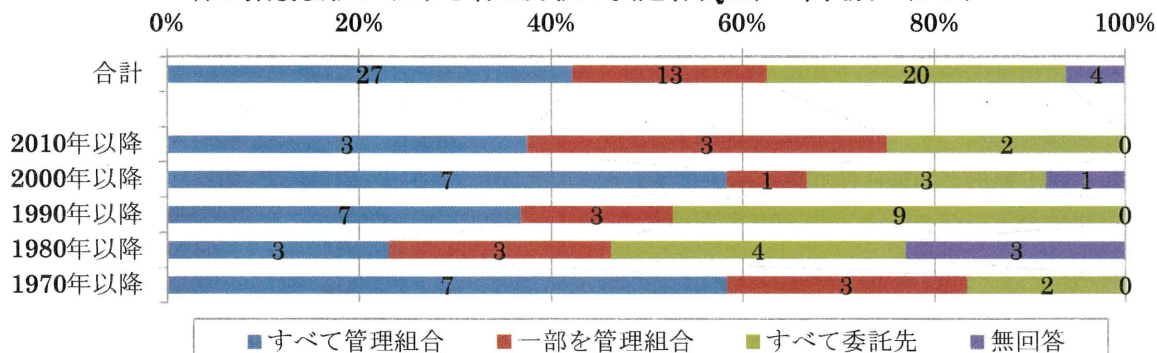
管理業務委託における管理方法の決定者(Q22)・総数 (n=64)



管理業務委託における管理方法の決定者(Q22)・戸数別 (n=64)



管理業務委託における管理方法の決定者(Q22)・年代別 (n=64)

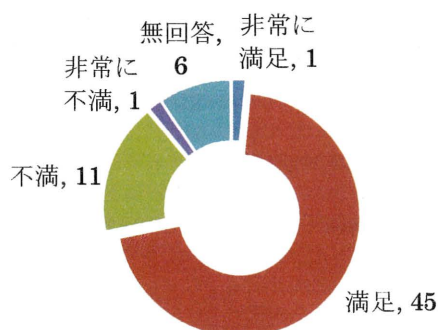


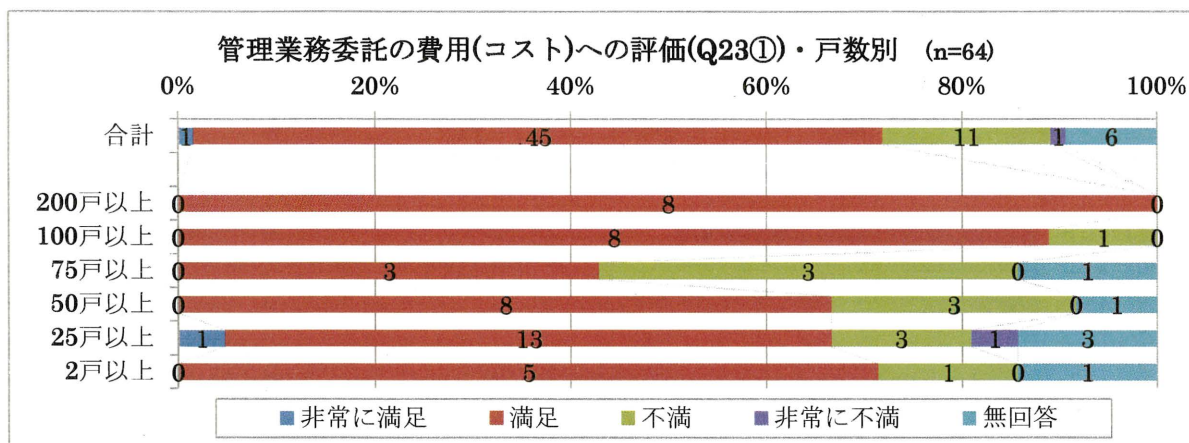
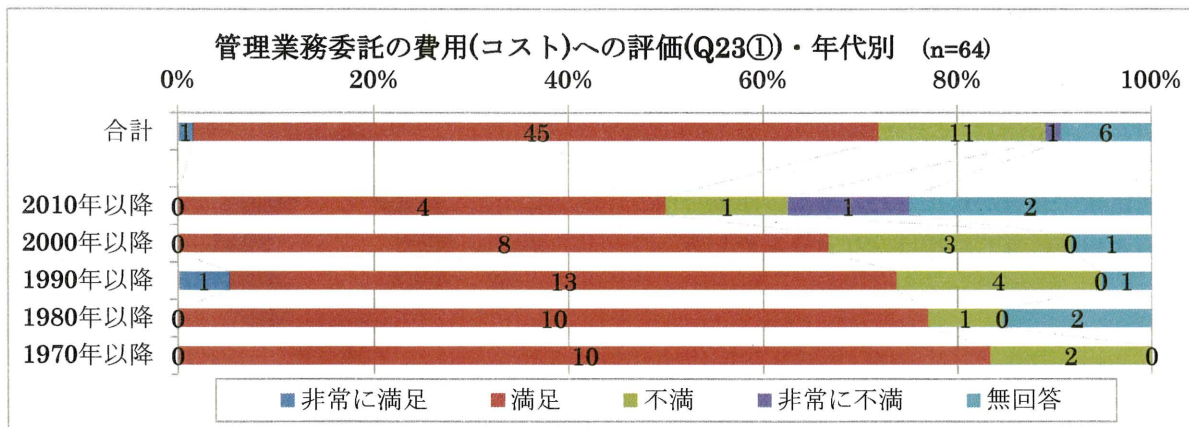
問 23 業務委託の費用対効果について (①費用(コスト))

業務委託について、費用面の満足度は概ね高いようです。

建築の古いマンションや100戸を超える規模のマンションの満足度が高いようです。

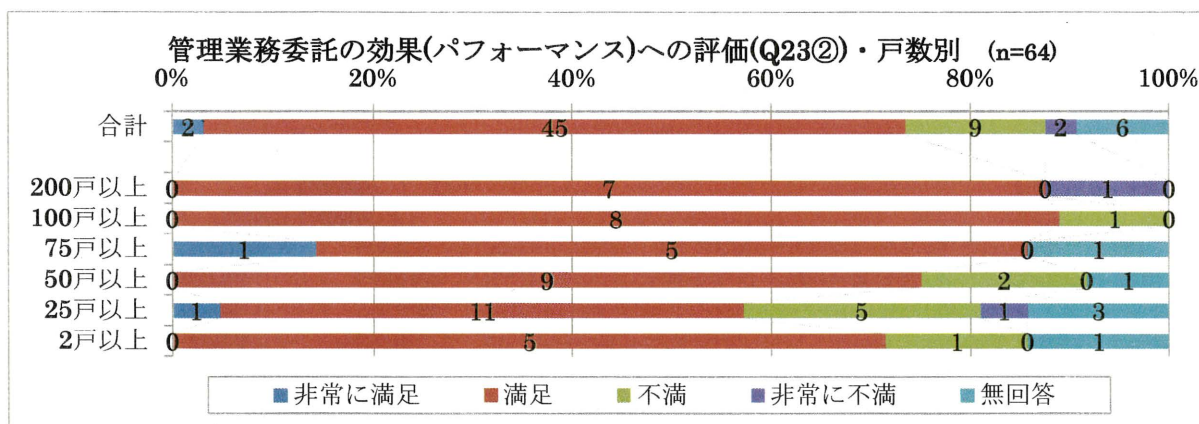
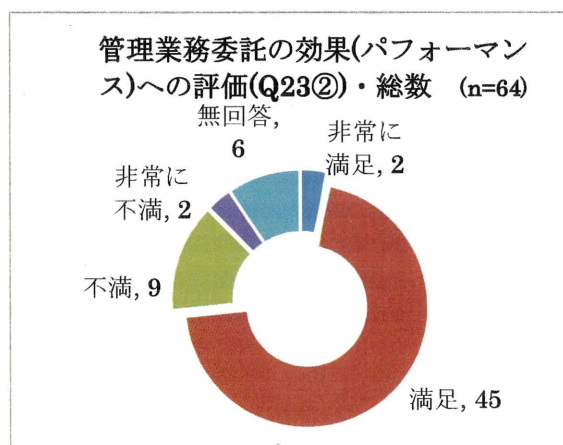
管理業務委託の費用(コスト)への評価(Q23①)・総数 (n=64)

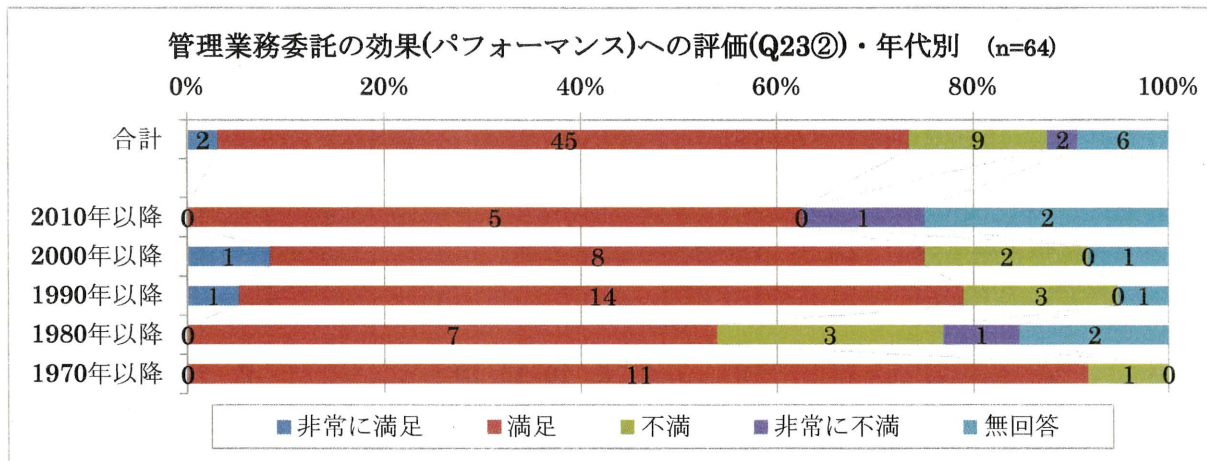




問 23 業務委託の費用対効果について
(②効果・成果(パフォーマンス))

業務委託については、効果面の満足度も、
前述の①費用と同様に概ね高いようです。
建築の古いマンションや100戸を超える
規模のマンションの満足度が高いようです。



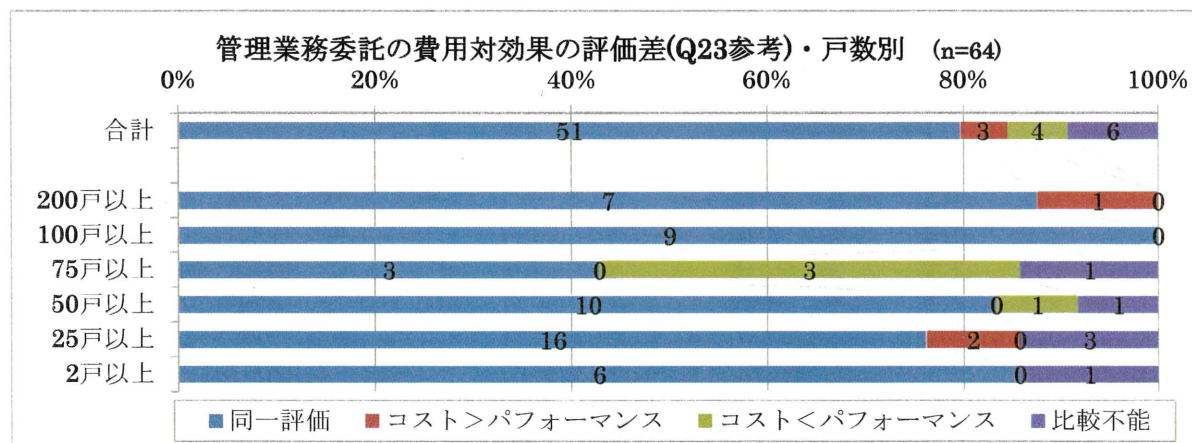
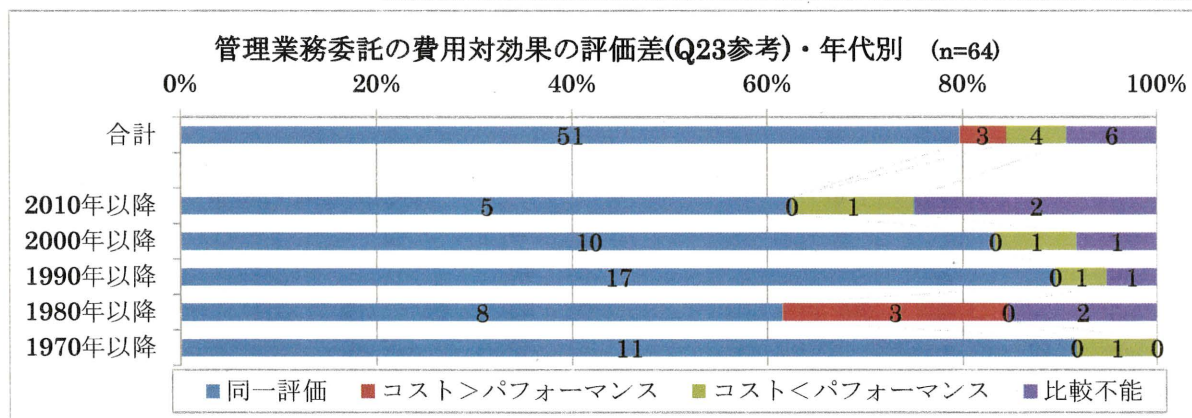
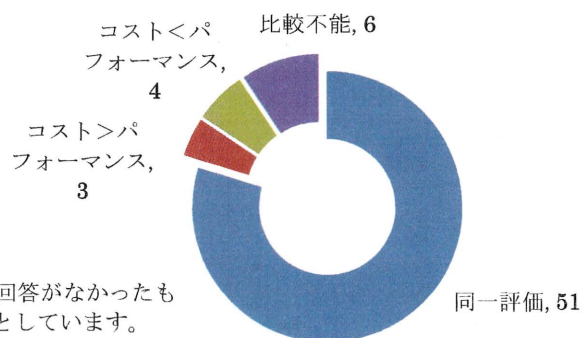


【参考】

費用対効果評価の比較

費用(コスト)と効果(パフォーマンス)への評価が同程度とするマンションが大勢を占めました。

管理業務委託の費用対効果の評価差(Q23参考)・総数 (n=64)

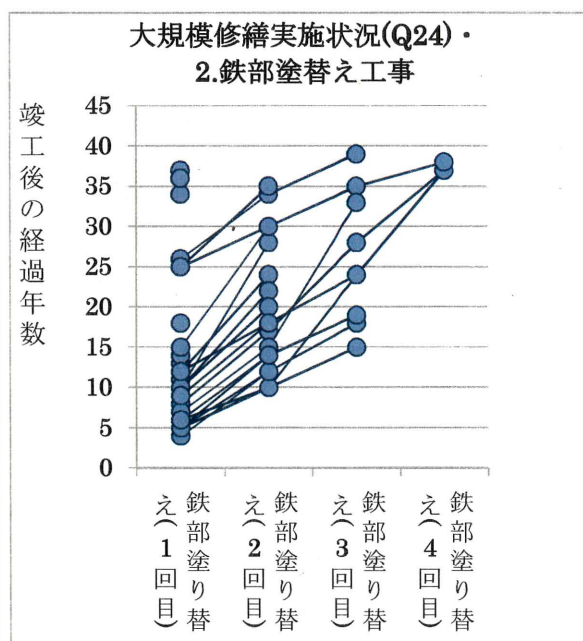
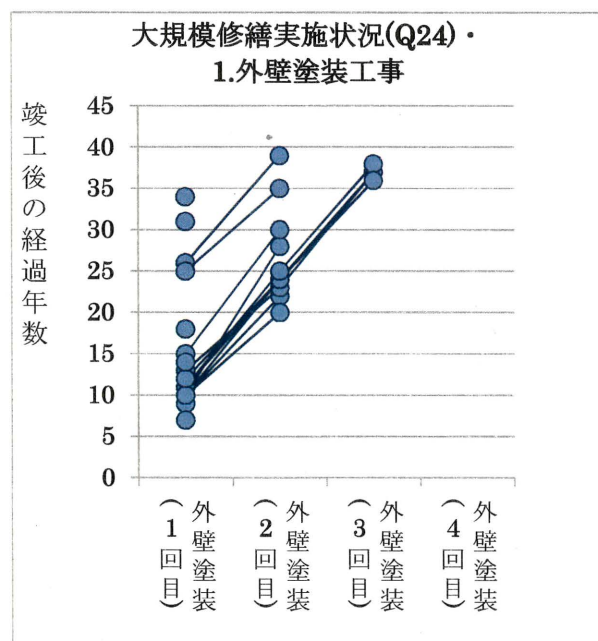
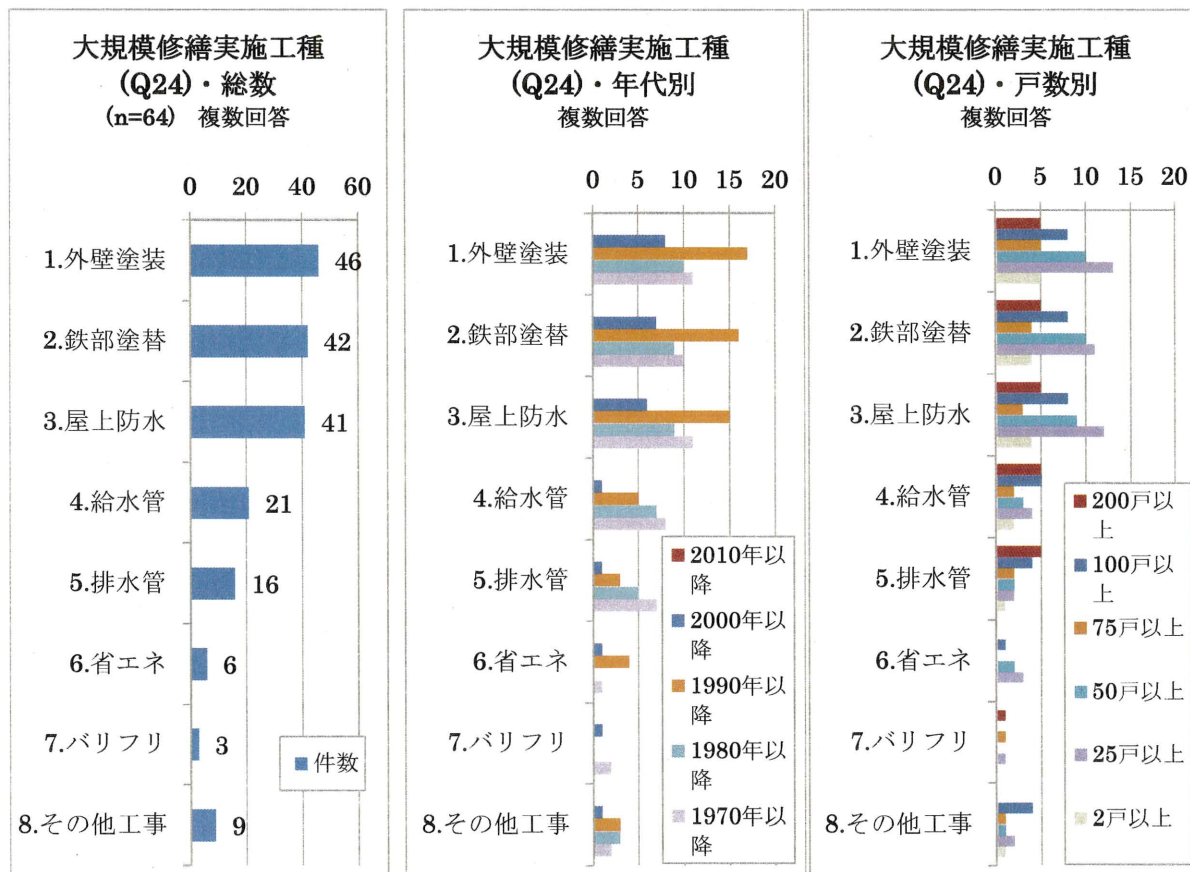


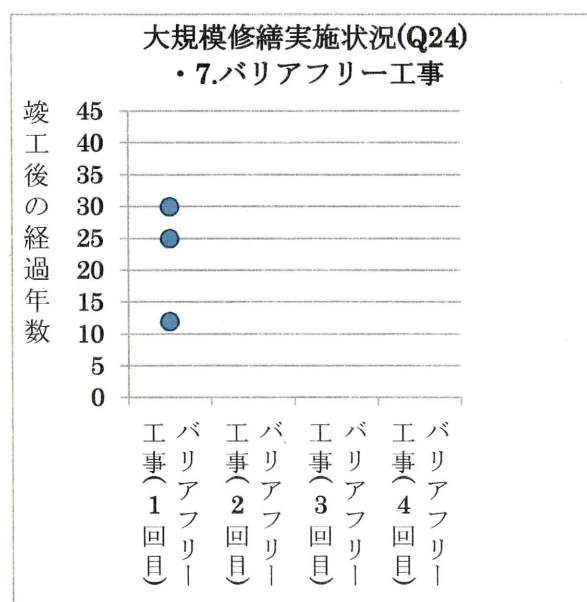
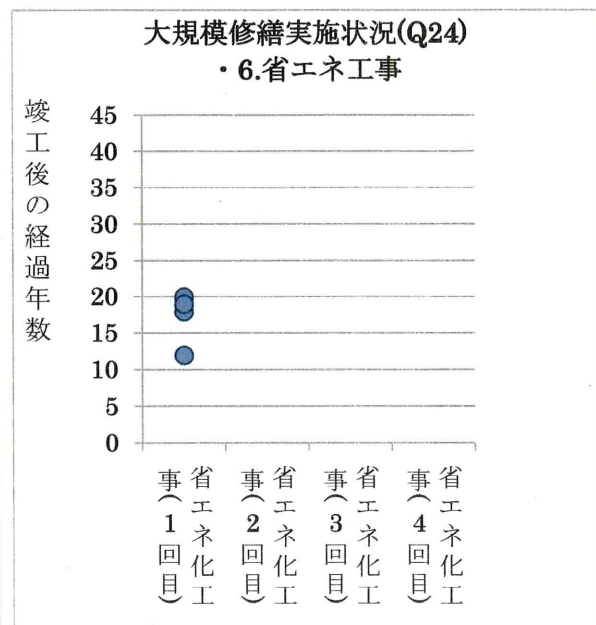
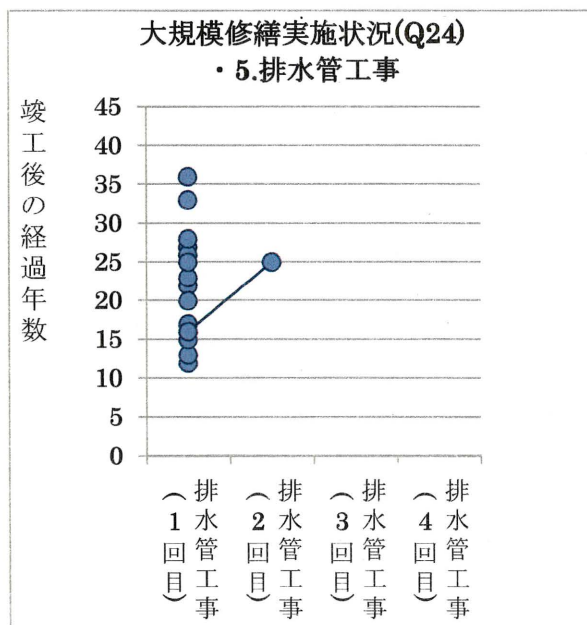
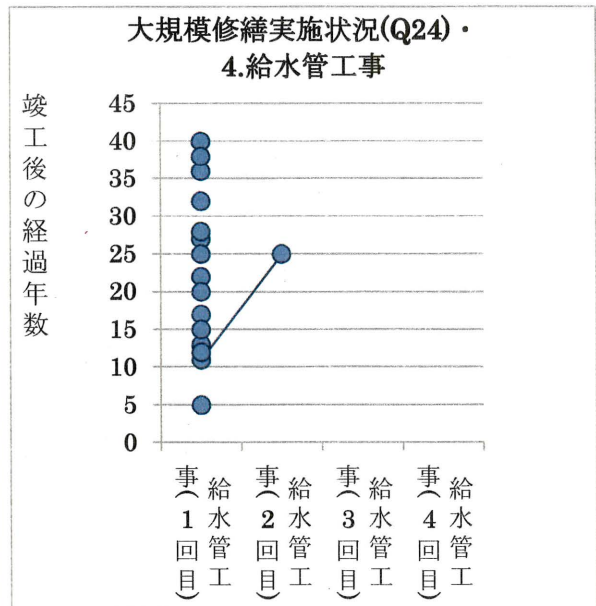
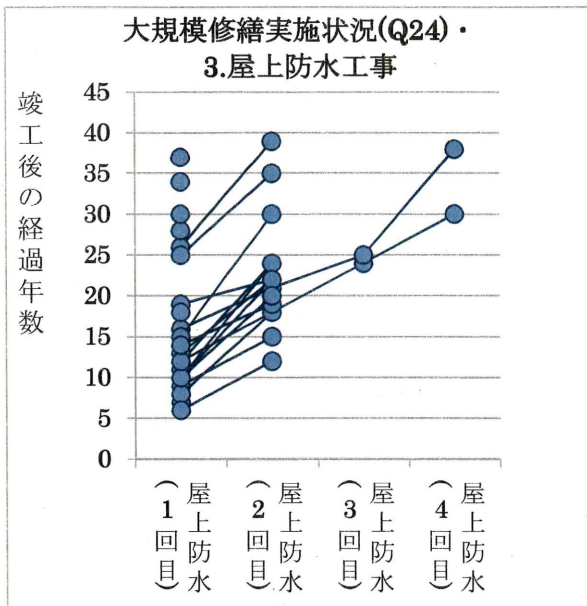
項目G 計画修繕について

問 24 大規模修繕の実施状況について

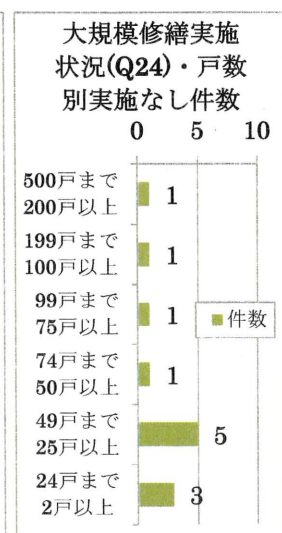
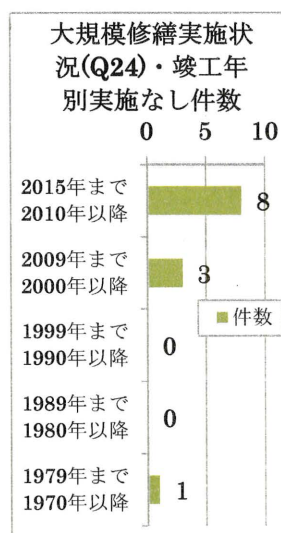
実施済みの修繕メニューは、外壁塗装が最多でした。

各修繕メニューの実施サイクルは10年前後が多く、複数回実施しているものがあります。





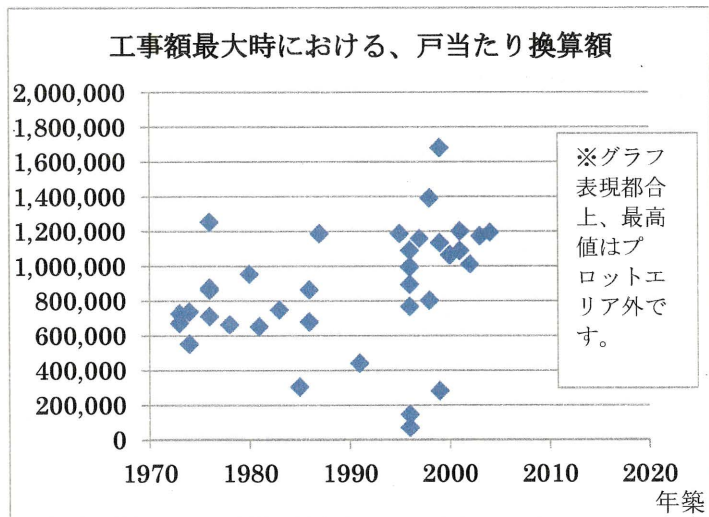
【参考】修繕「実施なし」の概況



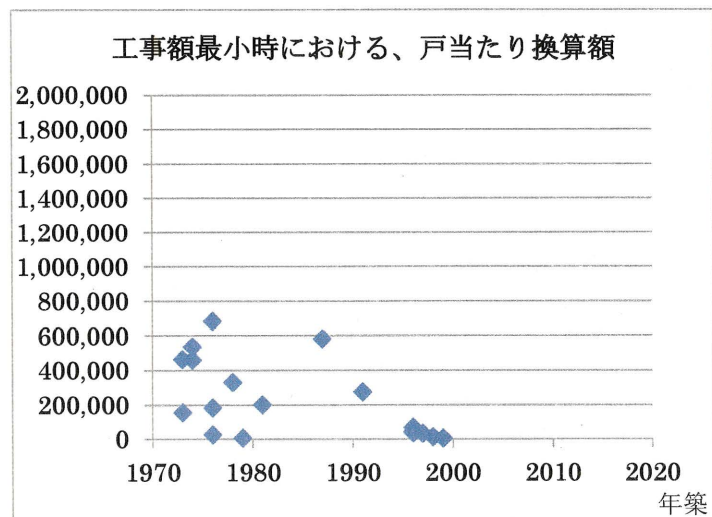
問 25 修繕工事 1 回あたりの経費(最大・最小時)について

修繕費用の戸当たり換算額は次のとおりでした。

工事費最大時の戸当たり換算額	
有効回答数	38 件
最多額	7,531,000 円
第 2 位	1,685,000 円
第 3 位	1,395,000 円
第 4 位	1,258,000 円
第 5 位	1,204,000 円
最少数	74,000 円
平均額	1,049,184 円
中央値	888,000 円



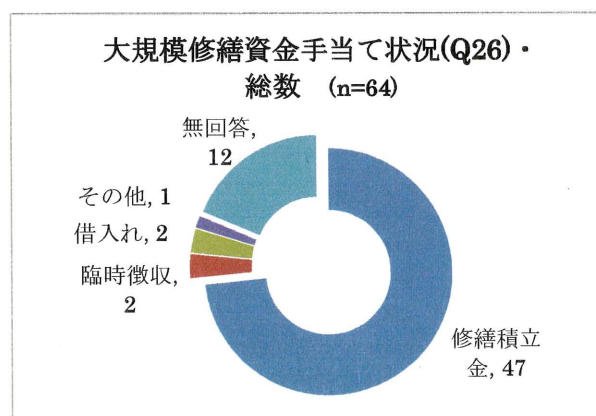
工事費最小時の戸当たり換算額	
有効回答数	19 件
最多額	687,000 円
第 2 位	585,000 円
第 3 位	540,000 円
第 4 位	466,000 円
第 5 位	463,000 円
最少数	9,000 円
平均額	222,842 円
中央値	158,000 円

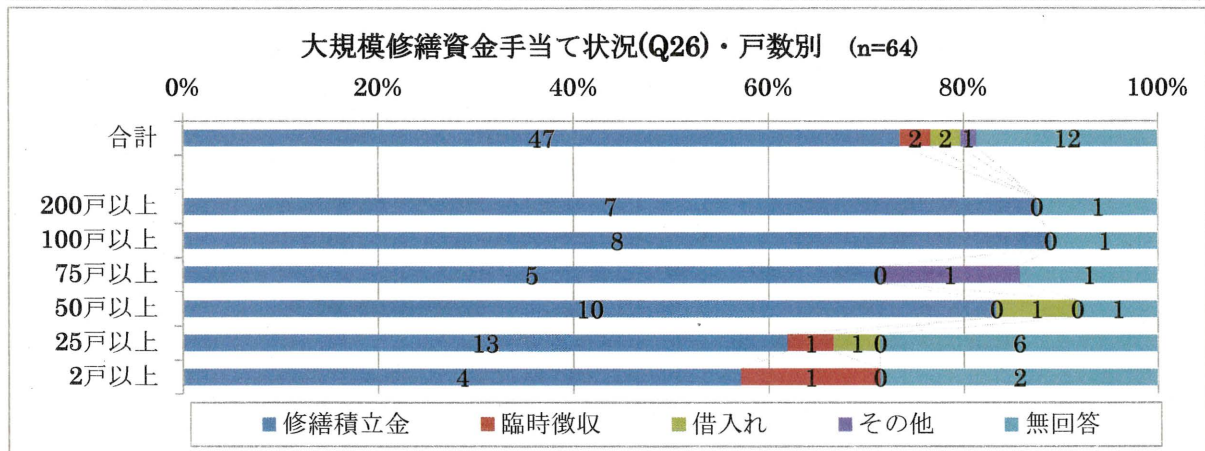
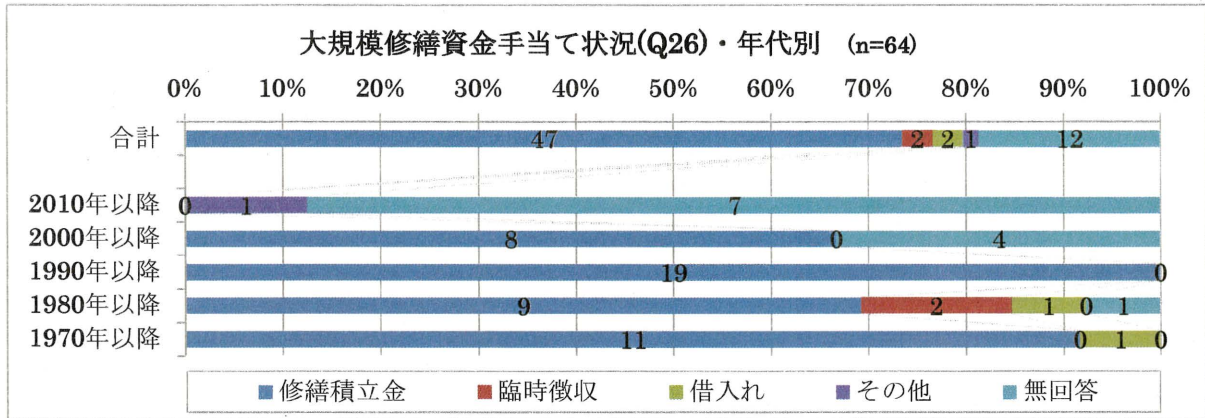


問 26 大規模修繕に係る資金手当ての状況について (実績)

大規模修繕の費用は「修繕積立金ですべて賄った」とするマンションが多くありました。

また、築年数が比較的古く、戸数規模の小さいマンションの一部は、臨時徴収を行ったようです。



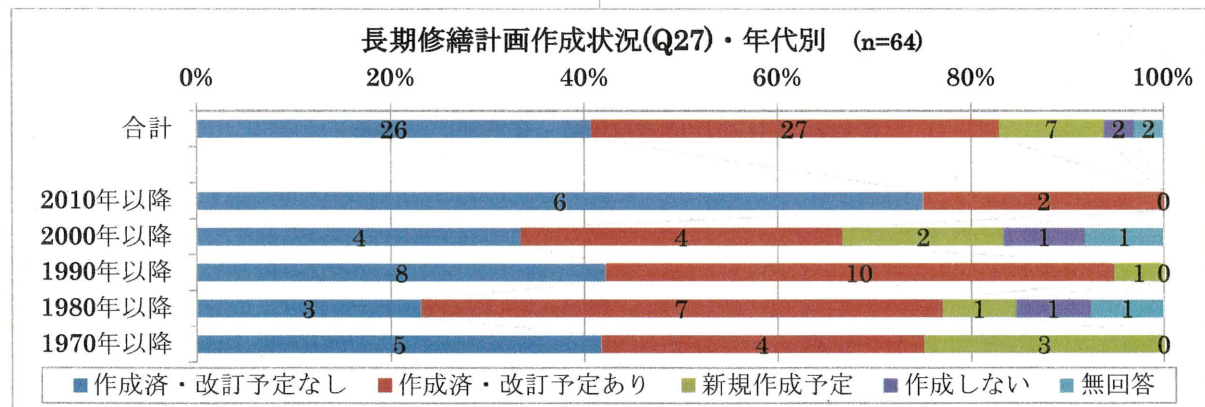
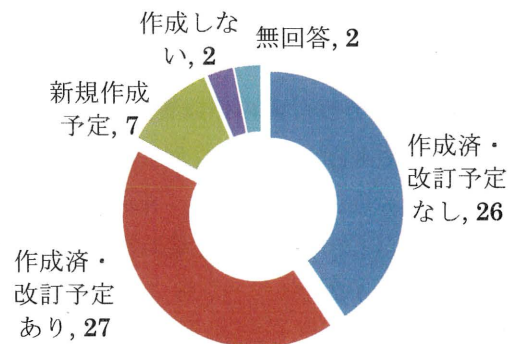


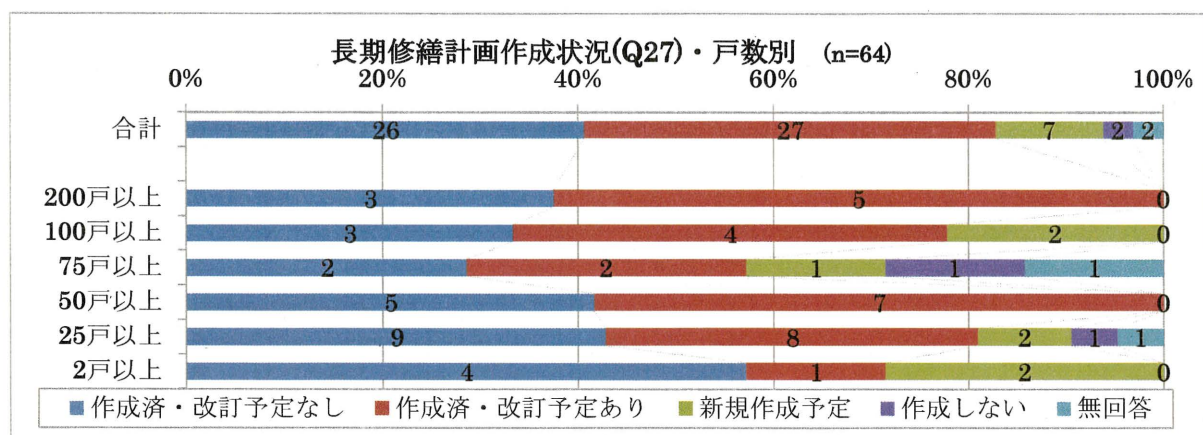
問 27 長期修繕計画の策定状況

長期修繕計画は回答のあったマンションの8割で策定されており、そのうち半分は改訂を予定しています。

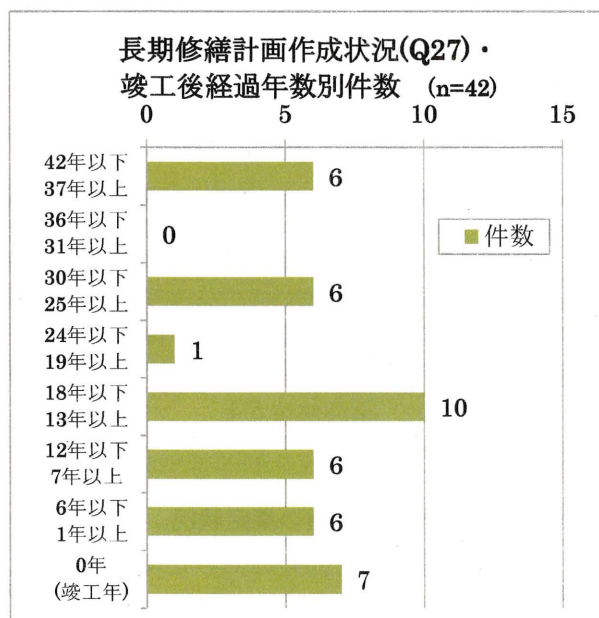
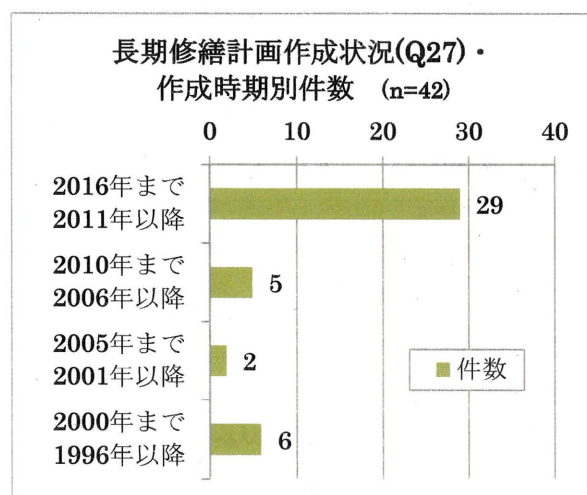
また、計画は過去5年以内に策定又は更新されたものが過半数となっています。

長期修繕計画作成状況(Q27)・総数 (n=64)



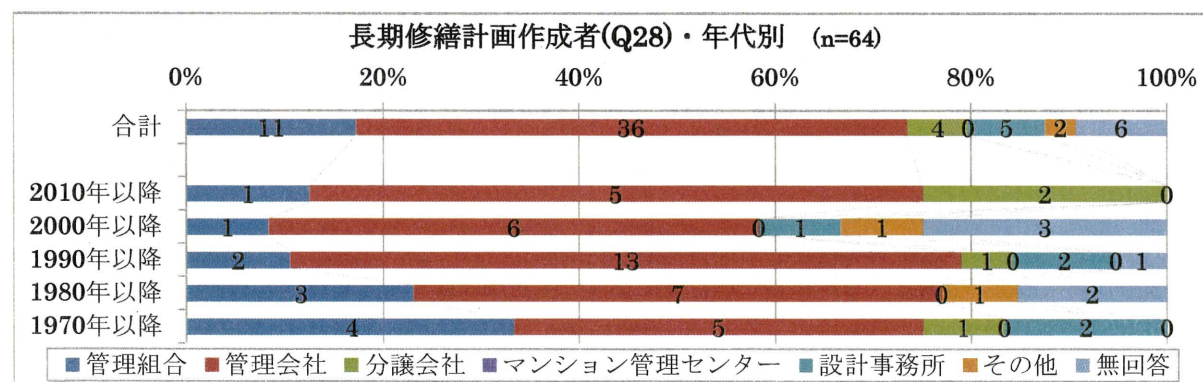
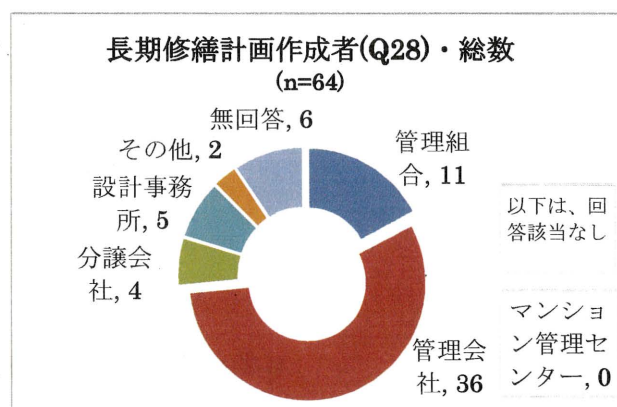


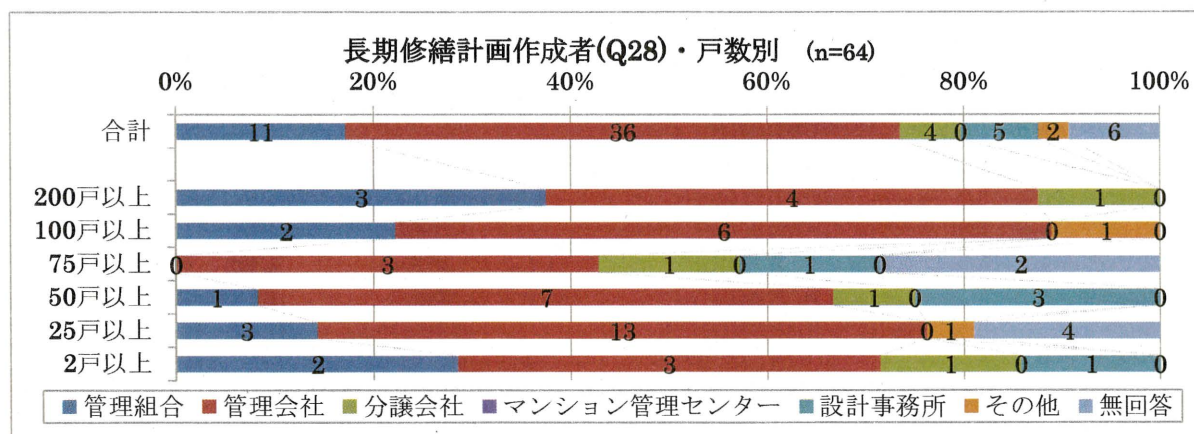
※下と右の2表は、計画の策定期間について回答のあった42件についてまとめたものです。



問 28 長期修繕計画の作成者について

長期修繕計画の作成は管理会社によるものが過半を占めています。管理組合が作成しているケースは、建築時期が古いほど多くなります。



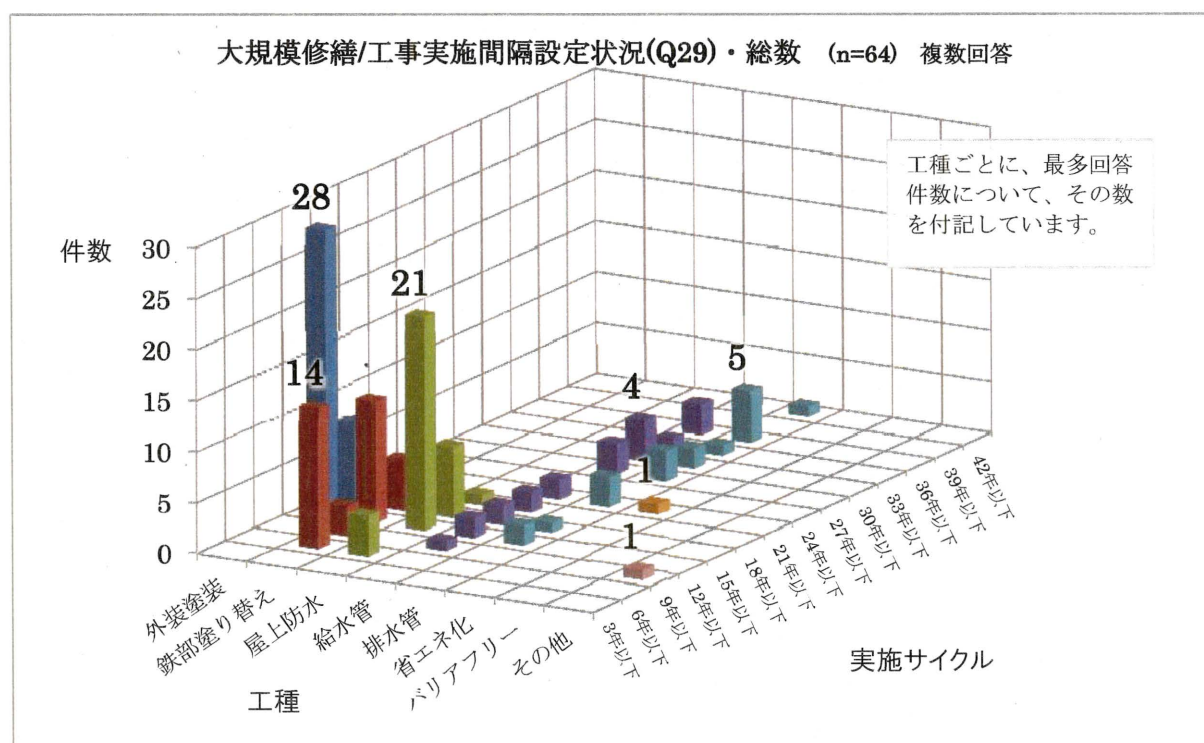


問 29 大規模修繕の実施サイクルについて

大規模修繕に係る各種工事について、実施サイクルを設定しているものは塗装及び防水が多く、そのサイクルも小刻みとなっています。

これらに次いで、給排水管への回答がありましたが、設定年数には幅があるようです。

	外装塗装	鉄部塗替え	屋上防水	給水管	排水管	省エネ化	バリアフリー	その他
設定件数	37	34	33	20	18	1		1
実施サイクル	1年以上 3年以下							
	4年以上 6年以下		14	4				
	7年以上 9年以下		3					1
	10年以上 12年以下	28	12	21	2	2		
	13年以上 15年以下	8	5	7	2	1		
	16年以上 18年以下	1		1	2			
	19年以上 21年以下			2	3	1		
	22年以上 24年以下							
	25年以上 27年以下				3	3		
	28年以上 30年以下				4	2		
	31年以上 33年以下				1	1		
	34年以上 36年以下				3	5		
	37年以上 39年以下							
	40年以上 42年以下					1		

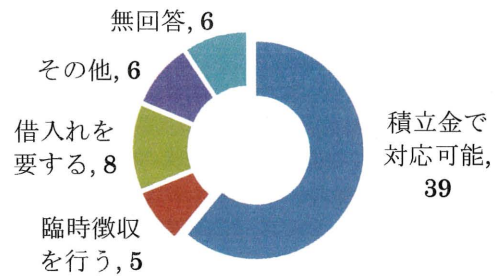


問 30 大規模修繕に係る資金手当ての状況について（今後）

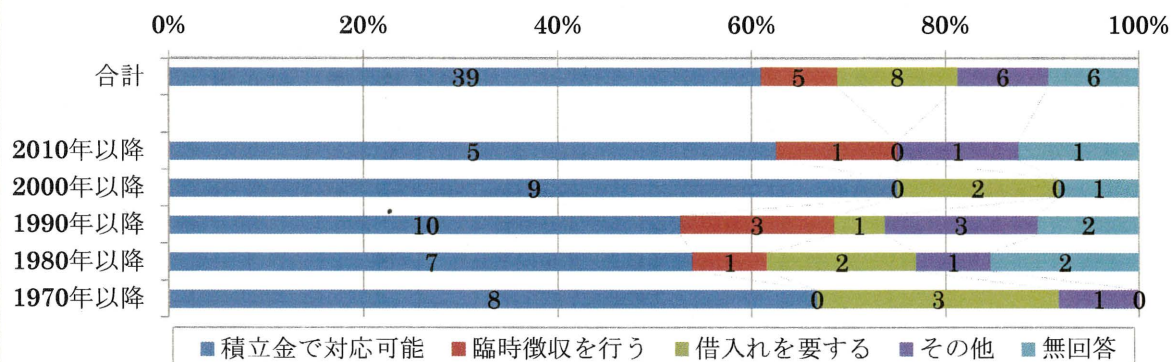
大規模修繕の費用は「修繕積立金で対応可能」とするマンション大勢です。

しかし、問 26 で尋ねた実績と比べると、その数は減少しており、戸数規模が中程度のマンションでは半数を割り込んでいます。こうした代わりに臨時徴収や借入れへの回答が増えています。

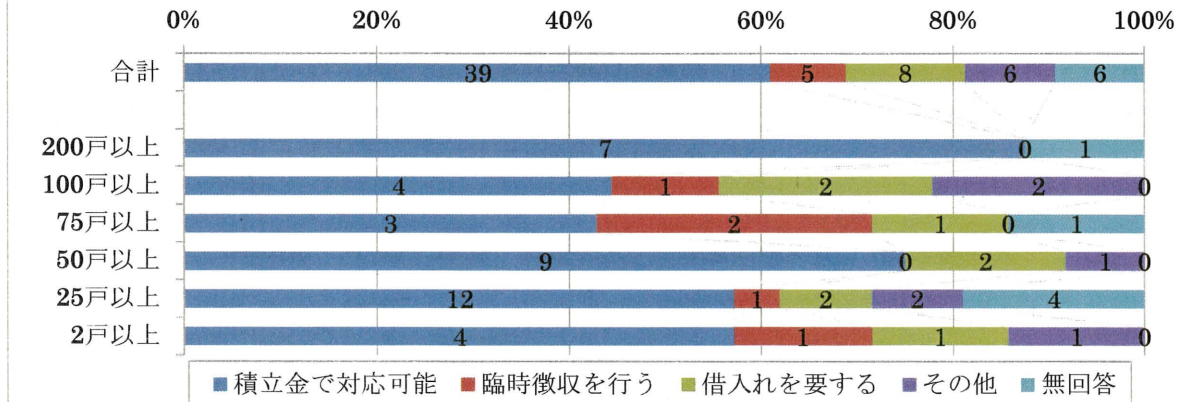
修繕工事資金見込み(Q30)・総数 (n=64)



修繕工事資金見込み(Q30)・年代別 (n=64)

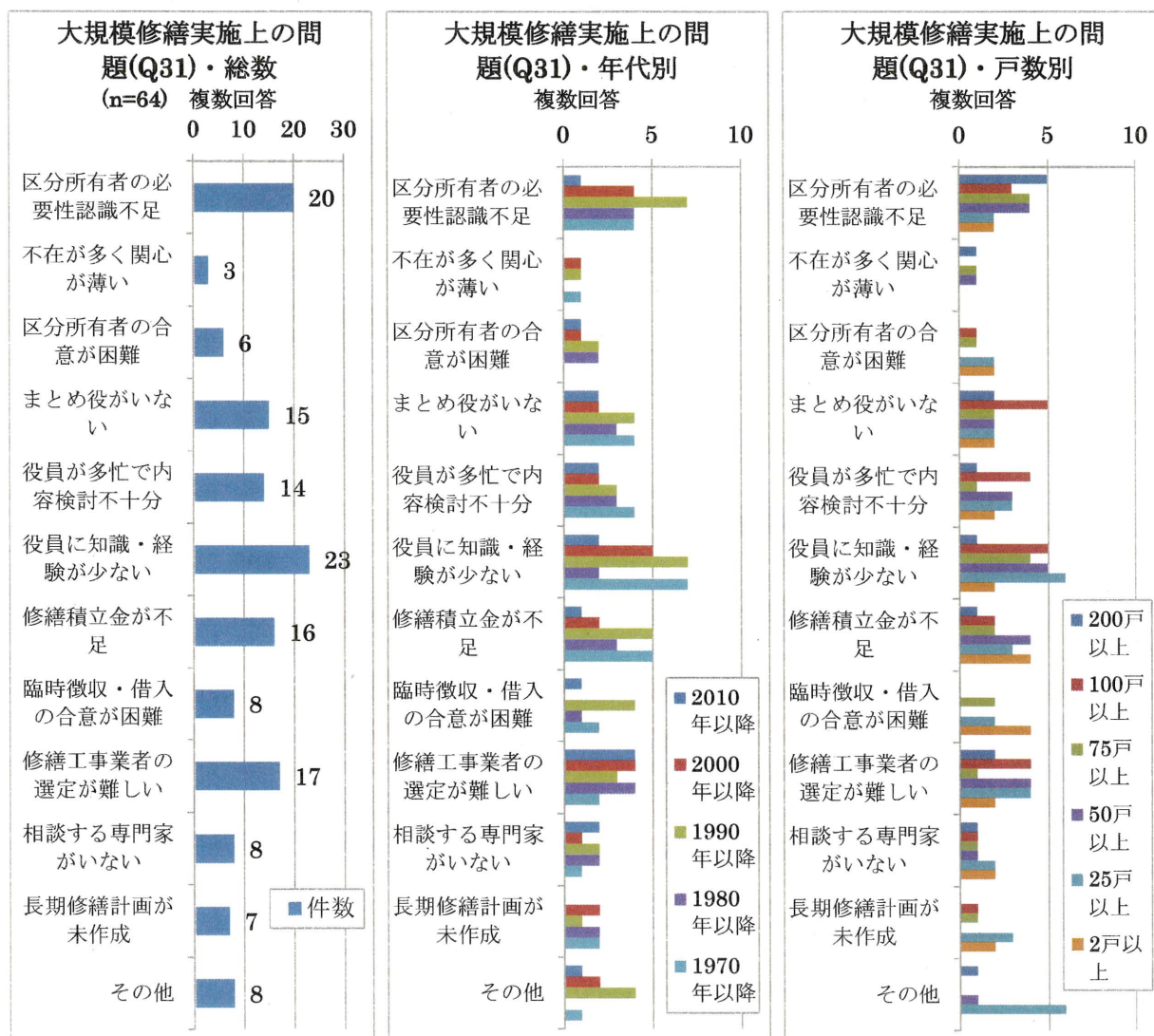


修繕工事資金見込み(Q30)・戸数別 (n=64)



問 31 大規模修繕実施に係る問題について

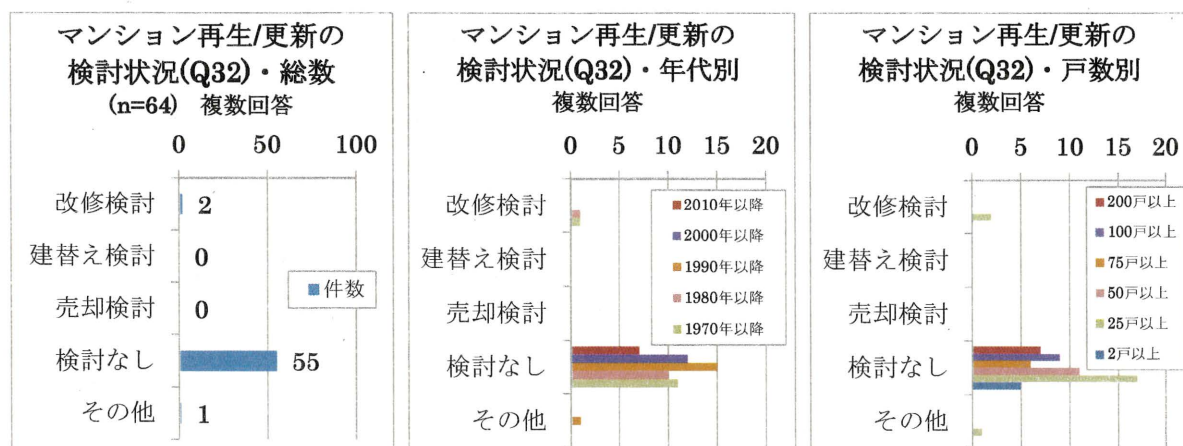
大規模修繕実施に係る障害として、役員の知見不足や区分所有者全体の認識不足が多く挙げられています。前者は、特に建築時期が古く、また戸数規模の小さなマンションにおいて顕著となっています。



項目H マンション再生・更新(改修・建替え・売却)について

問 32 マンション再生・更新の検討状況について

回答のあったマンションでは、再生・更新への検討はほとんど行われていません。



問 33 建替えの検討状況について

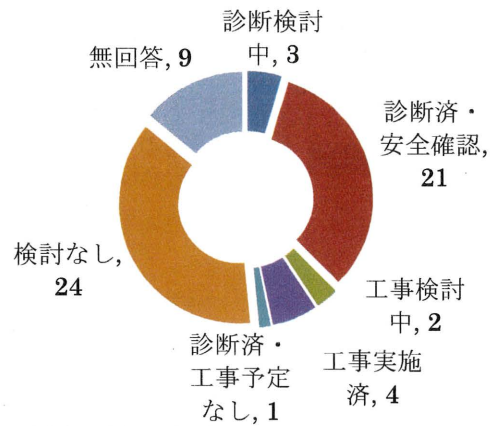
建替え検討中のマンションはありませんでした。

問 34 耐震化の状況について

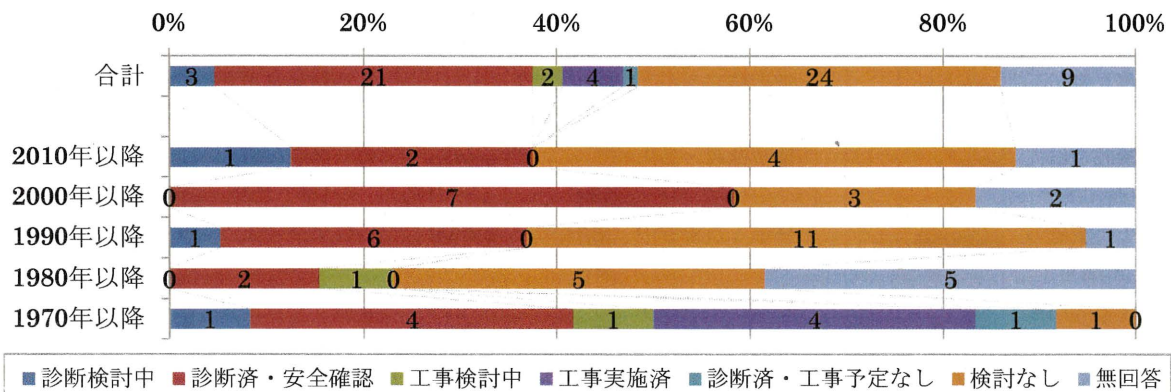
耐震基準の新旧(…S56=1981年の前後)を問わず、耐震診断を行い安全性を確認しているものが約1/3ありました。

このほか、耐震改修工事を行ったものが4件ありましたが、いずれも1970年代以前ののものでした。

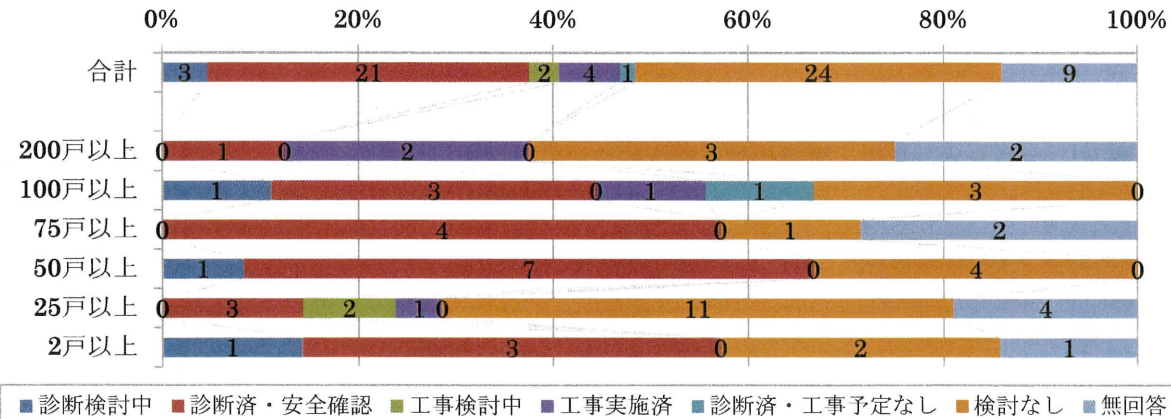
耐震化の状況(Q34)・総数 (n=64)



耐震化の状況(Q34)・年代別 (n=64)



耐震化の状況(Q34)・戸数別 (n=64)



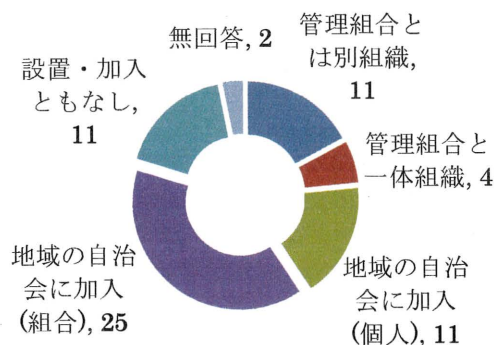
項目Ⅰ 自治会について

問 35 自治会の設置・加入状況について

独立した自治会を設置するケースは、戸数規模の大きなマンションに多く見られました。

一方、建築時期の新しいマンションでは独自の自治会は設置せず、地域の自治会に参加しているようです。

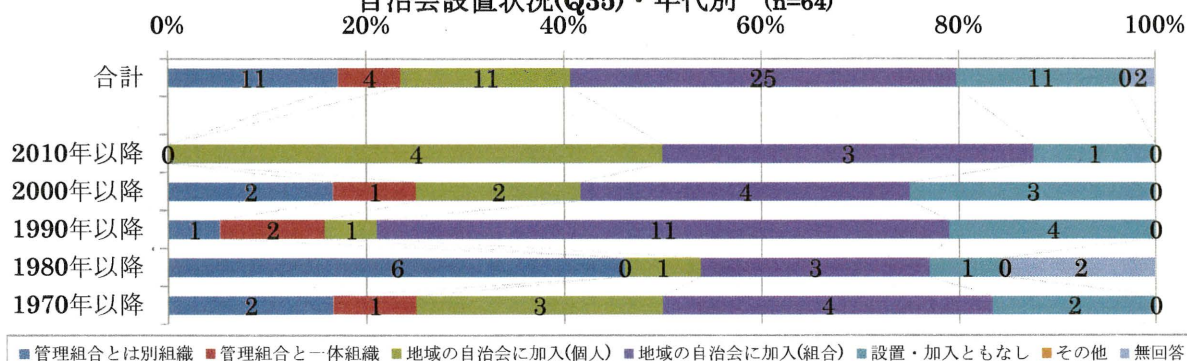
自治会設置状況(Q35)・総数 (n=64)



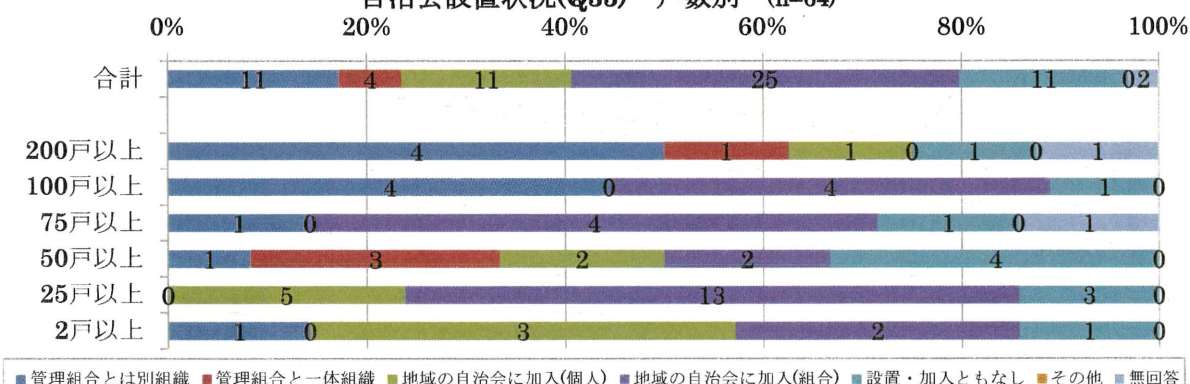
以下は、回答該当なし

その他, 0

自治会設置状況(Q35)・年代別 (n=64)



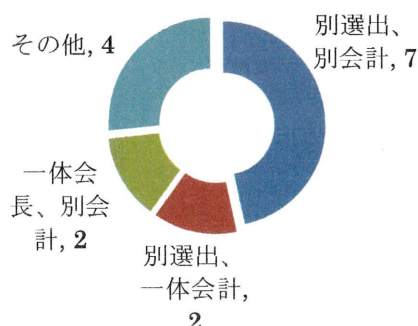
自治会設置状況(Q35)・戸数別 (n=64)



問 36 自治会に係る会長選出及び会費徴収の状況について

前の設問において「自治会の設置あり」とした 15 件によると、そのうち約半数は、会長選出・会費徴収ともに対応を分けていました。また、管理組合と選出・徴収を一体化しているものはありませんでした。

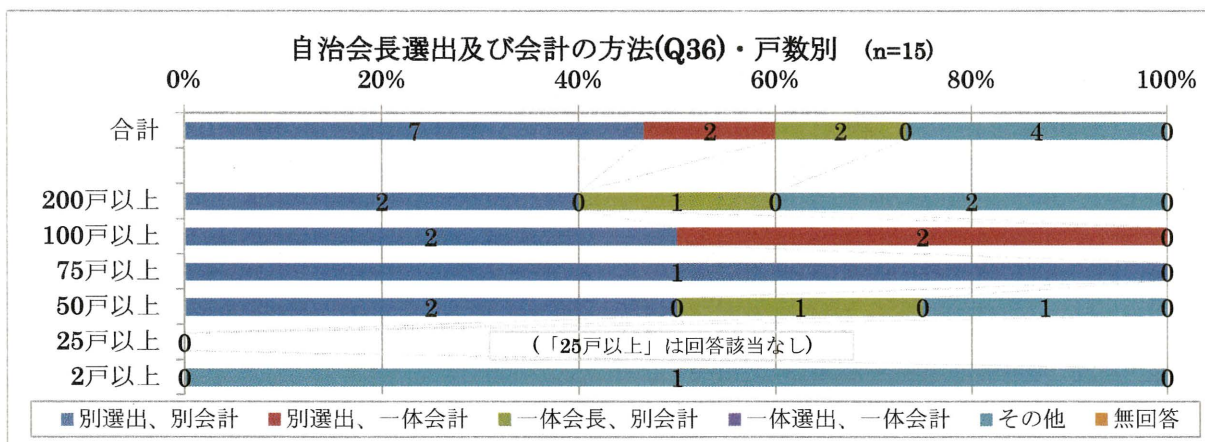
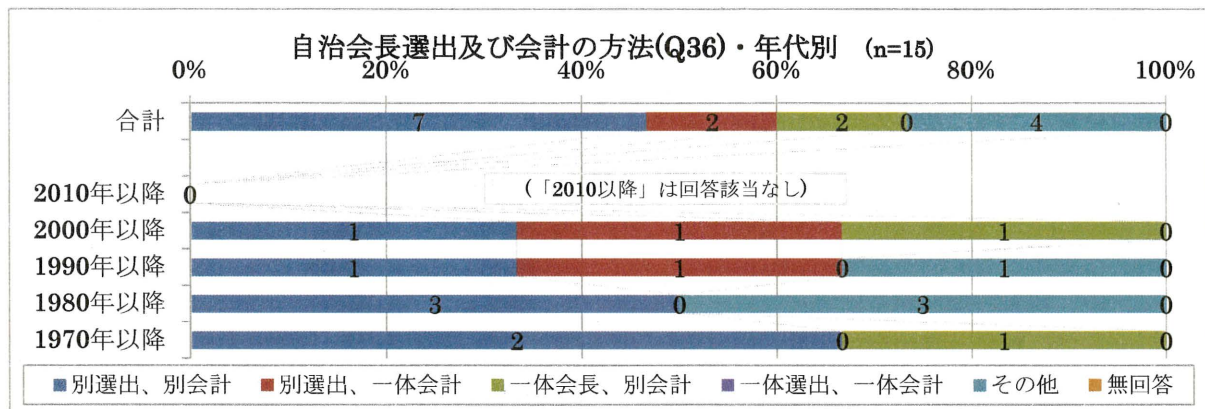
自治会長選出及び会計の方法(Q36)・総数 (n=15)



以下は、回答該当なし

一体選出、一体会計, 0

無回答, 0

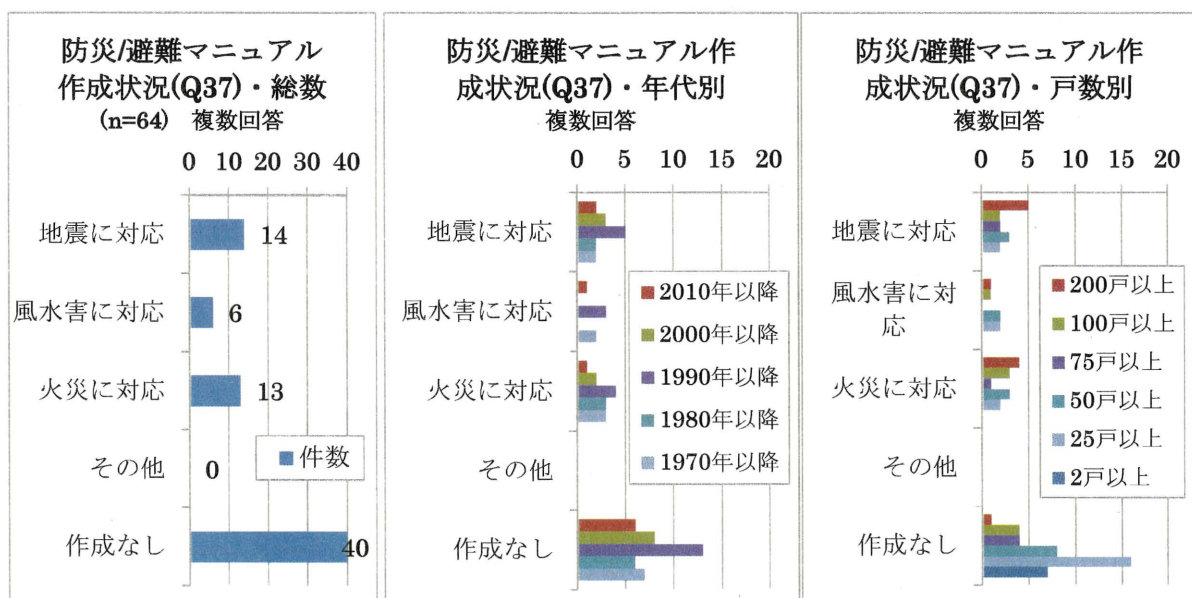


項目J 防災及び災害弱者対策について

問 37 防災・避難マニュアルの作成状況について

回答のあったマンションの約 2/3 に、マニュアルの作成がありませんでした。

マニュアルは地震・火災に対応するものが多く、戸数規模の大きなマンションで作成が進んでいるようです。

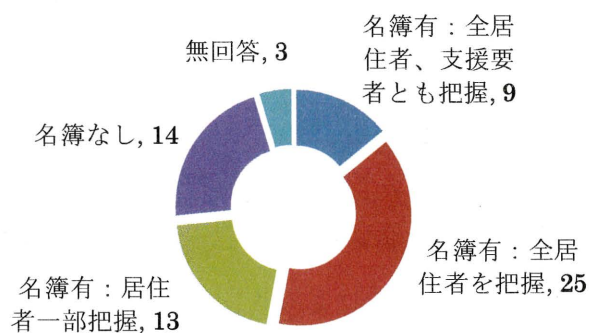


問 38 居住者の把握、及び災害時に支援を要する方への対応状況について

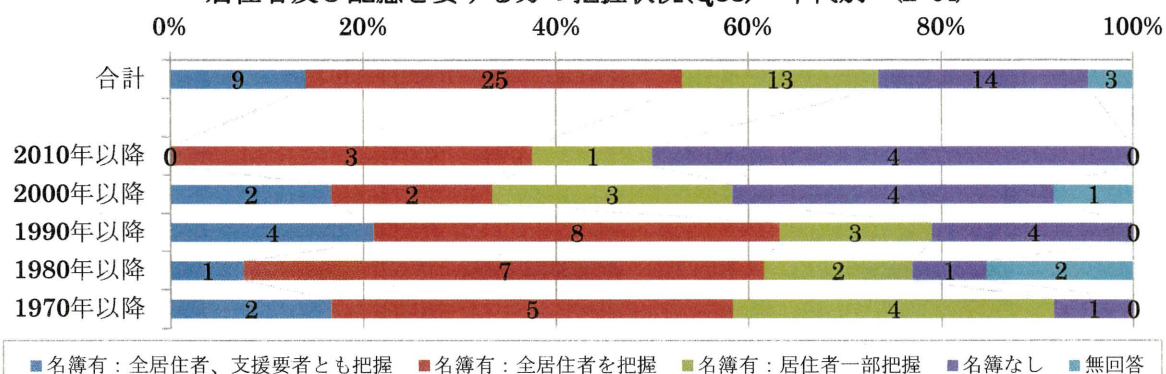
回答のあったマンションの約半数に全居住者を把握する名簿があり、そのうちの約 1/4 は災害時に支援を要する方の把握もできているようです。

ただ、建築時期の新しくなるほど、名簿を備えない傾向がたかまっています。

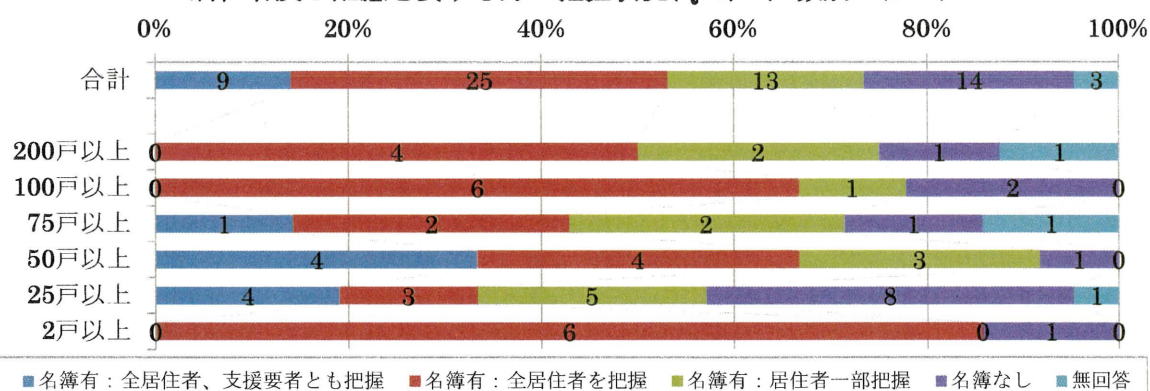
居住者及び配慮を要する方の把握状況(Q38)・総数 (n=64)



居住者及び配慮を要する方の把握状況(Q38)・年代別 (n=64)

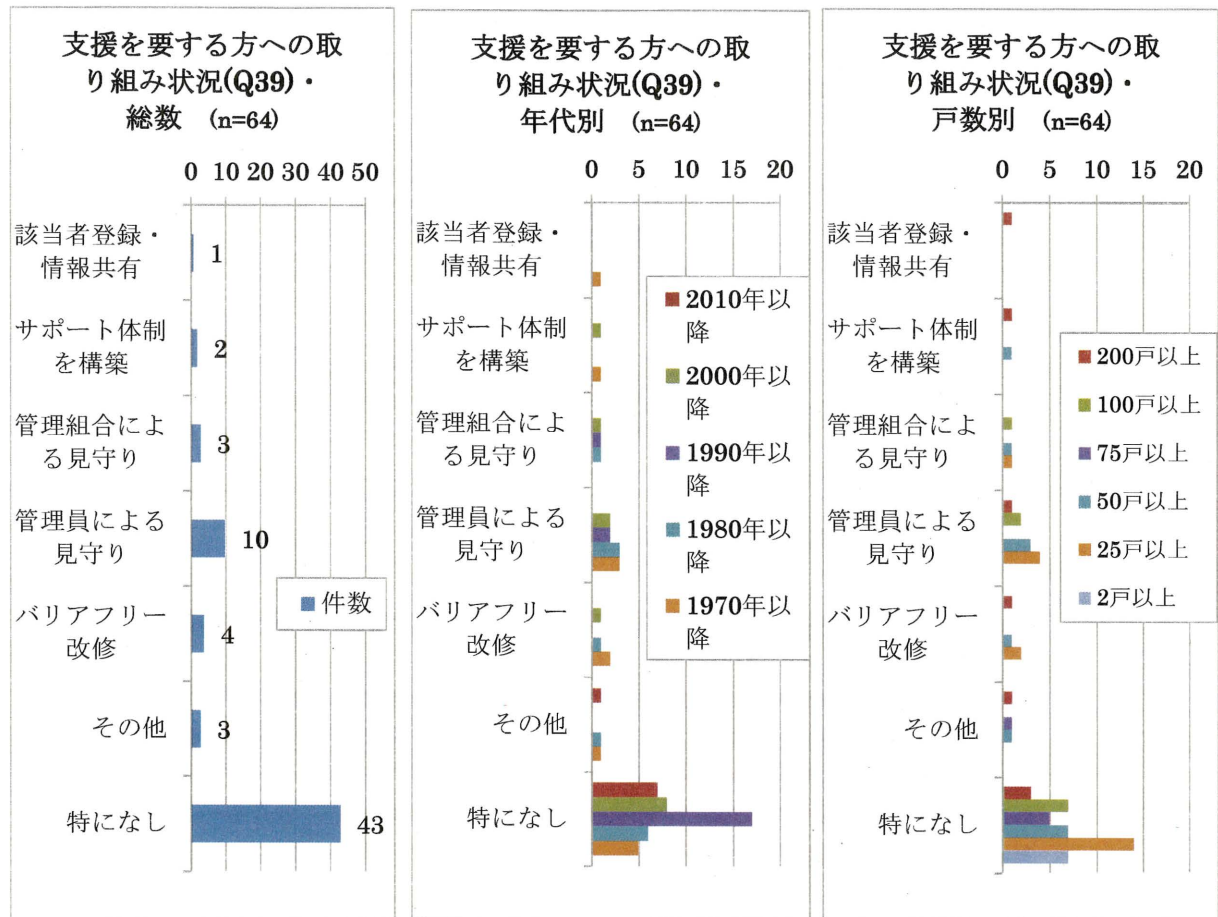


居住者及び配慮を要する方の把握状況(Q38)・戸数別 (n=64)



問 39 災害時に支援を要する方への具体的な取り組みについて

災害時に支援を要する方への具体的な取り組みは、管理員による見守りが主なものとなっていますが、全体を通じて特別な取り組みはあまり行われていないようです。

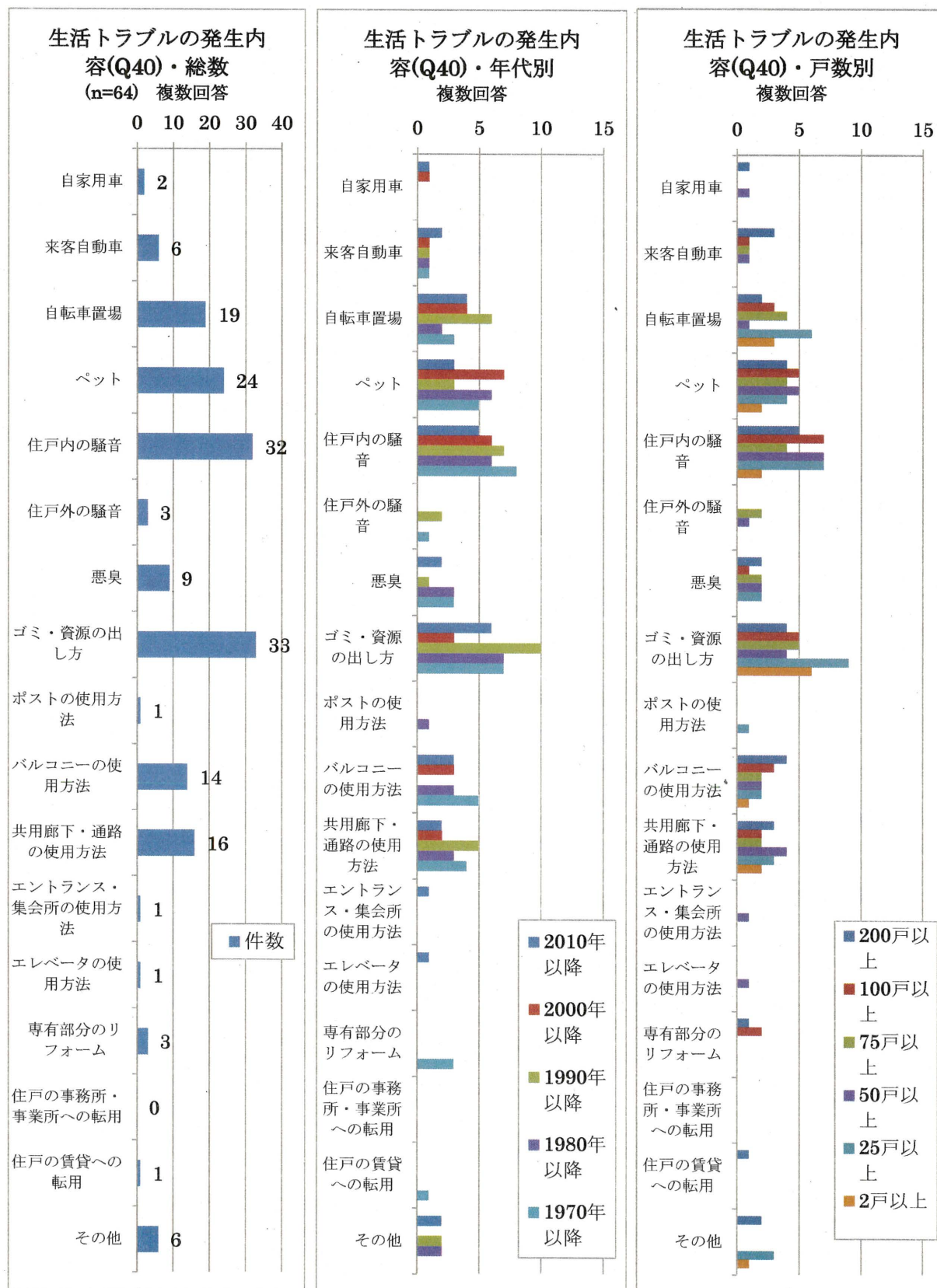


項目K 管理上のトラブルについて

問 40 生活トラブルの発生状況について

生活トラブルは、ゴミ出し、室内騒音、ペットの順に多くなっています。

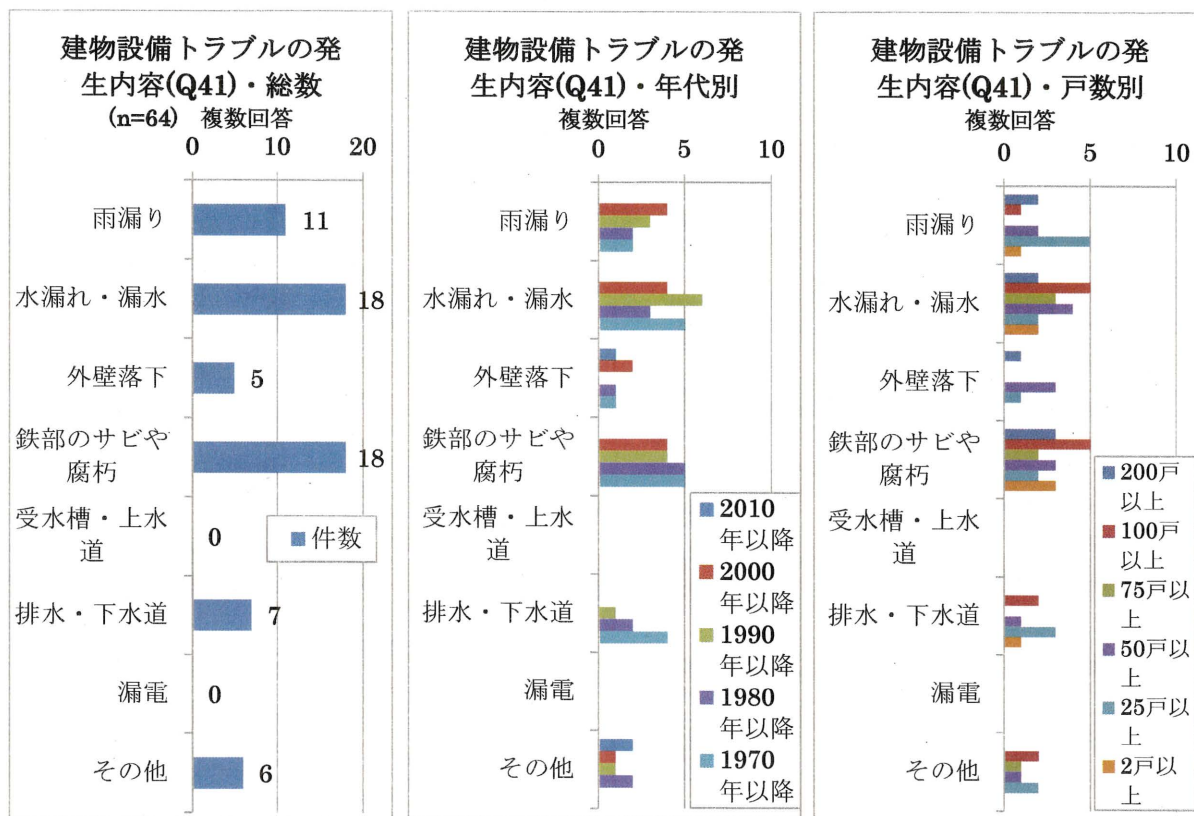
このうち、ゴミ出しトラブルは、新しいマンションまたは住戸の少ないマンションにおいて比較的高い率で発生しているようです。



問 41 建物・設備トラブルの発生状況について

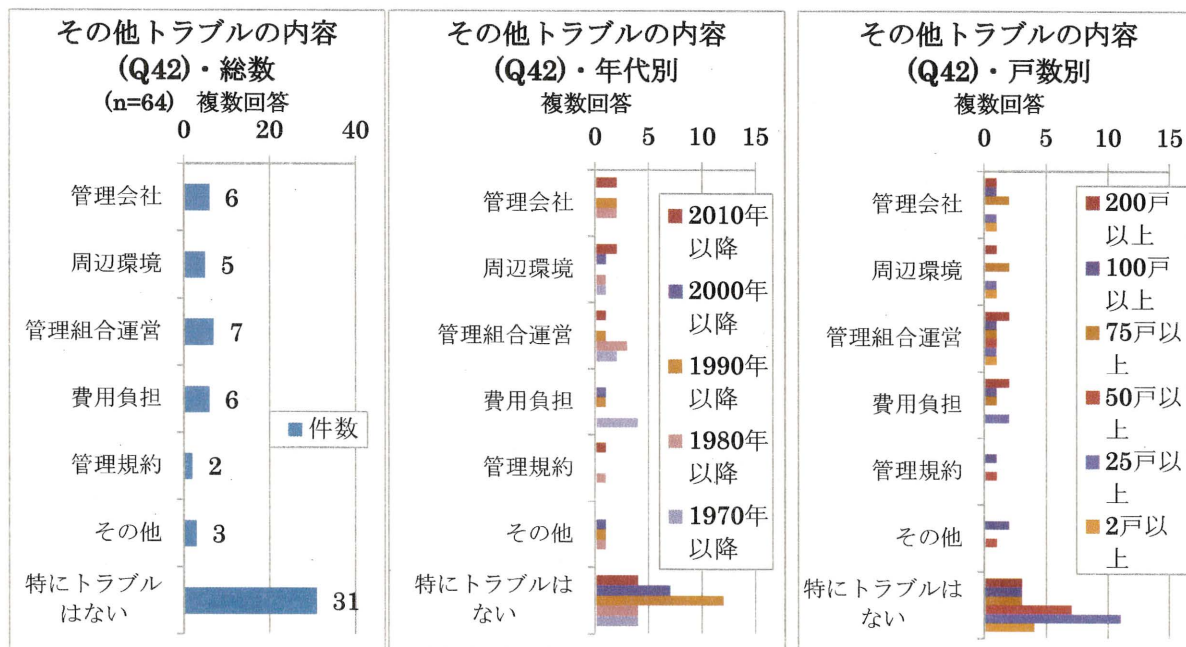
建物・設備トラブルは、漏水、サビによるものが多くなっています。

建築時期が最新区分のマンションを除き、各種トラブルが見受けられます。比較的建築時期が新しいマンションでも、雨漏り、漏水、サビは多く発生しているようです。また、建築時期の古いマンションほど、排水系にトラブルを抱えているようです。



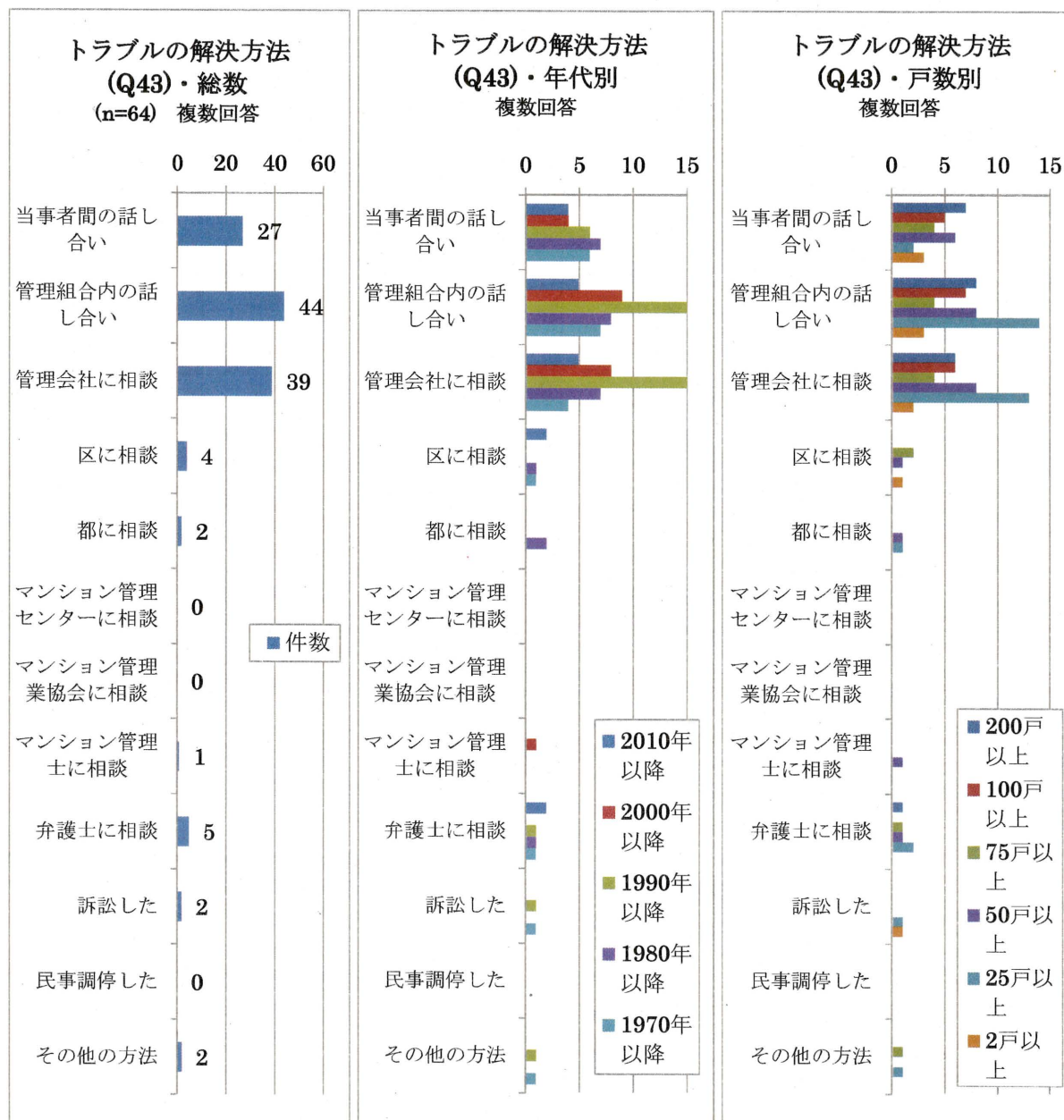
問 42 その他のトラブル(管理や周辺環境ほか)の発生状況について

その他のトラブルについて、特に多いものはありませんでしたが、建築時期の古いマンションにおいて、費用負担に係るトラブル率が高くなっているようです。



問 43 トラブルの解決方法について

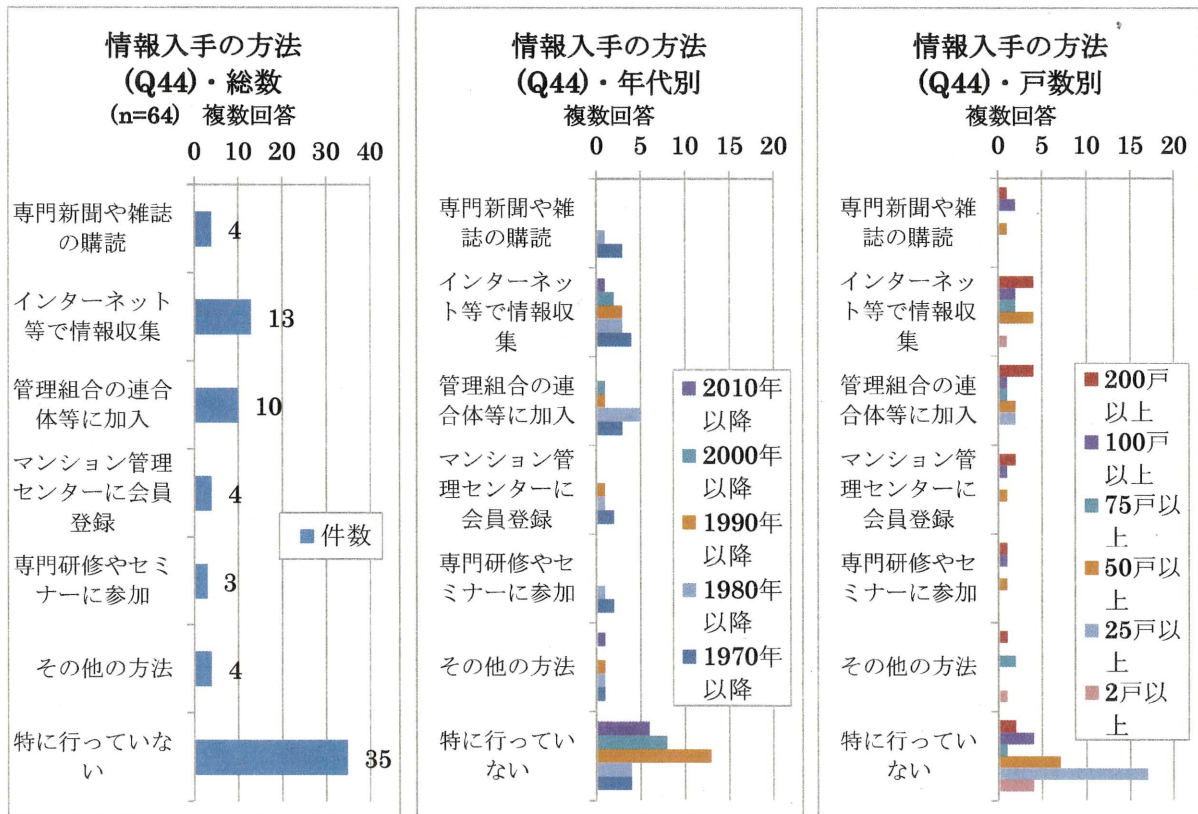
トラブルの解決は、関係者間の話し合いや管理会社への相談によるものが多くなっています。また、専門家への相談先は弁護士が多くなっており、マンション管理士やマンション管理団体を頼るケースは少ないようです。



項目L 情報収集・マンション間の交流について

問 44 管理組合における情報入手や交流について

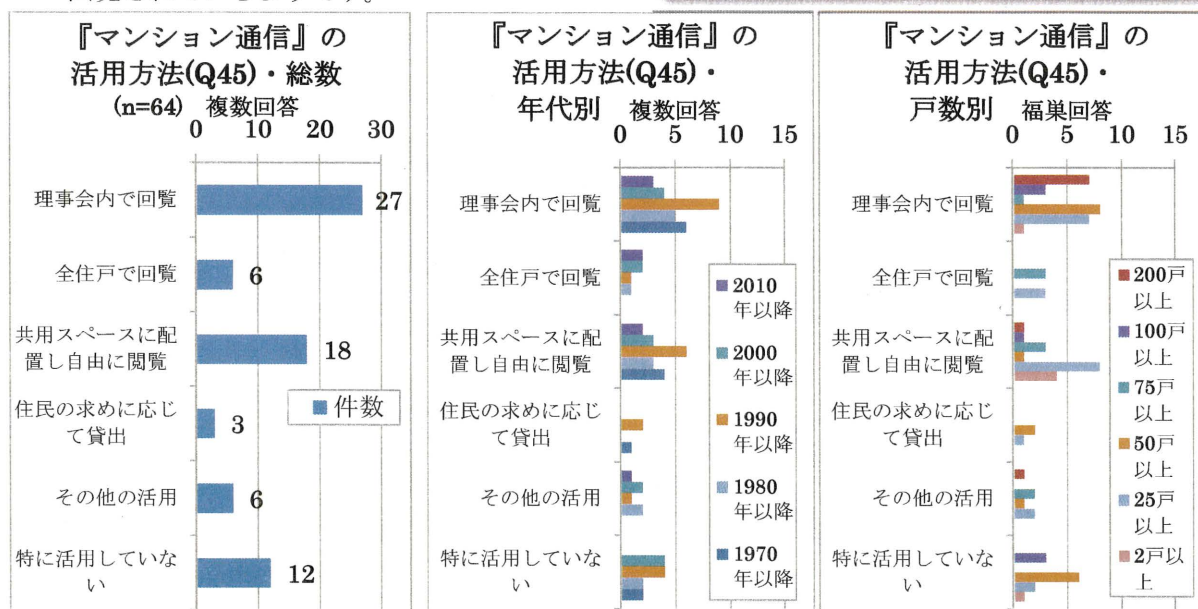
情報収集の手法はインターネットによるところが多くなっています。各項目とも、建築時期の古いマンションまたは戸数規模の大きいマンションほど、なんらかの行動を起こしている割合が高いようです。また、購読する専門誌については、マンション管理センター通信(公益財団法人「マンション管理センター」刊)を挙げるマンションが多くありました。



問 45 『マンション通信』の活用方法について

『マンション通信』は、主に理事会で回覧されているようです。

『マンション通信』…区民が編集委員となって、年4回(3,6,9,12月)刊行しています。
※各マンションには、組合宛てに2部送付しています。

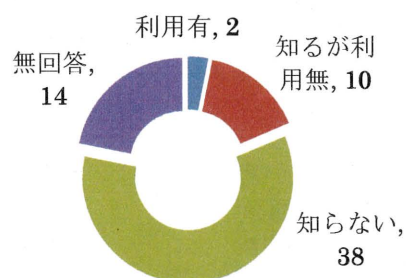


問 46 「分譲マンション交流支援専門家派遣制度」の認知状況について

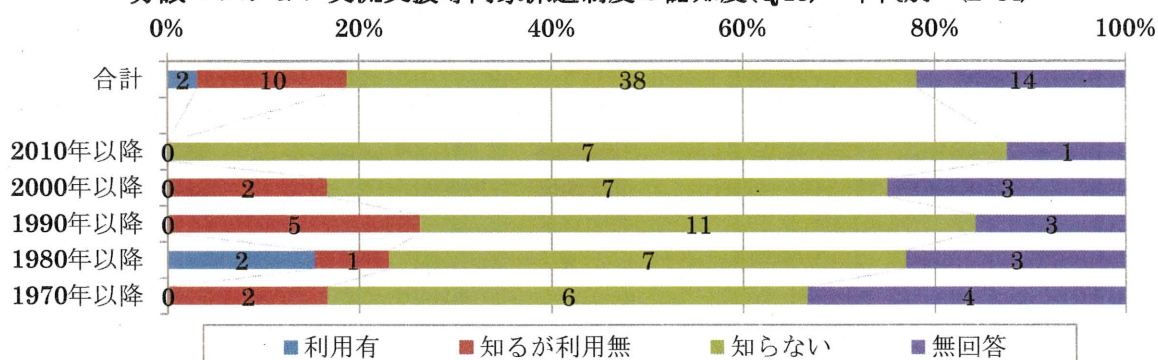
当制度を知らないマンションが多くありました。制度を利用したことがあるマンションは2件にとどまっています。

『分譲マンション交流支援専門家派遣制度』
…複数の管理組合が、合同で実施する勉強会・交流会等に対して、区が講師謝礼（限度額あり）を助成します。

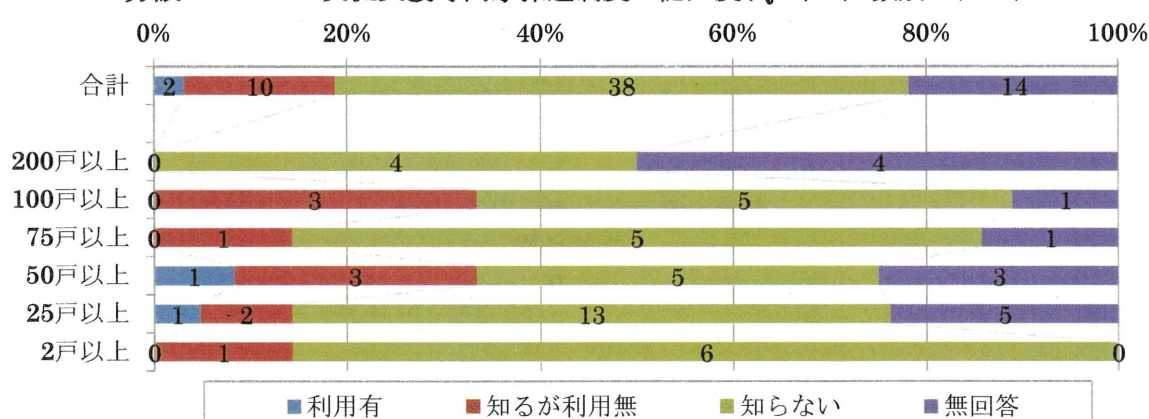
分譲マンション交流支援専門家派遣制度の認知度(Q46)・総数 (n=64)



分譲マンション交流支援専門家派遣制度の認知度(Q46)・年代別 (n=64)



分譲マンション交流支援専門家派遣制度の認知度(Q46)・戸数別 (n=64)

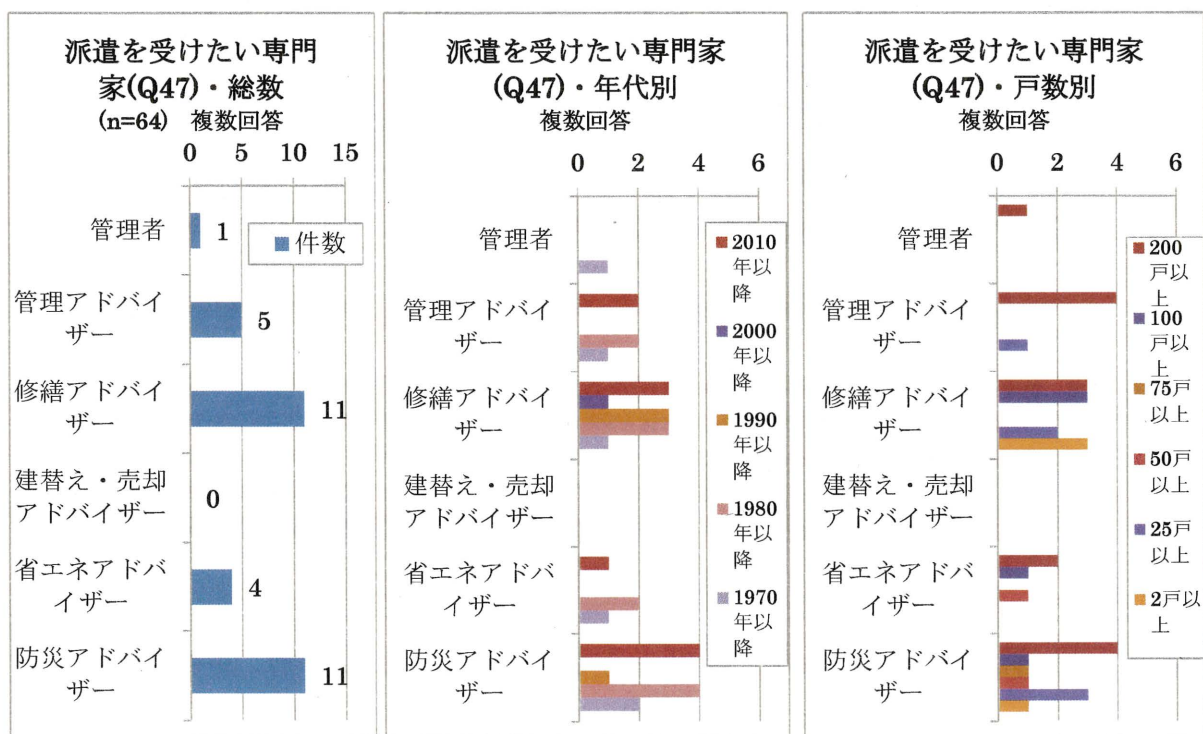


項目M 制度に関する要望について

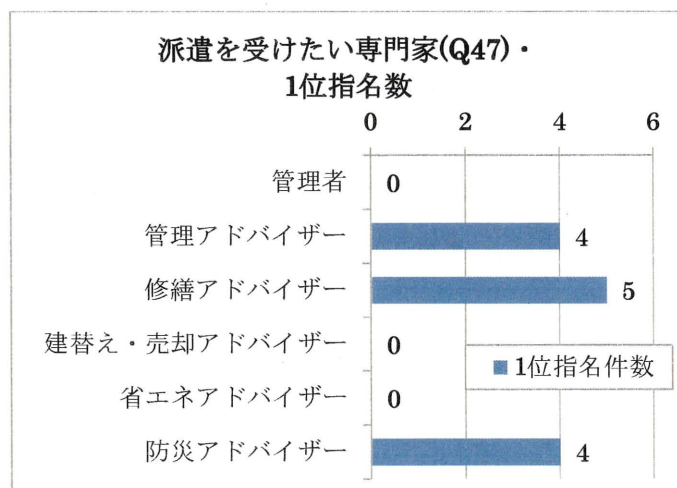
問 47 専門家派遣に係る要望について

修繕アドバイザー及び防災アドバイザーへの要望が多くありました。建築時期の新しいマンションや戸数規模の大きなマンションではその他の専門家にも要望が集まりました。

回答のあった各専門家を、1位指名で見ると修繕アドバイザーに最も要望が集まりました。また、管理アドバイザーについては、全要望数(5件)の大半(4件)が1位指名でした。

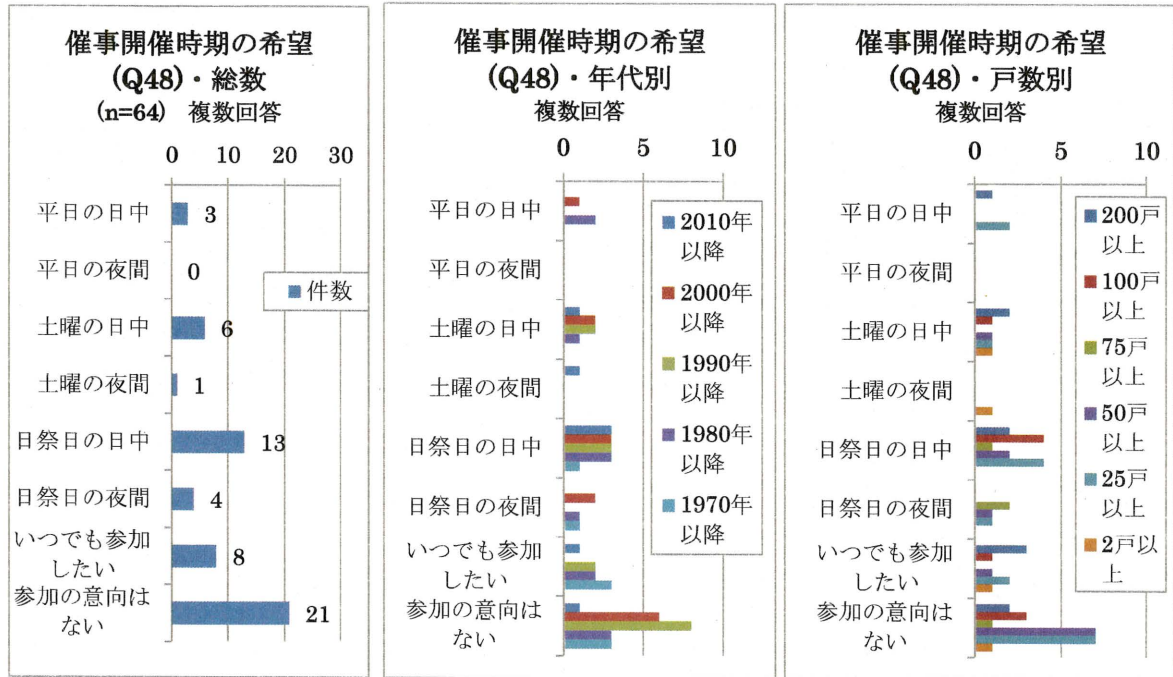


(参考) 1位指名の件数



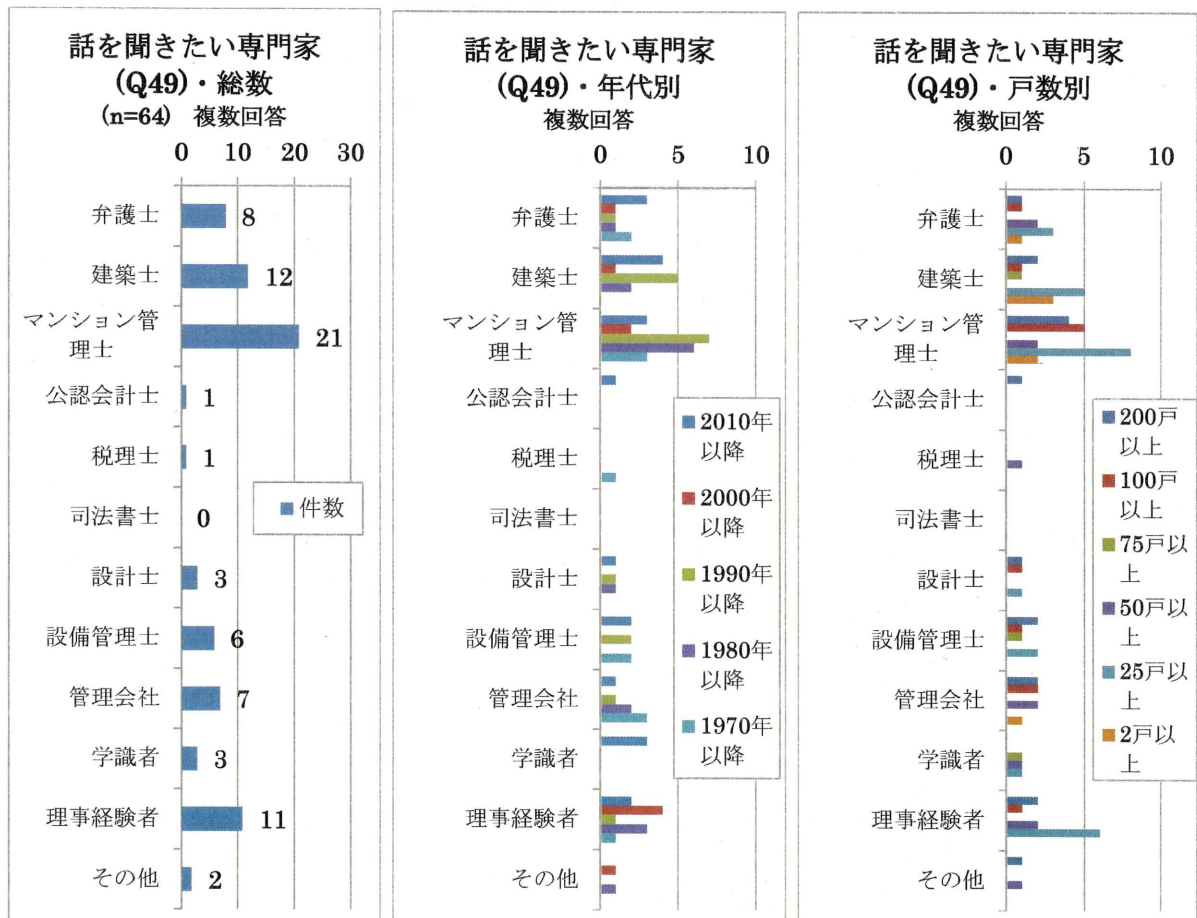
問 48 相談会等イベント開催時期に係る要望について

イベントの開催に係る希望時期は、日祭日の日中が最も高くなりました。その反対に平日の夜間を希望する回答はありませんでした。



問 49 話を聞きたい専門家等について

マンション管理士への要望が高いものとなっています。



問 50 自由意見

自由意見は 10 マンションからありました。内容を分類すると以下のとおりです。

- ・ アンケートの実施及び手法に関する御意見(御鞭撻)……………2 件
 - ・ 修繕工事が行き届いていない部分に係る不安……………1 件
 - ・ 住民の高齢化による理事のなり手不足への不安(委託管理への期待) ……1 件
 - ・ 管理組合と自治会活動に係る要望……………1 件
 - ・ 高経年マンションにおける悩み(大規模修繕、保険)……………1 件
 - ・ 国や都が公表する事項に係る解説の希望……………1 件
 - ・ 常設の相談窓口を開設することへの要望……………1 件
 - ・ マンション通信についての御質問(インターネット閲覧の可否) ……1 件
-
- ・ アンケートを実際に記載された方に関する御説明……………1 件
 - ・ 回答をできる範囲で行った旨の御連絡……………1 件

(複数の項目に御意見をいただいた事例があるため、回答口数(10)と合計は合いません。)

おわりに (御回答いただいた各管理組合関係者の皆様へ)

この度は、御多用中にもかかわらず、50 問にも及ぶアンケートに御回答をいただき、誠にありがとうございました。

各御意見は、今後の本区マンション施策を検討するうえでの、重要な資料といたします。

集計の中で見えてきた御要望について、1 つでも多く、少しでも早く実現できるよう対応を検討してまいりますので、引き続き、本区住宅施策について御理解御協力のほどお願い申し上げます。

江戸川区分譲マンション管理組合アンケート 集計

【詳細版】

平成 28 年 4 月 11 日作成

江戸川区都市開発部住宅課

分譲マンション管理組合向けアンケート

今後の区のマンション施策の参考とするため、以下のとおりアンケートを行わせていただきます。

同様の調査は、平成 21 年 11 月にも行わせていただいておりますが、最新の状況を把握するため、改めて実施するものです。

各設問にお答えいただき、同封の返信用封筒にて、平成 27 年 10 月 5 日 (月) まで に返信してください。

ご回答いただいた管理組合様には、別途、集計結果の詳細資料をお送りいたします。

理事会様はじめ、管理会社様及び管理員様等、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

※集計は統計的にを行い、個別のマンション名を表示することはありません。

提出・問合せ先：江戸川区都市開発部住宅課計画係

電話：03-5662-6387 (直通)

A ご回答者について

管理組合名【 】

ご回答者【 1.理事長 2.理事 3.管理員 4.管理会社担当 5.その他 () 】

ご連絡先(電話:)

B 建物の概要・設備について

問1 マンションの建物概要についてお伺いします。以下の3つの表を完成させてください。

	竣工年月	主構造	階数	建築面積	延床面積
単棟の場合	1.昭和(年 月) 2.平成(年 月)	1.鉄筋コンクリート造 2.鉄骨鉄筋コンクリート造 3.鉄骨造 4.その他(造)	地上()階 地下()階 塔屋()階	()㎡	()㎡
複数棟の場合	最古棟 1.昭和(年 月) 2.平成(年 月) 最新棟 1.昭和(年 月) 2.平成(年 月)	1.鉄筋コンクリート造 ()棟 2.鉄骨鉄筋コンクリート造 ()棟 3.鉄骨造 ()棟 4.その他(造) ()棟 合計 ()棟	最大棟 地上・地下・塔屋 (. .)階 最小棟 地上・地下・塔屋 (. .)階	最大棟 ()㎡ 最小棟 ()㎡ 全棟合計 ()㎡	最大棟 ()㎡ 最小棟 ()㎡ 全棟合計 ()㎡
敷地総面積 ()㎡					

総戸数 ()戸 (a+b+c)		
分譲住宅 ()戸…a うち空室(※)又は売残 ()戸	賃貸住宅 ()戸…b うち空室(※) ()戸	店舗その他 ()戸…c うち空室(※)又は売残 ()戸

(※)空室は、3か月以上空室のものを記入ください。

住戸床面積	廊下形状	駐 車 場		駐輪場	バイク置場
最大住戸 ()㎡	1.内廊下	機械式 ()台…a	その他 ()台…b	レール式 ()台	()台
最小住戸 ()㎡	2.外廊下	a-1.住民向け ()台 うち空数 ()台	b-1.住民向け ()台 うち空数 ()台	直置き ()台	
	3.廊下無 (階段室型)	a-2.一般貸出 ()台 うち空数 ()台	b-2.一般貸出 ()台 うち空数 ()台	合計 ()台	
		総台数 ()台 (a+b)			

問2 共用に設置・対応されている設備等に○をつけてください(*複数回答可)

- | | | | |
|---------------|----------------|------------------|----------------|
| 1. エレベーター()基 | 8. 衛星アンテナ | 15. 防災備蓄倉庫 | 22. 蓄電池 |
| 2. バリアフリー設備 | 9. ケーブルテレビ | 16. 防火水槽 | 23. 太陽熱温水器 |
| 3. 広場、庭 | 10. 光回線 | 17. 雨水貯留施設 | 24. 太陽光発電機 |
| 4. 集会施設 | 11. Wi-Fi スポット | 18. ろ水器・造水器 | 25. 遮熱・高反射性塗装 |
| 5. 管理員室 | 12. オートロック | 19. 自家発電装置 | 26. 全照明のLED化 |
| 6. 宅配ボックス | 13. 防犯カメラ | 20. 防災無線・トランシーバー | 27. シェア自動車()台 |
| 7. 管理組合用ポスト | 14. センサー付ライト | 21. AED(除細動器) | 28. 民間警備会社警備 |

問3 各住戸に共通して設置・対応されている設備等に○をつけてください(*複数回答可)

- | | | |
|----------------|-------------------|---------------|
| 1. バリアフリー設備 | 4. 床暖房 | 7. IHコンロ |
| 2. モニター付インターホン | 5. エアコン | 8. LANケーブル接続口 |
| 3. 緊急通報ボタン | 6. 二重サッシ又はペアガラスの窓 | 9. その他() |

問4 機械式駐車場が設置されている、マンションの方へお伺いします

① 装置の点検の頻度を教えてください(1つだけ)

1. ()ヵ月に1回 2. 不定期に実施している 3. 実施していない

② 昨年10月、国土交通省が定める「機械式立体駐車場の安全対策に関するガイドライン」の改定が行われましたが、あなたのマンションで採られた周知方法についてお知らせください(*複数回答可)

- | | | |
|--------------|----------------|--------------|
| 1. 戸別にお知らせした | 2. 掲示によりお知らせした | 3. お知らせしていない |
|--------------|----------------|--------------|

問5 給水方式について、該当番号に○をつけてください(1つだけ)

1. 貯水槽水道方式(高置水槽) 2. 直結給水方式(直圧型) 3. 直結給水方式(増圧型)

C 管理組合について

問6 管理組合の通常総会の開催状況について、該当番号に○をつけてください(1つだけ)

1. 年に1~数回開催されており、議案の内容等が区分所有者全員に周知されている
2. 開催はされているが、区分所有者に内容等が周知されているとはいえない
3. ほとんど開催されていない
4. 開催したことはない

問7 前問において「1~3」を選択されたマンションの方へお伺いします

- ① 通常総会の開催月を教えてください()月
② 通常総会への出席率を教えてください()%程度

問8 組合役員の任期及び入れ替え規模について○をつけてください

- ① 役員の任期を教えてください(1つだけ)()
1. 1年 2. 2年 3. 3年以上 4. 複数の任期が混在(具体的に)
② 改選時の入れ替え規模について教えてください(1つだけ)()
1. 全員 2. 半数ずつ 3. 一部ずつ 4. その他(具体的に)

問 9 組合役員のなり手不足について○をつけてください（※複数回答可）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 高齢、体力的な理由から引き受けてくれない | 4. 賃貸率が高く、対象となる居住者が少ない |
| 2. 仕事の多忙さを理由に引き受けてくれない | 5. その他（具体的に |
| 3. 役員業務に魅力を感じる居住者が少ない | 6. なり手不足を感じていない |

問 10 役員を引き受けられない区分所有者に対し、協力金（管理費上乘せ）等の制度を設けていますか（1 つだけ）

1. 設けている（金額 ）円/月 2. 設けていない

問 11 管理組合の運営に活用した外部の専門家について○をつけてください（※複数回答可）

- | | | | |
|--------------|----------|----------|-------------------------|
| 1. 弁護士 | 4. 公認会計士 | 7. 設計士 | 10. 学識者 |
| 2. 建築士 | 5. 税理士 | 8. 設備管理士 | 11. 理事経験者 |
| 3. マンション管理士 | 6. 司法書士 | 9. 管理会社 | 12. その他（ ） |
| 13. 専門家の活用なし | | | |

問 12 管理組合の運営に第三者管理方式（※）を導入していますか（1 つだけ）

（※）区分所有者以外の第三者（管理者）により管理組合を運営する方式

1. 導入済み 3. 検討したが導入しない
2. 導入を視野に検討中 4. 検討も導入もしない

D 管理規約等について

問 13 管理規約の作成元について○をつけてください（1 つだけ）

1. 分譲会社 2. 管理会社 3. 管理組合 4. その他（具体的に ） 5. 規約はない

問 14 規約又は細則に特に定めのある項目について○をつけてください（※複数回答可）

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. ペットの飼育 | 5. 専用使用部分の利用 | 9. 管理費滞納への対応 |
| 2. 住戸での事業の実施 | 6. 敷地内での営業活動 | 10. 住民間の交流活動 |
| 3. 住戸の賃貸への転用 | 7. バイクの駐輪 | 11. 防犯カメラの運用 |
| 4. 住戸のリフォーム | 8. 個人情報の管理 | 12. 暴力団排除 |

E 管理費・修繕費について

問 15 管理費負担の算出方法及び金額について教えてください（1 つだけ）

1. 各戸の専有面積の割合に応じて算出している （ ）円/㎡
2. 各戸均一額を負担している （ ）円/戸
3. その他（方法： ）（ ）円/月
4. 現在、管理費を徴収していない

問 16 管理費の額についてどう感じていますか（1 つだけ）

1. 妥当・適正である 2. 高額である 3. 不足である

問 17 管理費節約のための取り組みについて○をつけてください（※複数回答可）

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1. 電力契約方法の変更（高圧電力一括受電など） | 4. 管理委託内容の見直し |
| 2. 共用部分の照明の LED 化 | 5. 管理会社の変更 |
| 3. スマートマンション化（エネルギー管理システム | 6. その他（具体的に |
| の導入など） | |

問18 修繕積立金の算出方法及び金額について教えてください(1つだけ)

1. 各戸の専有面積の割合に応じて算出している () 円/m²
2. 各戸均一額を負担している () 円/戸
3. その他(方法:) () 円/月
4. 現在、積み立てしていない

問19 修繕積立金の額についてどう感じていますか(1つだけ)

1. 妥当・適正である
2. 高額である
3. 不足である

F 日常の管理業務について

問20 管理員の駐在状況について教えてください(1つだけ)

1. 常時駐在(住み込み勤務又は住民が兼ねる)
2. 毎日・一定の時間駐在(通勤又は巡回)
3. 週の数日・一定時間駐在(通勤又は巡回)
4. 駐在する管理員はいない

問21 委託している管理業務について○をつけてください(*複数回答可)

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 事務管理業務(出納・会計・総会の運営補助等) | 4. 設備管理業務(建物設備等の法定点検等) |
| 2. 管理員業務(受付・報告連絡業務等) | 5. その他(具体的に) |
| 3. 清掃業務(共用部分の清掃等) | 6. 委託していない |

問22 委託した業務に関する管理方法の決定者について○をつけてください(1つだけ)

1. すべて管理組合が行っている
2. 一部管理組合が行っている
3. すべて委託先に任せている
- 4.

問23 現在の業務委託の費用対効果(コストパフォーマンス)についてどう感じていますか

① 費用(コスト)について (1つだけ)

1. 非常に満足
2. 満足
3. 不満
4. 非常に不満

② 効果・成果(パフォーマンス)について (1つだけ)

1. 非常に満足
2. 満足
3. 不満
4. 非常に不満

G 計画修繕について

問24 大規模修繕の実施状況について、工事ごとの実施時期(竣工後の年数)を教えてください

	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目
1. 外壁塗装工事	() 年目	() 年目	() 年目	() 年目
2. 鉄部塗り替え工事	() 年目	() 年目	() 年目	() 年目
3. 屋上防水工事	() 年目	() 年目	() 年目	() 年目
4. 給水管工事	() 年目	() 年目	() 年目	() 年目
5. 排水管工事	() 年目	() 年目	() 年目	() 年目
6. 省エネ化工事	() 年目	() 年目	() 年目	() 年目
7. バリアフリー工事	() 年目	() 年目	() 年目	() 年目
8. その他 (具体的に)	() 年目	() 年目	() 年目	() 年目
9. これまでに大規模修繕は実施していない				

問 25 一度の修繕に要した額（最大・最小）について、実施内容とともに教えてください

最大額（	）円	（工事内容(※)：1・2・3・4・5・6・7・8）	（実施時期：1.昭和・2.平成	年）
最小額（	）円	（工事内容(※)：1・2・3・4・5・6・7・8）	（実施時期：1.昭和・2.平成	年）

(※) 工事内容の番号は、前問（問 24）を参照のうえ該当するものすべてに○をつけてください

問 26 大規模修繕工事の資金手当ての方法についてお伺いします（1 つだけ）

（工事を複数回実施している場合は、直近のものについて御回答ください）

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1. 修繕積立金で全てまかなった | 3. 借入れを行った |
| 2. 修繕積立金のほかに一部臨時徴収を行った | 4. その他（具体的に |

問 27 長期修繕計画の作成状況について○をつけてください（1 つだけ）

- | | | |
|-------------------|----------------|--------------|
| 1. 作成済（時期：昭・平 | 年）⇒見直し予定なし | 4. 作成する予定はない |
| 2. 作成済（時期：昭・平 | 年）⇒改定予定（時期：昭・平 | 年） |
| 3. 新たに作成予定（時期：昭・平 | 年） | |

問 28 長期修繕計画を作成された方について○をつけてください（1 つだけ）

- | | | |
|---------|----------------|--------------|
| 1. 管理組合 | 3. 分譲会社 | 5. その他の設計事務所 |
| 2. 管理会社 | 4. マンション管理センター | 6. その他（具体的に |

問 29 今後の大規模修繕の実施サイクルについて教えてください（該当するものすべて）

- | | | | | | |
|-------------|---|------|------------------|---|------|
| 1. 外壁塗装工事 | （ | ）年ごと | 6. 省エネ化工事 | （ | ）年ごと |
| 2. 鉄部塗り替え工事 | （ | ）年ごと | 7. バリアフリー工事 | （ | ）年ごと |
| 3. 屋上防水工事 | （ | ）年ごと | 8. その他（具体的に | （ | ）年ごと |
| 4. 給水管工事 | （ | ）年ごと | 9. 修繕サイクルを決めていない | | |
| 5. 排水管工事 | （ | ）年ごと | | | |

問 30 今後の修繕工事の資金手当ての見込みについて○をつけてください（1 つだけ）

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 修繕積立金だけで対応できる | 3. 借入れが必要である |
| 2. 修繕積立金のほかに臨時徴収を行う | 4. その他（具体的に |

問 31 大規模修繕を行う上での問題点についてお伺いします（※複数回答可）

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1. 区分所有者が必要性を十分認識していない | 7. 修繕積立金が不足している |
| 2. 賃貸化などで不在の区分所有者が多く修繕に関心がうすい | 8. 臨時徴収や借入れについて区分所有者の合意が得にくい |
| 3. 区分所有者の意見がまとまりにくい | 9. 適切な修繕工事者の選定が難しい |
| 4. 担当する（まとめる）役員等がない | 10. 相談・アドバイスを受けられる専門家がない |
| 5. 役員等が多忙で内容を十分に検討できない | 11. まだ長期修繕計画が作成されていない |
| 6. 役員等に知識や経験が少ない | 12. その他（具体的に |

H マンション再生・更新（改修・建替え・売却^(※)）について

(※) 昨年12月「マンション建替え法」の改正によりマンション敷地売却が制度化されました

問 32 マンション再生・更新の検討状況について○をつけてください（該当するものすべて）

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1. 改修を検討している（時期：昭・平 年）頃 | 4. 検討していない |
| 2. 建替えを検討している（時期：昭・平 年）頃 | 5. その他（具体的に ） |
| 3. 売却を検討している（時期：昭・平 年）頃 | |

問 33 建替えを検討しているマンションにお伺いします。

建替えを行う上での問題点に○をつけてください（※複数回答可）

- | | |
|------------------------------|----------------------------|
| 1. 区分所有者の資金面から合意が得られない | 7. 採算性が低く開発業者（デベロッパー）がつかない |
| 2. 区分所有者の年齢面から合意が得られない | 8. 採算性が低く融資先（金融機関）がつかない |
| 3. 賃借人の合意が得られない | 9. 管理組合に資金がない |
| 4. 建替え中の仮住居の手当が困難 | 10. 担当する（まとめる）役員等がない |
| 5. 建替え後、現状の容積を確保できない（権利床不足） | 11. 建替え事業の進め方がわからない |
| 6. 建替え後、増床による収益が見込めない（保留床不足） | 12. 相談できる専門家がない |
| | 13. その他（具体的に ） |
| | 14. 問題はない |

問 34 耐震化の状況について○をつけてください（新耐震・旧耐震に拘らずお答えください）（1つだけ）

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1. 耐震診断の実施を検討している | 4. 耐震診断の結果、耐震性不足と判定されたため工事を実施した |
| 2. 耐震診断の結果、安全性が確認された | 5. 耐震診断の結果、耐震性不足と判定されたが工事を検討・実施する予定はない |
| 3. 耐震診断の結果、耐震性不足と判定されたため工事を検討している | 6. 耐震化の検討はしていない |

I 自治会について

問 35 自治会の設置・加入状況についてお伺いします

① 自治会の設置形態について○をつけてください（1つだけ）

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 管理組合とは別組織として自治会を設置 | 4. 地域の自治会（又は町会）に組合単位で加入 |
| 2. 管理組合と一体組織として自治会を設置 | 5. 設置も加入もしていない |
| 3. 地域の自治会（又は町会）に個人単位で加入 | 6. その他（具体的に ） |

② 全管理組合員のうち、自治会（又は町会）への加入率を教えてください（ ）%

問 36 自治会を設置する管理組合にお伺いします

自治会費の徴収及び会計方法について○をつけてください（1つだけ）

- 管理組合の理事長とは別に自治会長を選出し、会費徴収及び会計も別に行っている
- 管理組合の理事長とは別に自治会長を選出するが、会費徴収及び会計は組合と一緒にしている
- 管理組合の理事長が自治会長を兼務するが、会費徴収及び会計は別に行っている
- 管理組合の理事長が自治会長を兼務し、会費徴収及び会計も組合と一緒にしている
- その他（具体的に ）

J 防災及び災害弱者対策について

問37 防災・避難マニュアルの作成状況（対象災害）について○をつけてください（※複数回答可）

- | | | |
|-----------|--------------|------------------|
| 1. 地震に対応 | 3. 火災に対応 | 5. マニュアルを作成していない |
| 2. 風水害に対応 | 4. その他（ ）に対応 | |

問38 居住者名簿の作成状況及び高齢者等の支援を必要とする者への対応状況について

○をつけてください（1つだけ）

1. 名簿により全ての居住者を把握しており、支援を要する者も完全に把握している
2. 名簿により全ての居住者を把握しているが、支援を要する者の把握は完全ではない
3. 名簿はあるが全ての居住者を把握していない
4. 名簿を作成していない

問39 高齢者等の支援を要する者への具体の取り組みについて○をつけてください（※複数回答可）

- | |
|---|
| 1. 支援を要する者について「支援登録カード」等を作成し、情報を共有しやすいようにしている |
| 2. マンション内に「たすけあい会」等、支援を要する者の日常生活をサポートする体制がある |
| 3. 管理組合が支援を要する者への見守り・安否確認等をおこなっている |
| 4. 管理員が支援を要する者への見守り・安否確認等をおこなっている |
| 5. バリアフリー化等の高齢者が住みやすい改修を行っている |
| 6. その他（具体的に ） |
| 7. 特別の取り組みは行っていない |

K 管理上のトラブルについて

問40 生活のルールに関わるトラブルについて○をつけてください（※複数回答可）

- | | | |
|-----------|---------------------|--------------------|
| 1. 自家用車 | 7. 悪臭 | 13. エレベータの使用方法 |
| 2. 来客自動車 | 8. ゴミ・資源の出し方 | 14. 専有部分のリフォーム |
| 3. 自転車置場 | 9. ポストの使用方法 | 15. 住戸の事務所・事業所への転用 |
| 4. ペット | 10. バルコニーの使用方法 | 16. 住戸の賃貸への転用 |
| 5. 住戸内の騒音 | 11. 共用の廊下・通路の使用方法 | 17. その他（具体的に ） |
| 6. 住戸外の騒音 | 12. エントランス・集会所の使用方法 | |

問41 建物設備に関わるトラブルについて○をつけてください（※複数回答可）

- | | | | |
|-----------|-------------|------------|-----------|
| 1. 雨漏り | 3. 外壁落下 | 5. 受水槽・上水道 | 7. 漏電 |
| 2. 水漏れ・漏水 | 4. 鉄部のサビや腐朽 | 6. 排水・下水道 | 8. その他（ ） |

問42 その他のトラブルについて○をつけてください（※複数回答可）

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 管理会社に関わるもの（具体的に | ） |
| 2. 周辺環境に関わるもの（具体的に | ） |
| 3. 管理組合運営に関わるもの（具体的に | ） |
| 4. 費用負担に関わるもの（具体的に | ） |
| 5. 管理規約に関わるもの（具体的に | ） |
| 6. その他（具体的に | ） |
| 7. 特にトラブルはない | |

問43 トラブルの解決方法について○をつけてください(※複数回答可)

- | | | |
|---------------|-------------------|------------|
| 1. 当事者間の話し合い | 5. 東京都に相談 | 9. 弁護士に相談 |
| 2. 管理組合内の話し合い | 6. マンション管理センターに相談 | 10. 訴訟した |
| 3. 管理会社に相談 | 7. マンション管理業協会に相談 | 11. 民事調停した |
| 4. 江戸川区に相談 | 8. マンション管理士に相談 | 12. その他() |

L 情報収集・マンション間の交流について

問44 管理組合で現在行っている、情報入手・交流等について○をつけてください(※複数回答可)

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 専門新聞や雑誌の購読
(誌名:) | 4. マンション管理センターに会員登録 |
| 2. インターネット等で情報を入手 | 5. 専門研修やセミナーに参加 |
| 3. 管理組合の連合体等に参加 | 6. その他(具体的に) |
| | 7. 特に行っていない |

問45 マンション通信の活用方法についてお伺いします(※複数回答可)

- | | | |
|------------|--------------------|--------------|
| 1. 理事会内で回覧 | 3. 共用スペースに配置し自由に閲覧 | 5. その他() |
| 2. 全住戸で回覧 | 4. 住民の求めに応じて貸出 | 6. 特に活用していない |

問46 「分譲マンション交流支援専門家派遣制度」(※)の認知状況について(1つだけ)

(※) 区では複数のマンション管理組合で交流会・勉強会を行う時に、講師派遣料を助成しています

1. 利用したことがある 2. 知っているが、利用したことはない 3. 知らない

M 制度に関する要望について

問47 以下の各種専門家派遣について、利用の要望がありましたら順位とともに教えてください

	利用要望の有無	「あり」の場合の要望順位
管理者派遣	(あり ・ なし)	() 位
管理アドバイザー派遣	(あり ・ なし)	() 位
修繕アドバイザー派遣	(あり ・ なし)	() 位
再生(建替え・売却)アドバイザー派遣	(あり ・ なし)	() 位
省エネアドバイザー派遣	(あり ・ なし)	() 位
防災アドバイザー派遣	(あり ・ なし)	() 位

問48 相談会などイベントの開催時間帯について要望がありましたら○をつけてください(※複数回答可)

- | | | | |
|----------|----------|-----------|--------------|
| 1. 平日の日中 | 3. 土曜の日中 | 5. 日祭日の日中 | 7. いつでも参加したい |
| 2. 平日の夜間 | 4. 土曜の夜間 | 6. 日祭日の夜間 | 8. 参加の意向はない |

問49 講演・相談などにおいて話を聞きたい専門家について○をつけてください(※複数回答可)

1. 弁護士	4. 公認会計士	7. 設計士	10. 学識者
2. 建築士	5. 税理士	8. 設備管理士	11. 理事経験者
3. マンション管理士	6. 司法書士	9. 管理会社	12. その他()

問50 自由意見 ※住宅施策に対する御意見等がございましたら、ぜひご記入ください。

アンケートは以上です。御回答ありがとうございました。